京城日報
夕刊
七月一日（火）

畏し 御養蠶の御體驗
二時間にわたる御見學
兩陛下御養蠶所に行幸啓

初めて御覽前の由で、斯かることは學界にも大きい收穫であり、

皇太后陛下 天蠶の大御發見

【東京電話】皇后陛下には一日午後二時　天皇陛下と御共々宮中紅葉山御養蠶所に行幸啓、本田蠶糸校長の御說明で選ばれた同校女生徒四名の作業狀況を具さに御覽、グラ／＼蠶を立つ蠶簇の御傍らに約二時間余に亙り親しく蠶糸家の勞苦を御體驗遊ばされ午後四時還御遊ばされた。尚青山大宮御所にて、皇太后陛下の御發見遊ばされた天蠶は珍しくも馬鞭なる龍木に棲息上簇してゐたことが判つた。これは三十日　皇太后陛下が有栖御用掛を召され同御用掛りは棲息狀態を詳細視察して、皇太后陛下に言上した

土木事業の助成 地方債許可の緩和
官業の民營化等々
內相首相に進言す

【東京電話】安達內相は三十日夜濱口首相を訪問、小泉遞相等の主張を支持する立場から地方土木事業起工のため地方債許可方針の緩和、官業の民營化、電話架設事業の民營等が失業救濟、財界不況打開のため時宜に適する計畫たる旨力說、意見を交換、約四十分にして辭去した

產業振興積極策 急速度に展開か
小泉遞相等の主唱
けふ閣議に諮らん

【東京電話】底止する所を知らぬ不景氣の深刻化に小泉遞相、中橋商工大臣、永井外務次官等はこれが對策として國內產業の振興により打開するより外に途なしとし、濱口首相以下閣僚間を歷訪し產業振興につき諒解を求めつゝあつたが、政府與黨は勿論民間實業界の空氣も漸次これに共鳴しつゝあるを以て、小泉遞相はいよ／＼今一日の閣議席上郵便貯金利下げに關聯して產業振興に必要な諸施設を促進せしめると共に、財閥事業の擴張、電力の統制等につき諒解を求める事になつてゐるから、政府の產業振興の積極策はこゝ數日中に急速度を以て展開するものと見られてゐる

相當議論あらん
＝けふの定例閣議

【東京電話】一日の定例閣議では郵便貯金利下げ問題につき意見の交換を爲すが、利子引下げ率に就てはなほ藏相、遞相間に完全な一致を見るに至つてゐないのみならず、小泉遞相は郵貯利下げと同時に產業振興策の民營化を具申實現したい意向を持つてゐるが、井上藏相初めこれには閣內に相當異論あり、かつ郵貯利下げ率を大藏省側が遞信省の諒解を得ず井上發表せるに對し小泉遞相は大部不愉快な感を抱いてゐる模樣であるので、一日の閣議はこれ等の問題も加つて相當議論を見るであらう

國產獎勵で 外人商人大恐慌
外務省に抗議的陳情をせん

【東京電話】政府は目下國產愛用の宣傳に浮身をやつし國內產のものでも外資によるものは國產品でないと排斥するものすらあり、さらぬだに國產獎勵のため打擊を受けつゝある日本人を得意とする外人商人等は大恐慌を起し、この程外務省に對し抗議的陳情をなしたが、或は本國政府を動かして國際問題とするやも知れぬ形勢にある

經濟使節を 東洋に派遣
英國政府から

【ロンドン三十日發電】三十日英國下院において海外貿易局長チレット氏は議員の質問に對し
まだ具體案は決定せぬが政府は東洋方面の經濟事情調査のため經濟使節を派遣すべく提案せんとしてゐる
官を奉辭した、なほ右經濟使節の目的に關し英政府當局は左の如く發表した
右經濟使節は東洋殊に支那に於ける綿製品の販路擴張並に改善の可能性につき調査を行ふものである

歲入欠陷だけは—
兎も角も補塡せん
節約總額六千萬圓
明年度豫算編成は更に緊縮

【東京電話】本年度實行豫算節約は陸海軍兩省の强硬なる態度によつて行惱みとなり井上藏相は阿部財部兩相と更に直接談判を行つて原案の貫徹を期してをるものの大藏省原案の節約總額八千百萬圓陸軍千五百萬圓、海軍三千萬圓に對し今後如何に藏相が强制しても陸軍一千萬圓、海軍千五百萬圓迄ゆけば寧ろ豫想外の成功と見られ藏相もこの程度なら妥協してもよいとの肚であるといふ。然るときは節約總額は結局六千萬圓程で大藏省原案に對し二千余萬圓の減少であるが、兎も角も六千萬圓あれば本年度の歲入缺陷だけは補塡し得るわけである。藏相は明年度豫算編成の時期切迫のため今週中か遲くも十日頃までに是非とも決定したい意向であるが、これだけの節約を以てしては到底減財源を補塡することは不可能であるから、明年度豫算編成に際し更に物價低落を理由とする徹底的の行財政整理が行はれるのではないかと見られてゐる

軍縮全權 國民歡迎大會
けふ明治神宮外苑で行はる

【東京電話】ロンドン軍縮會議に出席した若槻財部兩全權の勞をねぎらふ國民歡迎大會は一日午前十一時から神宮外苑日本青年館大講堂で開催された。來會するもの三千余名に達し盛會を極め、發起人側を代表して三宅雪嶺博士歡迎の挨拶を述べた後、若槻氏はフロツク姿で滿場の歡呼裡に登壇、一場の感謝演說を試み一同　天皇、皇后兩陛下の萬歲を三唱し直ちに午餐に移り、兩全權のため乾杯萬歲を浴びせ午後一時大會を終つた　なほ財部氏は閣議のため缺席した

昭和製鋼所 新義州見込なし
鞍山設置か中止か 二途の中に定まる
渡邊商議會頭は一先づ歸城する

昭和製鋼所設置問題は一たび朝鮮側に不利の報道が傳はるや、全鮮的に衝動を與へ地元新義州の蹶起となり安東縣の市民大會となり、更に有賀殖銀頭取の蹶起となり、飽まで目的の貫徹に猛進することゝなつたが、東上運動中の渡邊京城商議會頭から三十日夜左の第二報が着電した

仙石滿鐵總裁に面談せるが新義州に設置の意思なきこと確かなり而して井上大藏大臣が仙石總裁の希望條項に承諾を與へぬことも確かなり。鞍山に置くか中止するか二途の中に定まるべきも、決定迄にはなほ時日を要すべし。予は七月二日歸鮮す　新義州安東兩地の委員は殘留す

大々的に氣勢を揚げん
甲子俱樂部と同民會の主催で近く講演會を

昭和製鋼所の新義州設置は最早絕望となつたらしい形勢であるが、これを廻る遺憾として渡邊京城商議會頭以下が東京にて最後の運動をなしつゝある外、朝鮮でも有賀殖銀頭取等は朝鮮のために默視するに忍びずとして總督に對し陳情を試みる等最後の運動が猛烈に試みられるに至つた。一方甲子俱樂部および同民會でも新義州設置は朝鮮の死活問題であるとして近く兩會共同主催の下に講演會を開き、民間側として大々的な氣勢をあげることになりそれ／＼準備中である

艦型を縮小して 增加
空軍は廿八隊に增す
▽—新國防計畫案の內容

【東京電話】海軍省軍令部間で意見の纏つた新國防計畫の內容は、一切極祕に附されてゐるが仄聞するところによると大體次の如くである

一、新國防計畫の大綱は大正十二年に決定した國防計畫の小部分を修正したもの
一、而して新造せんとする補助艦艇については艦型及び備砲の點につき特に研究せしむる事
一、**八吋巡洋艦の勢力不足を補ふため六吋巡洋艦は條約の許す限り範圍の最高限度で建造する**
一、**航空母艦一隻を建造すること**（條約保有量までになほ一萬二千噸の餘裕あり）
一、巡洋艦保有量の二十五パーセントまで航空母艦の甲板を設置し得るので、**新に巡洋艦として航空母艦を兼ねた艦艇を新造する事**
一、**潛水艦の勢力不足はその配置替へと艦型を小にし數を多くして補充し**、一部は驅逐艦及び水雷艇を以て代用する
一、航空隊は先づ海上部隊の充實に意を注ぎ、**一九三五年の次回軍縮會議までに二十八隊**（現在十六隊）**の完成を期する事**

八代大將に
叙位叙勳

【東京電話】畏き邊りでは三十日逝去した八代大將に對し三十日附左の特旨を以て叙位叙勳の御沙汰があつた

樞密顧問官海軍大將
正三位勳一等功三級　男爵　八代六郎
敍從二位　授桐花大綬章

なほ畏き邊りでは三十日午前九時牛込小石川の男爵邸に勅使を御差遣御弔問を賜はることゝなつた

暑休後か 二名の補缺
顧問官の補充
同時に任命

【東京電話】八代樞密顧問官の薨去で樞密顧問官の缺員は二名となつたが、これが補充については政府は當面の對樞府問題たるロンドン條約案の樞府諮詢完了後において樞府側と詮衡の上二名一時に決定の筈であるから、早くて暑中休暇後となるであらうと見られて居る

閣議決定事項

【東京電話】一日の閣議において左の事項決定した
一、商工審議會官制廢止の件

總督靜養

齋藤總督は今一日は登廳せず倭城臺の官邸に引籠り靜養した

宇佐美長官
＝明朝退城

渡城中の宇佐美東拓總裁は二日朝總督府に兒玉政務總監その他を訪問して退城の挨拶を述べた。長官一行は二日朝九時五分京城發平壤に向ふ豫定であると

司法官會議
＝第二日＝

全鮮司法官會議第二日は第一日に引續いて一日午前九時より總督府第一會議室に開かれ、兒玉政務總監の臨席にて日程に入り、第一日に殘つた出席各法官の管內狀況の報告を續けてこれを終り正午休憩、午後一時再開京城覆審法院部長の希望、增永高等法院判事、山澤高等法院檢事よりそれ／＼希望の開陳ありて午後四時散會した。第三日の日程は深澤法務局長の訓示にて午前中は各法院長、各檢事長各檢事正より意見の提出あり、午後一時よりは出席者および辯護士會長の懇談會を催すはずである

辯護士會長

右懇談會に出席する各地辯護士會長は左記九氏である
水野正之丞（京城內地人會）、[illegible]見（公州）、蔡容默（咸興）、吳崇殷（小鹿）、[illegible]（新義州）、武尾禎藏（大邱代理）、安武千代吉（釜山）、金鍾根（全州代理）

海相巧みに 急所を逃げる
公正會委員と 昨夜會見して

【東京電話】貴族院公正會の井上政務調査部理事、第五分科會員の大井、坂本、今園、小畑、鍋島、上田、辻、千田の九男は卅日午後一時半財部海相を訪ね統帥權問題、兵力量問題、軍部參議院會議の開否につき質疑應答をなしたが、海相は巧に急所を逃げ十時會見を終つた。その內容は條約の樞府御諮詢前とて祕密にされてゐる

妥協して
五千五百萬圓

【東京電話】大藏省と陸海軍兩省との再度節約折衝は大藏省の態度が積極的に出る事に決定したゝめ當局では相當捻出出來ると稱して居るが、兩者の開きが大きいので讓歩により一應認める意向であるが、その妥協點は陸軍への要求一千五百萬圓（妥協一千萬圓）、海軍への要求三千萬圓（妥協千五百萬圓）、その他三千六百萬圓（妥協三千萬圓）、計八千百萬圓（妥協額五千五百萬圓）と見られ、なほこの不足額二千六百萬圓は今後の歲入減を見た上で再要求をするより外はないと

地方官異動（東京電話）

任佐賀縣知事（二等）　京都府警察部長　井上英
依願免本官　佐賀縣知事　今宿次雄
任京都府書記官（二等）　和歌山內務部長　泊武治
補警察部長
任和歌山縣書記官（二等）　福井縣警察部長　多久安信
補內務部長
任福井縣書記官（三等）　長野縣學務部長　小西竹次郎
補警察部長
任北海道廳事務官（四等）　北海道廳事務官　階川良一
補拓務部長

泰安方面で 兩軍戰闘
戰況はなほ不明

【北平卅日發電】閻錫山氏は濟南攻略軍を二分し傅作義第二路軍を膠濟線の兗東方面に向はせ、張蔭梧第四路軍は徐州を攻擊せしむべく命令を發しすでに兩軍とも行動を開始した。二十九日來泰安南方に戰闘起れるも戰局は不明で徐州方面の中央軍は頗る有利の陣地である

北方政府の組織
三十五名の特別委員を命ず

【北平卅日發電】閻錫山氏は汪兆銘氏から大同團結と北方政府組織の督促電報に接したので、今朝直ちに各派代表を召集協議の結果、晉、馮西派および拡大派、西山派、改組派より卅五名の特別委員を出すに意見一致を見た

航空往來（一日）

下り　星野榮五郎氏（大連へ）
到着　尾崎芳代松氏（大連より）

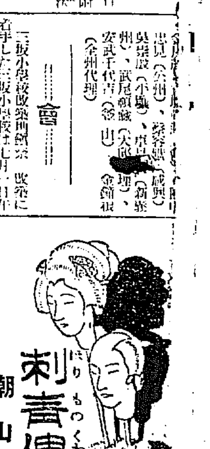
―人―

◇總督府出席のため二日朝釜山上陸北行の豫定
◇小川鄉太郞氏（大藏省書記官）一日午前七時着川本旅館へ
◇三好保氏（醫師）卅日夕入城京城ホテルへ▲三好經男氏（大阪市辯護士）同上
◇青柳八百造氏（大阪電氣學校）卅日午後入城備前屋へ▲吉川正良氏外卅一名（第一回滿洲見本市神奈川縣出張團）同上
◇小野和之氏　思想と生活同人たる同氏は曩て腎臟を病み明治町賀化病院入院中一日午前二時半死去した、葬儀は三日午後五時大和町開教院にて執行
◇井坂豐次郎氏（前キリスト教青年會總務）今回退任につき挨拶のため一日本社來訪
◇本田岩見（海外拓殖學校理事）河谷靜夫（同）兩氏　鮮滿視察團引率中大北軍一氏の案內にて一日挨拶のため本社來訪
◇吉田豐助氏（釜山商議）挨拶のため一日本社來訪
◇田邊新智氏（京城高工教授、中央試驗所技師）洋行中のところこの程歸朝、挨拶のため本社來訪
◇松田若野里氏（テナー歌手）伊太利、佛國等に永く滯在聲樂研究中であつた氏は歸朝の途次挨拶のため本社來訪
◇山本寺巳氏（總督府技師）一日午前十時京城驛發慶北農業技術官會議に出席の上同方面視察の上十日頃歸任の豫定
◇星野米藏氏（鐵道局囑託）事務出張中の同氏は一日朝歸任
◇今村明恒博士（東大理學部教授）ストツクホルムに開催の第三回測地學及地球物理學會に

＝會＝

三坂小學校改築地鎭祭　改築に着手した三坂小學校は七月一日午前九時より鹽水京城府尹外關係者列席の上地鎭祭を執行した
商工新聞新館地鎭祭　商工新聞では黃金町一丁目殖產銀行前に新館建築の地をトし一日午後四時地鎭祭を擧行した

刺青傀儡話（37）
潮山長三　作
河原塚龜太郎　挿畫



五月雨る、（八）

櫛八は竹川町の長州屋を出て、雨の中をぶら／＼と歸つた。
『何にしても、かたじけねえ話でみやあがる。うふッ！』
獨りにこ／＼しながら、ぬかるんだ道を拾つて步いてゐると、向ふからスリの無宿の虎松がやつて來た。
『おい、櫛八さん、迎ひに來たよ』
『お、出張つて來たね』
『うん、首尾はどうだつたい』
『首尾か——うッ！』
『いやに、にや／＼しなさんなよ。氣が重い』
『にや／＼したつて、いゝねえお世話さ。お前は氣が重いか知らねえが、こつちは懷中が重くなつてゐるんだい』
虎松もにやりとした。二人傘を並べて步きながら、あたりに氣を配つて、ほそ／＼話。
『懷中が重いたあ有難え。その眼なあ、一體何のしやれでえ?とんだ物じみてゐる。あゝ、何の事でえ』
『がつかりするない。お前に早彫りしてやつたつて、びた一文貰れねえんだから、代りに他人から前金を取つて來た奴さ』
『それにしても解せねえぜ。長州屋の時藏は何だつて又——こいつは態だねえ。わけがわからねえ』
『わかつてたまるけえ。おいらだつて、わからねえや』
と櫛八、にや／＼笑つてゐる。
虎松が不思議がる通り、これはよつぽど變な話だ。櫛八自身にも、わけがわからないとはいふもの、實はちやんと、わけがわかつてゐるのだらう。無意味に金を出すやうな時藏ではない。
虎松はそつと櫛八の袖を引いた。
『お前さん、味をやつたのかい』
と、目が變に燃つてゐる。
『味とは何だ』
り藥せねえありやあ、おいらの體に牡丹の唐獅子の倶利伽羅紋々が、またゝくひまに出來上らうつてものだ。櫛さん、よく藥を買つて來て下すつた。有難え』
ぺこ／＼お辭儀をした。してみると、櫛八は虎松の刺青を彫りたい爲め、それで長州屋へ無心に行つたものと見える。
ところが、櫛八、かぶりを橫に振つた。
『いゝや、違ふよ。懷の中は藥ぢやねえ』
『へ?だつてお前さん、あれを買ふか貰ふかしに行つたんだらう』
『そのつもりで行つたんだが、買つた物は小判が五兩さ』
と懷中をぽんと叩いて見せた。
虎松は口をあんぐり。
『へーん。又妙な物を買つて來たものだなあ。それで藥は?一件の藥は?』
『そいつは買れずしまひよ』
『ねッ?』
『とんと買れなかつた』
『そ、そんな筈ぢやあねえ筈だが——』
『文句いふな。まあ、見ねえ、これだ／＼』
櫛八は片手を袖に入れ、それを襟の間から出した。ぴかりと光つた小判が五枚、掌の上に載かつてゐた。
『櫛八さん、小判の事はわかつた。藥は買れねえで小判を買れる
『何だなやあねえよ。おいらに突き合つて來れるお前だ。時藏の所で、これだな』
と、指で錢形を作つて見せた。
『あはゝゝ。何云つてやがるんだ。おれは曲つた事は嫌ひな男だ』
『だつて——』
『何が、だつてだ。何でもいいから默つてゐねえ。その代り一杯吞ましてやらあ』
『いや、お前さんばかりに金は費はせねえ。おいらも出さう。今早速六間堀へ繰出して見るか』
虎松は鋭い目であたりの往來を見廻した。巾着切としての猜心が、そゞろに働いて來た樣子だ。

神宮參拜（卅日）

總數一九九人▲內譯內地人一八九人▲朝鮮人一二人▲商業京城修養團四一人▲兼市小學校五一人▲前年度總數八九八人

あすの天氣（2）

高氣壓は小笠原島附近の海上から朝鮮に擴がつてゐるが半島附近の氣壓配置は不安定である全鮮一般に曇り所によつては小雨がある、明日は明星不定である

豫報　曇一時晴
一日正午　二三、〇度
三十日最高　二三、五度

陸軍一等軍醫正　都築甚之助氏發見　英米獨政府專賣特許

かつけ
アンチベリベリン

眞理は古くしていつでも新しい「發見」せられて二十年
人を助けて二十年努力に始り努力に終る

（說明書送呈）　粉末、錠劑、丸劑、エキス、注射液

適應症
乾性脚氣　濕性脚氣　衝心脚氣　慢性過敏性脚氣　痲痺性脚氣　姙娠脚氣　產褥脚氣　乳兒脚氣　等の治療及豫防劑

東京市麻布區笄町　合資會社　南信堂新藥部

腸內强力殺菌新藥
ワカ末（整腸劑）
醫學得業士若林哲朗氏創製
（說明書贈呈す）

腸消毒藥　として人體試驗に於て他の藥劑に比し數倍の殺菌力を有し些も副作用なし故に腸內諸症に對し安全にして卓效ある適し本劑の右に出づるものなし

適應症　急性慢性腸加答兒、胃腸加答兒、消化不良、腸炎、下痢、大腸加答兒、腸チブス、パラチブスの初期、赤痢、疫痢、コレラ、大腸菌性膀胱加答兒、小兒殊に大腸加答兒に特效あり

新發賣　小兒用　二百粒入　壹圓

定價　末劑一瓩入金廿圓五十錢　同五十瓦入金一圓廿錢　錠劑五十錠入金五十錢　同百錠入金八十錢

發賣元　東京市麻布區笄町　合資會社　南信堂新藥部　振替東京七八五〇

ナンセンス探險
マーチヤン狂時代
何が彼等をさうさせるか
感覺と戰術の妙味

文壇の大御所菊池寛や久米正雄、さては探偵小説界の甲賀三郎なんどの面々が、象牙の塔から象牙の牌へ手をそめたのが病みつきで、文藝春秋などで麻雀時代の喇叭を吹いて以來、まだ數年を出ないのに、踊るわく麻雀病患者の洪水に、今や完全に麻雀狂時代は現出した。現在東京だけでも麻雀クラブは千軒にのぼるといふ繁昌ぶりだ

×

ダンスガール、マネキンガール、ステツキガールはもう古い。マーチヤンガールが出現して、ポン、チーと白魚の手が青緑紗の卓上でスマートに跳躍しようといふものだ。がしかし、麻雀なるものは、それほど甘いものではない。女なんかの顔や手を鑑賞してゐる余裕はない。勝負に入つたら、無我夢中だ。『わたしの亭主は家を外にして困ります。どうぞ警察のお力で麻雀を遊ばないやうに説諭してやつて下さい』と精神の裏から警察へ投書が舞ひ込むといふ始末だ

一度病みつくが最後ひまつぶし夜ふかしは勿論、夜明かし何のそのだ『明ければダンサーの涙雨』でなく『明けれや女房の涙雨』だ

×

さても麻雀病患者らよ、——何が彼らをさうさせたか——と慨嘆成吉の筆法を借りるまでもなく、病源は簡單明瞭『面白い』からである青緑紗（に限つたわけではない）を張つたテーブルの上に眞珠のやうに輝く象牙の牌、視覺、聽覺、觸覺を通じて、すべてこれ魅力の誘惑だ。どてらを着込んで、毛脛を出して、車座となつて座布團の上に、パチパチと叩きつける無作法とは聊か品格がちがふ——オツと花札黨から叱られるぞ！

×

『關釜連絡八時間……』と、朝鮮産業の歌にはあるが、麻雀も正規の一勝負四圈を終ればザツと八時間、下關釜山間の航行時間を、勝負に費すといふ勘定だ。これだけでも夜更し夜あかしは尤もな話で、寢不足となり、執務障害となり、勵銘となり、家庭爭議となり、說諭願ひとなる。『自今麻雀戲を禁ず』と講談あたりでお布令が出たといふのも、ありさうな話。

×

麻雀は、その器具が感覺的陶醉の極致をもつてゐるのみならず、戰術の複雜巧緻は、驚嘆に値する。しかも、さすがは文字の國支那の發案だけに、嶺上開花、海底撈月、金雞奪食、國士無双など、服技ルール上に名文句が冠せられてゐるのも感服の外はない

×

京城では現在麻雀黨が六百餘名、クラブは、本町三丁目の京城麻雀會、明治町三丁目の城南倶樂部、黃金町二丁目の雀友會、漢江通り三番地の龍山麻雀會があり、雀友會から雜誌『麻雀往來』が今月中に創刊される。しかして、京城の麻雀ファンは、約五千名の見當だ

×

さても麻雀禮讃者よ、貴重の時間を費して、得るところは何ぞ！と叱り給ふな。亡國の賭戲と一概にけなし給ふな——と麻雀病患者らは、初戀の味カルピスの宣傳よろしく、忘れかねる陶醉に浸りながら『麻雀は家庭的、神安的な高尚な遊戲であるがゆゑに……』と我が田に水を引くであらう

（寫眞は去る廿八日夜黃金町集會所で開かれた歡迎麻雀會に出席の甲賀三郎氏＝正面＝）

李王、同妃兩殿下
三日東京御出發
五日京城へ御歸省

李王職發表＝李王、同妃兩殿下には一昨年春歐洲から御歸朝間もなく御歸省遊ばされたが其後李王殿下には東務御多端、御歸省なかつたが今回東務の御都合を御見計ひ急に御歸省御豫定相成ることになり妃殿下御同伴來る三日午前十時東京御出發、京都に御一泊の上五日午後十時京城着、御歸省遊ばされることに決定した、御滯在は約一週間の御豫定である

旅客に炊き出し
大田裡里兩驛は大混雜
線路埋沒十數ケ所

【大田特電】湖南線は豪雨のため築堤の崩壞、線路の埋沒十數個所あり三〇六號列車（卅日午後六時大田發）が辛ふじて現場を通過後、全く不通となり、大田、裡里兩驛にて旅客の炊出しをなし大混雜をなしつゝあり、鐵道局大田工務事務所にては人夫、材料を蒐集し一日午前七時出發せしめたが、線路故障のため前途出來ず復舊の見込みたゝず

儒城溫泉に危機迫る
甲賀氏の一行も降り籠める

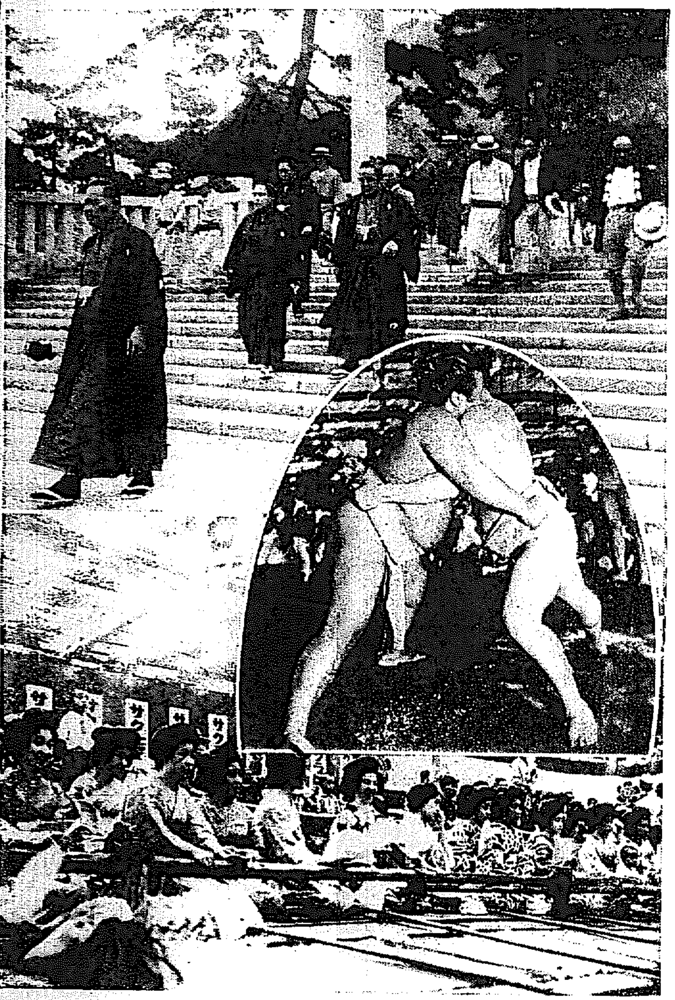
【大田特電】大田、公州、儒城間は河川氾濫し、橋梁流失のため交通杜絕し、殊に溫泉の都儒城は河川の增水のため一日未明堤防崩壞の危機にせまり、消防組、青年團總出動を作業しつゝあり、附近部落は殆んど浸水、避難者中には甲賀三郎、里見進、岡輝子、君島幾子嬢などの普選演説旅行の一行あり、一日朝十時には交通杜絕、その後の狀況不明

湖南方面 盛んに降る
湖南線は不通
京釜線は開通

湖南線 二十六日來降り續く雨に線路地盤弛みつゝある處へ卅日から豪雨となり一日早朝に至り大田、江景間各所に被害を受け列車運轉不能になつたが目下の處開通見込立たず今尚盛んに降りつゝあり各河川は益々增水中である。線路被害箇所は次の通りである

▲柱水院豆溪間大田起點二三、四軒附近築堤百米崩壞、同二〇、八軒附近百五十米間軌條埋沒
▲京鐵豆溪山間大田起點三六、一二軒附近約三百米土砂流失
▲柱水院豆溪間大田起點二一、一三軒附近岩川橋梁橋石垣全部流失
▲論山江景間大田起點六〇、六軒附近堤防三十米決潰（復舊二時間後の見込）
▲大田柱水院間大田起點五、五軒附近橋梁袖裏十米土砂流失

京釜線 大田附近において二三被害があつたが程度輕微で直ちに復舊成り開通を見た被害箇所は次の通りである
▲大田驛豆溪間釜山起點二八六、二



大田の豪雨
浸水家屋多數

【大田特電】大田を中心として數つた豪雨は卅日朝來降り止まず一日午前八時までに百八十七ミリの雨量を示し今尚降りつゝあり、大田河は氾濫し市內外に浸水家屋多數あり、大田署、消防組總出動萬一を警戒中である

▲沃川驛構內一日午前四時頃浸水約八寸餘分に達したが次第に減水今の處列車運轉に支障なしとなつたが直ちに手直しをなし約一時間十分位にして開通した

六千町步の浸水

【全州特電】全北地方は廿九日一八、八ミリ、三十日夜二ミリ、一日には七二ミリの豪雨あり萬頃江錦江增水のため益山郡龍安、咸悅望城、聖堂、江華、黃登、春浦の八箇面に亘り六千町步の水田浸水し、江華堤防家屋缺潰三百戶浸水した。一日午前二時、江景、大田間數箇所約四百メートル線路流失し湖南線は不通となつた、復舊は

▲深川伊院間釜山起點二五七軒附近線路破損のため列車運轉不能二軒附近切取約四十米崩壞したが直ちに手直をなし列車運轉には支障なし

計畫的な犯行ではない
出來心でやつた
ビラ撒き犯人

朝刊所報＝十日間に亘つて府內外に不穩文書の貼付、投布を行つてゐた怪犯人は當局不眠不休の大活動と本町署の活動によつてその現行を逮捕するを得、三十日夜は犯人が爲態してゐたゝめ一應の

警察署をはじめ數十戶流失す
京釜線沃川の水害

【大田特電】京釜線沃川は卅日朝來の豪雨と沃川堤防決潰のため一日午前零時頃沃川市街一帶を襲ひ沃川警察署をはじめ數十戶流失浸水し電信電話線の切斷電柱の倒壞せるもの多く人心恟々として驛前の高地に避難し大混雜を極めてゐるが一日午後漸次減水しつゝあり

倒潰家屋十戶

【清州特電】沃川邑內は一日午前零時頃より出水、浸水家屋百戶、倒潰家屋十戶、流失家屋二戶、罹災民三百名に上り道廳より救助手配中

大田減水す

【大田特電】豪雨被害相當にした大田は一日正午小やみとなり大田川は勿論各河川および浸水家屋とも減水し市民は全く愁眉を開くに至つたが農作物と共に相當の被害ある見込み

一兩日を要するはず

雨に明けた初日
兩券番の總見で
場內に美しい彩り

前日の雨も、勇しいやぐら太鼓によつけされ、江東の本場所を思はせるクラシツクのひびきで、角力ださながら京城の空にこだまして、一日から六日間いよいよ大日本大相撲京城場所が、龍山陸軍練兵場に開かれた。地方では雨、京城でも雨で延期に延期を重ねてゐただけに、第一日から角力好連の押寄せて盛んな賑ひかに、殊に、この日は本券、新券ともに總見で、きれいどころがずらつと棧敷を彩り、恒例の初日にふさはしい情景である。関取、玉錦、武藏山、常ノ花、朝汐、清水川等の力士は何れも早くから土俵に姿を現はして威勢のいいところを見せ正午頃には宮城山も乘り出して角力氣分横溢した、玉錦と朝汐の取組等は觀衆をやんやといはせた、その他の取組に入つた後一時から番の申合せで賑はつた、二日目の主なる取組左の如し

二日目取組

（高浪）海光山　（湖ケ濱）嘩の海　（池田川）太郎山
（大蛇山）神ツ海　（若狹山）幡瀨川　（若瀨川）君湖川
（劍潮）常の峰　（能代潟）若葉山　（玉錦）
（豐國）錦洋　（武藏山）宮城山　錦

溺れて救はる

府內安國洞一番地、洋服職工、鄭連石（一七）は廿九日午後四時半頃、漢江水浴場內で溺れてゐるのを監視人金鴻吉に發見救助された

京城ホテルの庭園開放
朝も凉しく水調子

このの頃、ホテル黨がメツキリふに押すなくの人出に折悧、京城ホテルでは京城第一の稱あるその庭園を七月一日夜から一般に公開するとにしたが當の主人中原館主氏は『實は無料にしたいのですが入場整理の爲茶菓券廿錢を頂くとにしました』と云つてるが庭內には電氣仕掛けの螢飛び、蛙の鳴へ普に謠の普もきこに夜風に暑さを忘れる風情タツプリそれに需めに應じては簡單に何でも出來る設備

大相撲京城初日

上、横綱の神宮參拜（前方から二番目が宮城山）
中、朝稽古　下、婦連の總見

眼星はついてゐた
殊勳の兩巡査

不穩ビラ犯人上野平雄を逮捕した殊勳の本町署、菅、千兩巡査は當時の狀況に就き交々語る
昨夜はどんなことがあつても逮捕しようと訓示を受けてからそれぞれ分擔の部署につき私（菅）が階上千君が階下を擔當に當りましたが四時頃から所作のおかしい內地人男があり愈々怪しみ特に目星をつけてゐるとその瞬間パツとビラを撒き散らしたので有無を云はせずその場で逮捕直ちに千巡査が各出入口を閉じ約二十分に亘つて共犯の有無を調査したがさうした關係はないもので、まあいはば怒る手に逮捕し得られたのは運が合せがよかつたのです（寫眞は殊勳の千兩巡査）

レインコート賣出し
防水完全レインコート
8.50　10.50　19.50
純絹バレー
レインコート別誂
45.00
丁子屋
雨天の節は夜間營業中止

麻雀賭博

府內旭町一丁目二番地野菜商支那人孫東奇外五名（三七）林鈞太（三七）の兩名は一日午前一時頃同所で麻雀賭博の現行中を本町署員に檢擧された

修養團の神前總立運動

修養團朝鮮聯合會本部では月の第一日曜日には神前總立運動を行ふことゝしてまづ七月六日にはこれを大々的に催すことゝしてまづ午前六時南大門に會員各部集合の上朝鮮神宮に參拜することになつてゐるが二日これが打合せのため青年町の修養會館で相談會を行ふ

美術研究所主事
正木氏任命

【東京電報】新設の東京美術研究所主事は左の如く正木氏任命、一日付で發表される
東京美術學校長　正木直彦

偵察機の處女航空式

【平壤特電】平壤飛行第六聯隊へあらたに配給された新式偵察機の處女航空式は八八式陸軍偵察機で一日午前八時四十分から同隊飛行場において執行、神崎中尉その他が登乘し操縦にあたり江橋同隊長その他が交替で同乘し種々試みるところがあつた

一萬餘圓を掘り出す

東京電報　大震災當時の銀座日本橋の焼土で埋め立てた芝浦埋立地を掘りかへすものがあり鐵道用地に對し掘りかへし出願が殺到して居るがすでに官有金屬一萬余圓を掘當てたものもあるが未だ許可はない

電車に衝突

三十日午前十一時九十分京電七三號電車運轉手前田（二六）東軍金福伊（二一）が太平通り二丁目大漢門前にさしかゝつた際右京町八二番地有川築人金龍成（一六）が自轉車で進行し來たのと衝突電車の下敷となり頭部に打撲傷を負ふた

全英庭球大會
コーシエ敗る
日本選手も殆んど敗退

【ウインブルドン卅日發電】全英庭球選手權大會は休日明けと單試合は準々決勝に入つた興味とで入氣湧つたが本日の試合で昨年の優勝者佛のコーシエは米の新進アリソンに敗れかくて若さ戰後に米佛相見ゆる時佛も樂觀し得ないものを思はせた、尚本日の試合で日選本手は殆んど敗退した主な試合結果左の如し

男子單試合準々決勝
アリソン（米）6—4　6—4　6—3　コーシエ（佛）
ドーグ（米）6—3　1—0　0—3　0—4　マンギン（米）
ボロトラ（佛）2—6　6—3　0—3　6—4　サツト（佛）
チルデン（米）6—1　6—2　6—3　グレゴリ（英）

混合複試合二回戰
トーマス、木（英）6—4　6—4　レイ・フイツトセツト夫人（英）
ランドリー、ギヤレイ孃（佛）7—5　6—4　安、タツキー夫人（英）
クロフオード、ライアン（米）6—3　6—4　太田、ステイクン（英）
ランドウ（佛）6—2　6—2　6—3　佐（日）

電話開通

本局三三三八番　宇野定巳　京城府櫻井町二丁目三
龍山二九七番　石川寫眞館　京城府漢江通六番地
本局一四五五番　建築設計工務請負　辻喜萬太　京城府壽樂町二丁目三八
本局四五五七番　渡邊定雄　京城府明治町一丁目三五
龍山五三三番（自宅）　齒科醫院　三品敬吉　京城府二
本局三七〇六番　辯護士　置鮎敏宏　京城府黃金町一ノ二三
龍山四〇四番　內科小兒科　田上醫院　田上　京城府漢江通十一
本局四四一四番　印章製作所　藤川清幸　京城府本町一ノ五〇
本局二一二九番　處方調劑　更生堂藥局　藥劑師　緒方壽德　京城南大門通五ノ十二
光化門五五八番　城大醫學部教授　小杉虎一　京城府嘉花洞七二番地
本局四五五八番　和洋金物　井內金物店　井內種太郎　京城府本町通二ノ八
光化門二四四二番　工務所　本部榮二　京城府苑南洞一二九番
本局三八六五番　菓子　黃金餅　京城府黃金町五丁目二〇四
本局二六五八番　和服裁縫所　早瀨源一郎　京城府旭町三丁目一番地
本局三三六八番　寶飾化粧品洋品雜貨　山田天壽堂　山田□一　京城府黃金町六ノ三

産兒制限

發明品特約店急募　月收多大　東京小石川　村田製作所

大慈　アルリー

あたまのハツキリせぬ人とヨル安眠出來ぬ方へ

腦病　神經衰弱症　ヒステリー症
五年間の苦惱に打勝つた私の貴き體驗を聞け
佐波醫學博士秘法　メウチン療法

無効返金藥

りん病　こしけ　別府淋藥
別府溫泉で名高い丹里家の家傳藥　京城本町四丁目　マルミヤ商會

金壹千圓進呈
慢性諸病　靈感透熱療法の偉力と無試驗開業
自身と家族

朝日電池ランプ
明るく丈夫で美しい
最も新しい朝日乾電池の
自轉車に手提に
朝日乾電池株式會社

肺患と緊縮時代

年益千円　兎を飼へ　自然療養社　相州小田原新久海岸

ドモリ　私の重いドモリが全治して雄辯家になつた喜びの餘り全治法贈呈　法學士　長員人　キツトナホル

月やく　特殊流經藥　安全に流下する　御心配無用

にんしん調節　辻野みさゑ

高尚新職業　生活安定　難病根治　自然學院　大分縣眞玉　通信教授會員募集

圍碁　びつくりスル程早ク上達ス　棋正社支部

ヤコブス　家庭染料　ハツピー家庭染料　山本商店

三歳の卒業生

米國マーカー大學の卒業生名簿には世界でも例のない最幼の卒業生を本年送り出した、その名はマーガレット・アン・ゲストさんと云ひ當年僅に三才、然かも稀に見る音樂の天才で、在學中親しく指導したガスキル教授も、ゲスト孃の豐かな樂才にはしばしば驚かされたと云ふ。そして晴れの卒業式にゲストさんの大學生振りの可愛らしさは滿場の大喝采を博したさうである。寫眞はガスキル教授から卒業證書をいただくゲスト孃ちやん

少年の犯罪
多くは精神變質者
「家庭内の生活狀態が影響」

多摩少年院醫官　谷貞信氏談

最近少年の犯罪が年々増加の傾向にあるがこれには種々なる原因がある、然し犯罪少年の一般的傾向を見るに先づ物が欲しいと思ひ次にそれを自分のものにしたいと思ふ、その時に普通の少年だつたら親にねだる程度であるが犯罪少年になれば抑制觀念が弱く、排他觀念が弱い爲め人目をかすめて直ちに自分のものにする、一般に犯罪少年は犯罪を簡單にやつてゐる、然らばどうして臆面もなく簡單にやれるかといふにその原因を養成したのは多くは家庭内における日常生活である、家庭内で自分が欲しいと思つた時にその對照物が少年に取られるやうになつてゐる事だとへば菓子が容易に出てゐる、金が手近な引出しとか、火鉢の上とかに置いてゐる事が屢々であれば少年はそれ等をしばしば取つて欲しいと思つた時には直ちに自分のものにするといふ習慣を作る、また親が子供に一錢、二錢を與へて品物を子供自身に自由に購はしてゐるならば子供は金は便利なものであるといふ考へが湧き金や物品を勝手に何の顧慮する所もなく簡單に取るやうになるのである、かうして發生した犯罪少年を分類して見ると一、變質者、二、腦病性犯罪者、三、精神病質者、四、精神薄弱者、五、精神病者の五種に分たれる、この内最も犯罪少年の多いのは精神變質者である、この精神變質者に精神變質的傾向といふものがある、これは犯罪を氣樂に實際に行ひ、犯罪に神話的興味を持つやうになり、そして犯罪を犯した時に他人から小言を聞きたくないと言つたやうな事である、この精神變質者には如何なる者があるかといふに

◇第一群
放逸型性格異常──ダラシない性格
興奮型性格異常──無暗に感情に走り易い性格
放逸興奮型性格異常──我儘者の性格
輕躁型性格異常──流行を追ふといつたやうな者の性格
精薄型性格異常──いくぢなし氣の弱い人間の性格

◇第二群
無力型性格異常──物事に無頓着な性格
頽癈型性格異常──カッとなつたら無茶苦茶になる性格
ヒステリー型性格異常──その折々の氣分に影響され易い性格
腦病病型性格異常──やたらに騷がしい性格、やたらに沈んでゐる性格

◇第三群
腦病後性格異常──向きになる常に不安狀態にある性格
外傷後性格異常──これには色々性格を含む場合がある

若し以上に擧げたやうな性格を具有してゐるやうな少年を持てる親は、その少年に對して十分の注意をせねばならぬ

夏は何故眠い？
身體上能率增進上　一時間位晝寢が必要

醫學博士　富永哲夫氏談

▼……夏の日は誰しもが睡眠に襲はれ勝ちでこれから學校の生徒といはず會社の事務員といはずお針を持つ婦人も何時の間にか居眠りをはじめ、勞働者は樹の下で午眠の愉樂を貪る。だが一體どうして眠氣を催すのでせう勿論夏は夜が短くしかも暑苦しくてねむられぬばかりでなくのみや蚊に妨げられて睡眠不足の結果も大いに影響するのですが疲勞によつて誘發されることは確かです

▼……疲勞は疲勞素が澤山になつた場合卽ち身體中に乳酸や炭酸などが多くなつた場合に發するものです。強い勞働の後は乳酸が多くなり室内に長く閉籠つた場合には炭酸が多くなつて眠氣を催すのです、そこで睡眠するといろいろの生理的機能は減退し筋肉は一般に弛緩して來ますので睡氣を催すのです

▼……だから周圍の氣溫が昇り身體に汗が出來ると皮膚と筋肉の緊張味が缺けて忽ち睡魔に襲はれるのです、しかも夏の暑い時には少しの勞働にも直ぐ疲勞を覺えるので其結果一層眠氣を催すものと考へられる。しかしこの睡眠は吾々の生命を保つ爲めに必要缺くべからざるもので場合によつては食物よりも大切です。それ故に眠い時は強いて無理せず眠るべきです

▼……そして出來るならば夏の間は一時間位晝寢してその後を緊張して仕事をすればずつと能率が上ります。眠りは眠りに入つてから一時間半から二時間の間が最も多く深くだんだん淺くなるのですが一時間位の午睡で非常に氣持がさつぱりします

造化の神の意圖
男と女の體質
體質から見た男と女の天職

男と女との身體を比較してみますと、誰が見ても男は女よりもがつしりとした骨格と筋肉とを持ち腕力においては女の約二倍の力を持つてゐます。その他運動器官、肺、心臟、脚などは特に發達してゐることは、要するに男子は自己生存のために働く激しい運動や爭鬪にも適するやうに、動的に身體が出來てゐるからです

然るに 女子の體格を見ますと、總じてしとやかで子供のやうになめらかですが、最も發達してゐるのが胴體で脚は短く、殊に女子には出產があつて懷姙すれば十ヶ月の久しい間子供を胎内に宿して自分の血肉を削つて育て上げなければならぬといふ天職を與へられてゐるだけに、見た目にも飽まで柔和で平和な姿を象徴してゐます、殊に面白いことには運動器官では男に劣つてゐても

生命を 保つ上に重要な内臟器官、腎臟などその他各種の内分泌腺は一般に男よりよく發達してゐます。なほ著しい特徵は女子の體格が子供に似て何時も若々しく、これ等は何れも子供を完全に發育させて行く爲に惠まれた自然の特性と見なければなりません。又種族保存の任務に當る特徵として女には四週毎に卵巢から肉眼で見えない成熟した卵が腹腔の中へ出て來ることによつて月經が起ります、女の

體內で 行はれる總べての働きはこの影響を受けて月經の起る前の十日間は各種の生理作用が高ぶり月經がはじまると急にそれが平日以下に下り止んでから二三日後から次第に恢復して來るものです。此の爲に婦人の肉體の生理作用は四週間毎に波のやうな亢進、減退の運動が繰返してゐるのであります。女子の肉體はさうした動搖の爲に不安定である事と

子供に 似て神經が敏感である事の爲に外界の變化、心身の打擊などの影響が激しくその上月經の爲に男よりも多く貧血に出來てゐて、運動不足などがあると更年期に頭痛や疼痛、内分泌腺の病氣、とりわけ婦人病に罹り易く

一體に 男子より罹病率が非常に多いのです。然し死亡率の點においては却つて女が少なく統計が明に立證してゐます

初めての蓄音器祭

近頃の變つた催し、京龍の蓄音器商さんが集まつて蓄音器祭といふ今までにない試みをした一日は發明主アメリカのトーマスエヂソン氏が蓄音器を發明して丁度五十三年目に當る、そこで京龍蓄音器商組合では一日午前十一時から京城神社に集つて第一回蓄音器祭を舉行した、式場には蓄音器を安置しこれに祭詞を奏し藝妓等が禮拜、終つて組合長の祝辭朗讀があり、終つて京城ホテルで祝賀會を開いたがここからエヂソン翁に對し感謝の電報を打つた。なほ秋には鎮供養をすることになつてゐるし、今後も毎年七月一日は蓄音器祭を行ふ申合せになつてゐる（寫眞は京城神社における蓄音器祭）

梅雨明けと發酵作用
注意の中心點

梅雨期中は物が皆潤つぽく、如何なる物も多少の水分を含んでゐるから發酵作用が行はれるのですがそれにしてもこの期間中は降雨の爲に外界の濕度が下つてゐるため潤つてゐる割に發酵作用がにぶいのでありますが、この期間が一度あければ、そしてその明けた直後は物品は皆潤つてゐる上にこの度は雨が上る事によつて濕度が急に上昇しますからこの梅雨あけ直後は一時に品物に發酵作用が起つて來ますからこの時には家庭の主婦は十二分の注意と敏速さとをもつて諸物の整理をせねばなりません

先づ第一に掃除でありますこの梅雨期中に潤つた箱中の掃除は掃除屋の來るのを待たずに各家庭で直ちに外に出して燒き捨てる事が最も肝要であります、卽ち夏期中のいやな蚊、蠅の發生を手近に防ぐ事が出來るからであります

それから衣類等は直に虫ぼししなくとも外に出して間接的に日光に當てるとが必要であります、この時季は兒童には絕對に買食ひをさしてはいけません、それは多くの食品が外見からは梅雨期の濕度の低い事によつて一寸きれいに見はますが中はなかなか腐敗してゐる場合が多いからであります

今村博士の寄附

平安北道定州郡五山高等普通學校創設者李昇薰氏の遺言に依り京城大學病院今村博士は同氏の遺骸を解剖し更に原形に組立てて母校に寄附することになり、それを以て金三百圓同博士に贈呈したが同博士は更に該金を佛敎慈善會に寄附することゝし其の旨申出た

松毛虫食用調理法について（上）
=京畿道森林保護組合聯合會=

緒言

昭和三年京畿道において松毛虫の食ひ方を調査され食用法の概要と滋養價値とを發表せられた本會は此の摘錄を要領として簡易に調理法として更に具體的研究を重ねて見たいと思ひ、朝鮮山林會後援の下に松毛虫食用調理法を懸賞募集した。應募者は十四名にして審査の上四名の當選者を見た、總合選の結果によつて見るに松毛虫の幼虫及蛹が頗る美味な料理法によつて食用に供し得ることがあきらかとなつた。應募料理法の全部を紹介することは止めて選者推奬の調理法を左に紹介することゝする

幼虫の部

一、幼虫の取扱=皮を剥く場合、沸騰湯中に投じ浮き上がるをまちこれを冷水に入れ冷やしたる後頭と尾の部分とを切り去り腹を切り開き内臟を取り捨てたる上皮を剥く、この際『ピンセット』を使用するを便とす。

▲皮を剥かざる場合　金網を用ひ炭火にかけて毛が全部燒失するを俟ちそれを取り出し頭及尾の部分を切り去り腹部を切り開き内臟を取り去りたる後頭の部分をも切り取るものとす

▲洗滌、前二法何れの場合にも三四回清水にて洗ひ毛の混入せざる樣注意すること

▲精肉及粗肉、皮をむきたるものを精肉と稱し皮をむかざるものを粗肉と稱す

二、幼虫の料理法（名稱、材料、調理法、食べ方の順序）

（イ）沼焼▲精肉又は粗肉、胡麻、胡麻油、醤油、砂糖、葱▲精肉又は粗肉は胡麻、胡麻油、醤油、砂糖を適當に注ぎ葱を細かく刻み小量を入れこれを揉み充分味を附けたる上燒くものとす▲飯菜、酒の肴

（ロ）朝鮮式天麩羅▲精肉又は粗肉、胡麻油、食鹽、梔子▲精肉又は粗肉をメリケン粉の中に入れ充分にメリケン粉を附着せしめ更にメリケン粉を溶かしこれに梔子水（小量の食鹽を投じたる液）若干を混和したる濁狀の液に浸したる後火熱せる鐵板の上に胡麻油を塗りその上にて燒きたるものを酢醤油を附けて食す肉に梔子を使用するは、着色の爲なり▲飯菜、酒の肴

（ハ）支那式天麩羅▲精肉又は粗肉、食鹽、大豆油、メリケン粉▲大體朝鮮式天麩羅と同一なるも異なる點は火熱せる鐵板の上にて燒く代りに煮沸せる大豆油にて揚げるものとす▲飯菜、酒の肴

（ニ）佃煮▲精肉又は粗肉醤油、砂糖、胡麻その他の香辛料▲精肉又は粗肉を醤油、砂糖、胡麻及香辛料を適當に混じたる液に漬けたるものをカラくとなる迄煮詰めるものとす▲ビールの肴、辨當の菜

（ホ）煎菓▲精肉メリケン粉、砂糖、醤油▲粗肉を宜く擂り潰し肉の約二割のメリケン粉に混ぜ砂糖、醤油にて煉り適宜の形となしたるものを大豆油にて揚げるものとす▲茶菓子代用ビールの肴

（ヘ）油揚▲精肉又は粗肉唐辛、大豆油、胡麻、胡麻油、砂糖、醤油又は食鹽▲精肉又は粗肉を油にて揚げ胡麻、唐辛、砂糖を適當に加へ醤油又は食鹽にて味を附けるものとす▲飯菜、酒の肴

（ト）肉餅▲精肉メリケン粉砂糖醤油その他香辛料▲精肉を宜く細かく刻みメリケン粉を肉の容積の約一割（肉の固まる程度）位混じ更に適當の香辛料を加へ任意の形に拵へ砂糖醤油を沸し其の中に入れ煮詰めるものとす▲飯菜、酒の肴

（チ）膾▲精肉又は粗肉、食鹽、胡麻、胡草粉▲精肉又は粗肉に胡麻胡草粉を適當に混じ食鹽を加へ味を附け板又は皿の上にて一枚油に塗擦せしめて之を貯藏し必要に應じ燒きて食し又は汁の煮出しに使用す粉末として調味料に使用▲飯菜、酒の肴

（リ）蒸餅▲精肉又は粗肉砂糖メリケン粉又は米粉濁酒▲精肉又は粗肉を擂り潰し（乾し粉末としたるものを使用せば尚可なり）肉の容積と同量のメリケン粉に砂糖を入れ濁酒にて粘げるものとす以上列記せる方法の外に何魚肉の料理に準じ種々の方法にて料理するも妙なり菓子の代用、茶菓子

フルーツ・パーラー開店

旭町一丁目の南本堂樓にこんど果物專門の料理店が出來た。芳醇なメロンをはじめ果物といふ果物はいづれもその地特產の上等品で揃へ、市民に毎日新鮮な果物料理をさしあげると、一日から開店となつたが何分京城でたつた一つのフルーツパーラーであるだけに一般に歡迎されてゐる

中央館（卅日から）▲帝キネマ現代劇『子寶は悲し』全七卷▲メトロ特作『白蘭の歌』全六卷▲時代劇『俺は二番』全十卷

東亞クラブ（二日から）▲時代劇『阿蘭陀お吉』全卷▲活劇映畫『海の喊聲鬼軍退治』▲現代劇『幻の影を追ひて』全卷

JODK プログラム

二日（水曜日）
午前十時　料理獻立、日用品値段
同十時四十五分　氣象概況、各地天氣
正午　時報、ニュース
午後零時三十分　ラヂオ學校　家庭講座　京城中學校　高橋　務
同三時十五分　家庭講座（錄音）夏の美容に就て（一）
同三時四十五分　ニュース、官廳公示事項
同五時〇分　大日本大角力中繼（東京大相撲より）同大中止の折は順延六時より夜間放送
同六時五十分　ニュース、官廳公示事項、職業紹介事項、明日のプログラム
同七時十五分　東京音樂學校管絃樂演奏（日比谷公會堂より中繼）
一、管絃樂　英雄シンフォニー變ホ長調　作品五十五第三番　ベートーヴェン作曲　東京音樂學校管絃樂部員　指揮　シャールス・ラウトルップ
二、ピアノ獨奏　管絃樂附變ホ長調ピアノコンツェルト　作品七三第五番　ベートーヴェン作品　澤崎　秋
三、四重唱と合唱　四聲唱及管絃樂の變イ長調ミサ　ソプラノ　長坂好子　アルト　齋藤環子　テノール　木下保　バス　澤崎定之　合唱　東京音樂學校生徒
同九時三十分　氣象概況、各地天氣

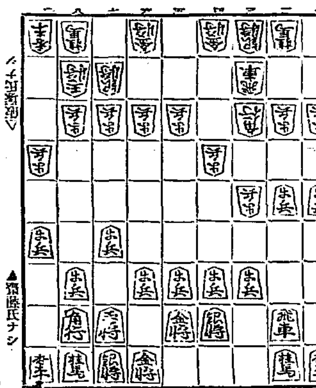
弔慰金
愛國婦人會扱

（日本赤十字社岩手支部扱）▲二圓盛岡市女子師範附屬少年赤十字團▲九圓十五錢岩手郡滝澤内少年赤十字團▲二圓 [illegible]

將棋新手合（二）

於東京市日本橋區蠣殼町二ノ二　讀賣木將棋所

（圖は五八金迄の局面）



△五二金左▲一四歩　△同歩▲同香　△三六歩▲一八飛
△一五歩▲二八飛　△一六歩▲二四歩　△同歩▲二六飛
△一七歩成▲同桂　△四五歩▲三六歩（以下次號）

（溝呂木七段講評）玉將の側を固め敵の仕掛けを迎用する準備である
（下手）一四歩と、突いて端から攻勢を採るのは常套である
（下手）一八飛と、廻つて端破りを圖るのは良い手である
（上手）二四歩を同歩ととる處は、同角ととる方が面白い
（上手）五二金左と上るのは、一種の策戰で
（下手）二六飛上りは攻防兩用のよい手である
（下手）四五歩突きは決戰の意味である
（下手）三六歩と、受にとるのは至當である

使ふほど　眞價のわかる
○ミツワ石鹸

夏姿
汗ばむ頃です　其汗も汚垢もさらりと落す
此石鹸の使ひ心地のさわやかさ
其緩和な作用で　皮膚毛髪をしつとりと
柔軟に養つた夏姿の美しさ

何故良いでせうか？
○ミツワ石鹸は
產業の合理化　卽ち科學的の研究　工場組織の完成　原料の精選　特殊の配合と工程　大量生產等の妙味發揮による成果だからです　結果は　細な泡が豐に立つて其淨化力は強く　其作用は頗る緩和で石鹸分を殘さず皮膚毛髪を美く養ひます

十錢の石鹸を三個使ふよりも永く保つて、効能それよりもズットお廉いミツワ石鹸です　要るだけ溶けて些しも無駄無く、僅かを溶けば効果は十二分。石鹸の能率增進化はこれ。

本舗　東京　丸見屋商店

金線ミルク
舶來品より優良にして
新鮮なる國產煉乳
到る處の藥店に販賣す

印　完全　養鷄飼料
定價表、說明書進呈
其他一般家畜飼料
東洋諸產興業株式會社
京城府黄金町二丁目

認可　京城第一自動車學校
生徒募集
前京城自動車講習所
入學隨意
創立十週年の貢獻に依り學校昇格記念
校舍新築　内容充實　理想的設備　廣大なる實習場における教授振りを見よ！
新シボレー・新フォード・ハップ・オーバランド其他數車
二錢切手封入申込規則進呈
京城府黄金町六丁目（御成院前）

本店　京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社　漢城銀行
取締役會長　白完爀
專務取締役　堤永市
支店　南大門、東大門、西大門、本町、水原、仁川、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町

池田の甘栗
完全なる冷藏裝置により年中新鮮な優良品を提供します
京城驛前　池田商會
電話本局七九九番

郵貯利下と朝鮮下層民（一）

朝鮮郵便貯金研究會 吉田直

現下朝鮮に於ける郵便貯金の利下げ案に對して大藏省と遞信省とが問題を中心に異說を唱へ、種々取沙汰されてゐるのにも拘らず郵便貯金はどし／＼增加し五月中の新規預入れ人員が六十一萬八千四百人で金額は二億三千四百八十九萬圓前月に比すれば預け入れ人員において廿四萬三千四百人、金額において一億四百五十九萬九千圓余の激增である。尤も五月の利子の元金加算が行はれるから、如何なる年でも金額の增加は當然であるが、然し本年はそれを控除しても一千二百四十六萬圓の增加を示してゐる

◇

これに對する政府の言ひ分は、消費節約徹底による結果でありとなし、一方銀行業者にいはせて見ると、郵便貯金は利率の高率によつて增加してゐるといつてゐるが、事實上現今の銀行預金に比して利廻りは僅によいのと不良銀行整理倒產以來、預金者の銀行に對する警戒が郵便貯金に向はしめたものであるといふのが公平な見方であらう。けれども一方においては貯蓄銀行の預金增加を指摘しこれによつて預金が匪も竭ふ金であるも判明し銀行警戒心からならば、貯蓄銀行の預金が增加する譯はないと銀行業者は反駁してゐるが、貯蓄銀行預金は昨年三月から本年の三月までに一億〃千萬圓ばかり增加してゐるこれは利子關係もあらうが多く地方銀行警戒のためにその預金が貯蓄銀行に吸收されたものとの見方が妥當であらう

本年上半期の 地場各銀行業績

前年より多少良好

本年上半期における地場銀行の業績は貸付の減少、金利の低下、回收、利子拂込の困難等により相當困難を感じた嫌もあり殊に期末一二ケ月前からの株式暴落は貸借却上各行共非常に苦心したが、貸出口の整理と回收に努力の結果各行共大體前期より多少の利益を增加するに至つた、特に朝鮮銀行は貸拂整理其他の事情により一般不況にかゝはらず豫想外の好成績を收めた各行の成績左の如し

朝鮮銀行 大藏省當局の內認可を要するので、數字的發表は差控へてゐるが大體において財界不況の際に拘らず昨年下半期の實際利益に比し百十余萬圓の利益を增加したその原因は

一、金解禁の結果外國爲替關係の好轉したこと

一、組合借入金に對する金利低下に依る利子支拂の少くなかつたこと

一、大體において各支店の成績が不良のものなく、特に內地支店がこ買附爲替の取入る增進に依ると

一、對滿關係取引の增進

之等の原因に依り實際利益の增加を見たのであるが公表利益は前期同樣約九十五萬圓とし餘剩利益二百數十萬圓は全部各種資產の償却に充てることになつてゐる

殖產銀行 大體に於て前期に劣らず特に有價證券の値下りによる消却に付いては前期充分なる償却をなしたる結果今期は大したことなく公表利益百九十萬九千四百卅四圓をあげ前期比し一萬五千八百八圓の純益增加、前年同期の純益百卅二萬五千八百圓に比すればその後拂込を斷行したゞけに純益の總額著しく增加した

商業銀行 預金二千九百五十萬圓（前年同期に比し百萬圓增）貸出前期に比し變らず、貸出三千二百七十萬圓（前期末に比し卅萬圓減前年同期に比し卅萬圓減）で同期純益は二十萬一千圓を擧げ前期より二萬圓の純益增加で配當六分据置

漢城銀行 預金は約四十萬圓減貸出は三十六萬圓の增で前期純益は七萬七千百二十二圓前期より稍純益增加である、なほ同行の配當問題は解決の機運に至らなかつてゐるが今期までには間に合ひかねる模樣である

韓一銀行 卅日役員會を開き十九日總會附議の豫定であるが上期業績は預金一千二百六萬六千七百圓（前期より約二百萬圓增加）貸出は一千一萬九百圓（前期より約四十萬圓增）で純益は前期より幾分良く六萬四千百八十圓を擧げたこれが利益金の處分は左の如くである

▲金六萬四千百八十九圓九十九錢利益金▲一萬八千二百六十八圓九十九錢前期繰越金▲金八萬二千四百五十八圓九十八錢この處分金一萬圓也法定積立金▲金一萬五千圓也株主配當（年六分）▲金五千圓也新株配當（年六分）▲金三萬三千七百五十圓（年六分）▲金一萬八千七百九十九圓九十九錢後期繰越

海東銀行 純益九十五圓（[illegible]）

貯蓄銀行 上期に入つて每月諸預金の增加を目した反面貸出も大體に於て順調に進んだが手持有價證券の暴落に對しては十三萬圓値の償却をなしたほか左の如く七萬一千圓の純益をあげることが出來た

一金一萬六千一千四百三十七圓純益金▲金九十九萬三百九十九圓總損金▲差引七萬一千三十七圓純益金▲三千八百四十七圓繰越金▲合計七萬四千八百八十五圓總益金

同年前期の純益金六萬九千八百八十七圓に比すれば千百九十七圓の純益を增加した

上期の 東京手形交換

激減を示す

【東京電報】東京手形交換所調査に依ると六月中の手形交換高は百十萬七千百七十三枚、十九億一千九百萬圓餘で前月に比し枚數二萬六百七十三枚減、金額は前年とて五千六百四十七萬圓餘增であるが前年同月に比すれば枚數は六萬八千枚、金額は二億六千餘萬圓の減と不景氣を著しく反映してゐる、尚一月以降の交換金額は三十二億三千三百萬圓で大正七年同期間の八十六億三千八百萬圓以來の最低

解禁以來の 正貨流出

二億二千萬圓

【東京電報】最近正貨流出は全く後を絶つたが、日銀調査によれば一月十一日解禁以來日銀兌換高は二億二千六百萬圓（現送のためのもの二億二千二百萬圓、國民の小口兌換四百萬圓）である、なほ日銀の正貨買入高は二千四百萬圓である

金組中央金庫の 預金貸出高

六月末現在

記錄である

六月末日現在殖銀金融組合中央金庫の各聯合會預金貸出を見るに通知預金は平北の十九萬圓を殘すのみとなりこの反面に預金見合の貸付が限度一杯となり百二十九萬六千圓の見合外貸付を見るに至つた各聯合會別の定期預金見合貸付見合外は左の如し（單位千圓）

	定期預金	見合貸付	見合外貸付
京畿	[illegible]	[illegible]	[illegible]
忠北	[illegible]	[illegible]	—
忠南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
全北	[illegible]	[illegible]	[illegible]
全南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慶北	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慶南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
黃海	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平北	[illegible]	—	—
江原	[illegible]	[illegible]	[illegible]
咸南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
咸北	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

これを前月末と比較すれば通知預金が十二萬圓を減じて前記の如く平北の十九萬圓を殘すのみとなつたほか定期預金は七十二萬圓を減じこの反面貸出は見合貸が十三萬四千圓の增加を見たのみならず前月の如く前月末に見られなかつた見合外貸付百廿五萬六千圓が新に生じた譯である

不動產信託は

大して期待出來ぬ

實際問題としてなか〳〵困難

信託令制定の氣運へが濃厚となると共に不動產信託を有望視する向が漸次增加しかけてゐる模樣ですでに一部にはその具體的計畫さへ現はれるに至つた。不動產信託が朝鮮において特に着目されたのは不在地主が多いこと、土地への投資が確る企業的であることなどを根本理由としてゐるやうであるが、更に又この不動產信託の發達によつて多年悩み拔いでゐる鮮農の弊を一掃し得るといふことも副產物としてその理由に加へられてゐるやうである。しかしこの反面に不動產信託特に朝鮮の場合の如く農地の信託は實際上そんなに容易に成功するものでないとの觀測も一部の關係者間に行はれてゐる、卽ち、內地信託の現狀を見るに百萬圓以上の不動產信託を有する會社は左の通りとなつてゐる

秋田信託	百十萬圓
共同信託	百九十萬圓
三菱信託	五百三十萬圓
大信社	七百二十萬圓
安田信託	百九十萬圓

しかして右のうち、農耕地の信託は秋田信託のみであつてその他は殆んど全部市街地の信託である、しかも唯一の秋田信託が最近においてはあまり業績が面白くない狀態である。同地方の如く小作その他のものが永代的のものであり小作料の如きもすでに確定的のもので、その取立以外には耕地の監理など殆んど小作人まかにして煮支へない地方ですらこの狀態である、然らば朝鮮の如き小作料の取立その他の保護監督が保たる難であるのみならず當時における監理に非常な努力を要する地方で眞に信託の名にそむかぬためには非常な經費を要することは明かであり、それも相當纏つた面積の耕地ならばともかく方々の飛地を經營する場合經費は問題としてなか〳〵容易でないことは明かなことで不動產信託は結局多くを期待出來ぬといふのが常識た觀測のやうで、東拓鮮銀の內部にもこの種の不動產信託を有望視してゐない向が多い模樣である

各港の 在庫米激減

六月末現在

六月末現在鮮內主要港の在庫米は釜山十萬三千石▲木浦四萬石▲群山五萬三千石▲仁川五萬八千石▲鎭南浦十一萬石▲合計三十六萬四千石を示したが、これを前年同期にくらぶれば約三分一の激減である卽ち前年の在庫米は釜山二十九萬七千八百石▲木浦四萬三千石▲群山十九萬五千六百石▲仁川十四萬六千一百石▲鎭南浦四十萬一千九百石と、この合計百八萬六千五百石であるに對し本年は僅に三十六萬四千石で、昨年の鎭南浦一港の在庫米にも達せない狀態であるこれは本年が二年續きの凶作を受けて品薄の傾向が著しいので手持筋が先高を見越して賣惜んでゐるためであるが、船會社は今後の夏枯期を控へてこの在庫米の激減には少からぬ不安を感じてゐる

穀物市況

內地		最高値	賣出	買値	出廻
信州松本	黃白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 須坂	黃白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 上田	白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 木原	白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲州長坂	黃白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
磐城三春	黃白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
越後能生	白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 松代	白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 小千谷	黃白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
羽前出遊	白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 椿岡	白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 赤湯	白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—

朝鮮		最高	最低	買繭	取引數量
廿八日	海州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	金川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	新溪	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	龜城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	義州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
廿九日	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	金川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	海州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	新溪	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	遂安	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	瑞興	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	谷山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	昌城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	碧潼	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	伊川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

局鐵の 木材運賃割引

一日から實施

鐵道局では、土木建築界の不振、木材商の苦境に鑑み、かねてから木材鐵道運賃の引下げにつき考慮中のところ、いよ〳〵七月一日から實施することになつた。卽ち從來鐵道局では、新義州、新義州移出所、安東、京城、古茂山、會寧の六驛發、局線および連絡線送りの分に對しては一律に一噸四分の割引をなしてゐたが、今回右六驛に咸興驛發の分も加へて、千キログラムに對し

五百キロ迄は 一割五分引

五百一キロ以上は 二割引

と從前の割引運賃に比して一分乃至六分の割引增加をなすと同時にまた咸興を除き前記六驛發、開港地行に對しては釜山草梁行三割五分引（咸興發は三割引）▲木浦群山行三割引（▲仁川元山行二割五分引（咸興發二割五分引）▲鎭南浦行二割引（咸興發二割引）と從來の開港地行き割引に比して一律に五分の割引增加となる、なほ同局では更に移出木材に對しては普通運賃に比して約二十萬圓の減收となる見當の割引をなすべく目下調査中であるが、その實施期は本月中頃の模樣である

上師商工課長 京取市場視察

本府上師商工課長は岡村、市崎兩屬と共に一日午前九時京城發列車にて來仁、松島府尹の案內で仁取市場を詳細に視察し午後は各工場を視察して歸府した

京城電氣需要

五月末日現在

五月末日現在における京城の電氣需要狀況は總需要者數八萬四千七名、動力台數一千四百十、馬力數一萬二千二百二十一馬力で、內譯は左の如くである

	戶	台	馬力
府內	[illegible]	[illegible]	[illegible]
府外	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水組	[illegible]	[illegible]	[illegible]
社用	[illegible]	[illegible]	[illegible]
官署	[illegible]	[illegible]	[illegible]

鮮銀帳尻（卅日）

發行高	[illegible]
正貨準備	[illegible]
保證準備	[illegible]

鮮銀對外爲替建値（一日）

英	二志〇片八分三
米	四十九弗八分三
支	百三十四兩八分七

日銀帳尻（三十日）

發行高	[illegible]	增 [illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
限外發行	[illegible]	增 [illegible]
貸出高	[illegible]	減 [illegible]

東京コール（一日）

翌日拂	一錢〃厘乃至一錢二厘
無條件	一錢九厘乃至一錢一厘
月越	一錢五厘乃至一錢三厘

海外經濟電報

倫敦銀塊	一五片四分三
米棉	二十錢安
印棉	四十五錢安
スチール株	一五九弗丁度
アナゴンダ株	五二弗丁度
日米爲替	四九弗一六分七
英米爲替	四弗八六分仙一六分一五
紐育商況	[illegible]
海外砂糖市場	
キューバ買期	一弗八分三
ジャワ糖	八ギルダ八分七
倫敦糖	八志一片三分一

銀行券發行高週報（自六月廿二日至六月廿八日）

一銀行券發行高	[illegible]
內 正貨準備	[illegible]
保證準備	[illegible]
二週末銀行券	[illegible]

落穗

上期の決算が完了した▲いづれも前期若くば前年同期に比して好成績▲もと〳〵この公表利益といふのは如何なる融通性にとんでゐて、尻からでも頭からでも作れるといふ調法なもの、▲だからこれを眞正面から鵜呑みにして信用するやうな株主もあるまいが、大體の空氣から見ても特別に警戒を要する向もないやうだから先づ天下泰平といふものだ

株式

阪地無力に 高下區々

前場 三十日後場以來の硬化せし機先、今朝も阪地東新が鐘紡高を受けて九十圓臺に乘せて來たので當所の人氣も稍強張り東新九十一錢高、大新四十九圓五十錢とは買方の利入と共に寄付きも、大新は四十八圓三十錢で小口賣物も出で、この外賣取は十四圓丁の歩みで小口賣物があつた、卽ち昨後場の止値に比し京取東新九十錢高、大新二十錢安であつた

後場 前場高下區々の機先、後場は東西小擧りを入れて大新四十八圓五十錢東新八十九圓十錢と手堅く寄付きしも高値は賣物多く仕手の見送りに結局保合の如く大引した

東新の利食で 商內や丶賑ふ

今朝は阪地の強硬を入れて東新九十四圓九十錢大新四十九圓五十錢と一段高に寄付き、この間東新に對しては田中道、新田等の利喰的賣物出で軟派の賣戾しもあつて商內は賑つてゐたがアト阪地の無氣力に又も賣氣は加はつてゐた、卽ち今朝の出來高は京取三〇大新一五〇東新七一〇合計八九〇枚でうち三〇枚以上の手は左の如し

京取 賣方山口二〇▲買方安田〇〇

大新 賣方松山三〇新田三〇▲買方田中道四〇德義三〇

東新 賣方田中道三〇▲賣方松山一〇〇▲買方田中道一〇〇大林一〇〇自由二〇〇正崎一〇〇大林六〇、買方松山一〇〇德義七〇、正崎一〇〇田中道三〇

本玉

一日前場までにおける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方德義二七〇▲買方...（[illegible]）

雙方の警戒に 高下共縮かず

軟派は依然大勢を悲觀し前日來の反騰も今後大底に達する一錢に過ぎずと見做し相場の推折から又も新規の賣向として居れど硬派はしその上は財界各方面の賈賣の回復を期待するが未だに散し、卽ち前日來の實體振りの反動はまだ出盡したとは云へないと見做し押目買を主張してゐる、然し双方共に將來に警戒を要する點があつて相場は追々迫する模樣で人氣も何ら確かな勢ひのない外なき情勢である

立直らずとも 底入と見る

事業界の限產擴張はその極度に達してゐる由も新經濟の有樣でこれ以上の擴張は六ケしく從つて事業界も殆んど半休業の有樣でこれ以上の縮少け出來ぬ有樣で大底を入れたと見る向もある、一方米國の景氣如何は豫想の限りではないが綿絲の如き[illegible]

大新依然逆日

今朝の代引所は京取五十錢の六十受で三百四十枚と殘り、大新も八十錢の立出百受で依然四十枚の不足を繼續してゐた、一方東新は[illegible]

株式（三十日）

[illegible]

期米（三十日）

[illegible]

つよきよわき

株式 今朝は阪地の一段高を入れて東新九十四圓九十錢と強硬に寄ついたが大體突破後は賣方の利入れに出された由來高價貿の警戒に一服し結局九圓臺へ伸悩んだ

▲何分日下一般に期待してゐる紫綬褒の緩和もドウヤラ物になりそうにない、卽ち事業界は相とても程度問題で景氣が直る程の事業公債を發行する譯でもあるまいし

▲久前局利下も政府收入をそう減ずれ大しい財界の救濟にはならぬ、一方證券投資組の如きも本場の米國でも今回の暴落で相當痛手を受けてゐるから泥縮に飽かぬ、三千萬圓の資本でやるのは覺束ないであらう

▲かくの如くなので軟派は依然大勢を悲觀し再び鐘紡の百圓割れを目標として戾りを賣らんとしてゐるが硬派は恐怖人氣の消散からこの逆底入れと見て押目買を主張してゐる

期米 九月限の泰を明けて見ると五十錢の下鞘で逆地の七十八錢に比較すると當所の方が約一十八錢も迫鞘である

▲といふて過去十ケ年における九限の鞘を見ると下鞘に生れたのは前年と大正十二年と十四年の三ケ年で其他は悉く上鞘となつて居る

▲しかして下鞘に發會した年は納會に至つて必ず暴落して居るが上鞘に生れた年は反對に安納會が多い

▲現に前年の如き二十七圓九十二錢と生れたのが三十一圓四十九錢の高納會となつてゐる

▲斯ふした點から見るとこの下鞘は實氣崩落の反映と見て無視に齊むも事も乙へものである

▲殊に九限が下鞘に生れたりすると眞の鎭氣として氣依然がしやすくなるのでそこは賣方も好く容認してかゝる必要がある

皮肉買出てたが 阪地頭重に叩る

商內は中先の乘替物

前場 本日は本海上期に乘出す九月限の發會とて市場はいつになき盛況を呈し阪地人氣寄りの新甫、中物七圓九十二錢新甫は六圓七十七錢と七十八錢の下鞘を報じ買氣の調落を懸はしめなるも當所は前日阪地の頭重めの賣物で氣利れせる掲付とその薄り賣物落はす專ら下鞘を利用して買進まんとする皮肉的商內に當限は六圓十九錢中物は一錢安により九月限は五圓五十錢と前日の止値と五十錢の下鞘に生れ九月限は九十一錢方面にて小口賣物も出で、その外中物丸ト丸大等の賣進み丸ドヤ丸マ等の買出しが多く戾り賣りに出で再び五十錢前後を往來した

後場 前場引際より期米の寄アト軟化に先限二十八錢二十九錢と前止より更に十錢方面も八十錢から四十二十九錢と下走りしもアト阪地の落着に買進む向もあつて結局前場の如く大引した

八錢から五十錢と叩かれ新甫は何れも見送りで只中先の乘替へ商內に過ぎない情勢であつた

正米兩面觀と 今後の成行

正米の成行きを表面から見ると確期に停滯する米は何れも端境期の物けして取りも出廻を唱へ百石の米をも出回りけれどもいと云はれながら定期となつてはこの夥下げ日のない事に賣をの如く誰にも依然といふと云ふ譯でこの夥下げ日のない事に誰人も思ひ賈むるの如き[illegible]

何れから出るも 自重が必要

九月限が下鞘に生れた事は過去の例からみて決して珍らしい問題でなく而して各地共假り寄つたりの下鞘であるから當所のみが特別のものでないことも明かであるが然しこの下鞘發會を以て如何に解すべきかは強弱の見方により目から異なつて來るとはいへ大體一月以來先高見越しに上鞘を買ひ繼けて來たが一面それらしい相場を出現しないので買方は幾分氣疲れを生じた所へ周境は依然として香しくない

仁川期米本玉表

[illegible]

群山廻米報（一日）

[illegible]

木浦延べ（一日）

[illegible]

正米

京城 丸キ三等二十六圓二十錢四等二十六圓換算玄米上二十六圓二十錢下二十三圓一等精白二十一圓鮮白米上二十六圓七十錢精米二十七錢八厘中七錢六厘下七錢四厘

大豆 龍山十一圓八十錢袋入十三圓五十錢滿川十三圓五十錢原十二圓

仁川 丸キ丸ヌ等玄米五等二十六圓八十錢四等廿五圓五十錢換算玄米上二十六圓四十錢下二十四圓精米粉二十四圓鮮新物七錢四厘籾米鮮白米丸和二十八圓二十錢籾木丸白二十七圓九十錢籾米組合二等以下精白米丸相八圓三十錢の出來值なるが取引は殆んど出來ず只荷主が值を唱へてゐるに過ぎぬ狀態である

釜山 各地の新由が豫想より下鞘に生れたので賣方がダレ氣味であつたが內地の晴天を入れて跡強張り氣配は保合より幾分引締りをみせ糧米筋、貿易筋の買ひに二千二百九十俵の取引が出來相場は北鮮良二十六圓丁度慶南二十五圓十錢賠南良二十五圓五十錢鯛力二十一圓丁度見當であつた

群山 各地下鞘等は水害評に東北人氣先走りその上月初め內地向買付も見越に出廻りも少なく氣配も七錢方買は方移出筋、糧米筋の買進みに幹々年取引ありキセ二等二十五圓六十錢見當二十五圓四等二十四圓丁度見當を唱へた

大邱 各地共新甫下鞘に產れ跡仲悩みに市場入氣引立ず一般に警戒の裡に小口糧米筋の取引ありて氣配は前値同値と變らず殺良二十五圓二十錢鯛力二十五圓八十錢見當を唱へた

木浦 木浦は天候不良に產地よりの出廻りなく市中も期延米の低迷ひに双方見送りを殺せず唯小口手ら必需筋の端外物の手合せあるのみで相場も九錢方安の角セ石扱三等二十五圓六十錢四等二十四圓七十九錢であつた

大阪期米手振（前場一○）

買方 久時、田中喜、小河▲賣方 上楠、福田、沙先

大阪市中在米

一日現在の在米高は百七十二萬九千七百俵と前月の在米高に比較して百十六俵の增加である

九限は弱人氣

東京米市商店の入庫に依ると舶氣は正米拂れを期待しその腰入れは相當深甚を極めてゐるが市中正米の賣行きは依然不振に推移しつゝ期高には少しも達はす先所へ値付後の頭氣は申分なく九月限に對しては一般弱人氣であると

釜山在米激減

【釜山電話】釜山における六月下旬在庫米は左記の通り大激減を來した

	計	中旬との比較
內米	[illegible]	[illegible]
玄米	[illegible]	[illegible]
外米	[illegible]	[illegible]
大麥	[illegible]	[illegible]
小麥	[illegible]	[illegible]
裸麥	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]
粟	[illegible]	[illegible]
雜穀	[illegible]	[illegible]

堂島商場情報

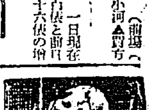
【大阪電話】沈默せし吉林は今朝當、先好及新規に又地場の木村四郎は西米を乘替へる一方近藤から四千石除く賣り、之に對して中東筋は大下鞘と受來推進に上柄から五千石、林傳から二千石、磯崎から二千石合計一萬石除を新規乘替へに乘く賣ふ外正米筋、株式筋も買ひ

市況（三十日）

[illegible]

風流奴茶屋 (137)

稻岡奴之助 荒川芳三郎畫



闇の非常口

お百の鼻百合が庭の非常口からそつと屋敷の外へ出た時、恰度片岡丑兵衞がその闇の中に立つてゐた。

背闇の空にはキラ〳〵星が瞬いてゐたが、その星明りでは丑兵衞がそこに立つてゐるのが、お百には見えなかつたので、彼女は何の躊躇するところもなくそのまゝスタ〳〵と歩き出した。

お百の出た非常口は誰かが中からしめたものと見えて、音もなくしづかにとざされた。

闇の中から眼を光らしてぢつと其姿を眺つてゐた丑兵衞は

「むゝ古めたぞ、今何者かどそから出て行つたところを見ると正しくその邊に出入口があると見える。天の與へぢや」

と心に叫びながら、今お百が出ていつた非常口に近寄つて、手探りにグイと押してみたが、丑兵衞はどの大力でもビクとも動かなかつた。

「ちエツ、これではどうにもならぬわ」

彼はいま〳〵しさうに舌鼓をしてそこを離れながら

「まて〳〵今此處から出ていつた奴、思へば不審の曲者であるきこの館の者が所用あつての外出なら裏とか表とかの通用門から出てゆくが當然であるに、殊更に人知れぬ非常口をえらんで出てゆくといふこと、むゝ此奴一定只者ではない」

彼は咄嗟の中にから思ふと

「よし、先づ其奴を取つて押さへて扨てその上で其奴にお百を呼び出させるともそのまゝ其奴に案內させて難なく邸內へ入込まうとも、その時のそいつ次第ぢや」

丑兵衞はこんなことを思ふ間もせわしく、その時すでに小半町も行過ぎてゐたお百の後を追ふた。

「やい待て曲者！」

間もなくお百に追ついた丑兵衞はまづ相手の荒膽をひしぐために持つて生れた根太い聲に力を入れて、相手の袂の端をムツと掴んだ

お百は不意の出來事にハツと思つたが、直ぐ度胸を定めて

「ほゝ誰ぢや、無禮であらう、人違ひなら許して進ぜる、行きや行きや」

落着き拂つて叱りつけたな。

凄みを見せては一大事であると思つてお百は急かず騷がず叱りつけはしたものゝ場合が場合自分の使命が使命であるので若しや衞の誰かがそれと知つて跡を附けて來たのではあるまいか、といふ不安が彼女の胸をかくつたけれども元來が女だてらに鍛へ腕の逞さたるほどの千陰者、たとひ身分は低くとも介者の家に生れた嬢御前のあられもなく、鬼婆にそむいて家を飛出し、不良の仲間へ入つて既さん〳〵の無頼放埓に身の持崩したほどのしたゝか者であれば、エ、構ふことはない誰のものであらうが誰であらうが、わたしのすることに邪魔する奴なら誰彼の容赦はない、此場を去らず息の根とめてやるばかりぢや。

彼女は隱し持つてゐた懷劍の柄を拂つた、そして暗の中で蛇と相手をにらんだ

「や、その聲には聞き覺えがある、お主は彼の不貞腐れのお百ではないか」

丑兵衞はお百の聲を覺えてゐたので、すぐそれと合點して訊ねて見たのだつた。

「不貞腐れ？酷いことをいふ、さういふそなたは？」

「三國峠で馴染になつた生臭坊主ぢや」

「さては片岡丑兵衞、ほゝ道理でこそ人を不貞腐れなぞと、許しませぬぞえ」

「ほゝゝ、許せ、戲れぢや、しかし好いところで逢ふた」

「わたしにかね？」

「いかにも、お主に逢はうために丑兵衞近頃にない苦勞をしたわ」

京染 やまもと京染店 電本七二六

御好みの 京染 町一本 やのみ

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電本二三四〇番

ベニマゴ現株店 現株屋ヲ御利用キ下サイ 確實ト便利ヲ信條ニ御期待アル 本店 釜山府本町 出張所 京城府南大門通

京城日報 朝刊 本紙朝夕共十二頁

實業之日本 七月特別増大 活社會體驗實話號

體驗は何故尊いか 社長 増田義一
◎幼少時代の體驗 法學博士 新渡戸稲造
◎余が體驗の事業哲學 東武社長 根津嘉一郎

余が苦學生時代
内閣書記官長 鈴木富士彌
◎余が月給拾圓の書記時代 郵船社長 各務鎌吉
◎洋モス引受に何故失敗したか 東洋モス專務 梅浦健吉

僕が入社した頃
▲土方の倅で立坊(赤星三菱部長) ▲船頭が山に登った形(深野日電取締)
▲山本男の紹介で(土井千代田常務) ▲進出劇(岸田日毛取締)
▲門野氏に師事して(堀井千代田常務) ▲洋服屋番頭から(北田三越常務)
▲負けず嫌ひで(塚越日毛常務) ▲雑貨部から(幾度三越常務)
▲あらゆる機會に(宮川東邦常務)

職工から大學教授に
◎日給二十錢から出發して理學博士大學教授となった永海氏の實話
◎千圓を資本に女手で大書店主に…(太田稲門堂主)
◎越中反魂丹を携へてメキシコへ…(都留國義專務)
◎地下鐵食堂ストアを開業する迄…(中島孝夫)
◎大學を出て何故喫茶店ボーイとなったか(商學士森鐵雄)
◎初めて自分の家を建てた體驗…(磯部旭出取締)

外交員戰術表裏
(保險外交の抜け裏・自働車の販賣秘術話)
▲新聞記者馳出し時代 ▲デパート店員の生活 ▲帝劇舞台裏の生活 ▲映畫説明者の悲哀 ▲或る廣告外交の初陣
▲映畫女優の初めから ▲銀行一年生の手帳から ▲小學校教員の生活手記 ▲或る巡査の手記 ▲僕は「給仕」だ

現代生活 体驗の手記
▲輸出花百合で大儲け ▲梨樹六十本で救はる ▲五錢均一の大衆食堂を ▲千五百圓で食料品店 ▲大震災直後の思ひ付

懸賞入選實話 此の外に十篇

◎衣裳描きの時代(矢澤弦月) ◎二十歳頃の苦界(岩佐八段)
◎今日を築くまで(及川道子) ◎日本記録を作る(木村一夫)
◎通ってきた道(土居八段) ◎出藍との對戰(佐藤選手)

求道体驗
▲家・父母・宗教心(本間俊平) ▲物質より精神へ(田中龍夫) ▲私が求信の理由(安部磯雄)

◎工場管理に何に最も苦心したか(鈴木古河理事長)
◎我が體驗に教へられるところ…(濱田安田常務)
◎外交官より保險界へ入った體驗(田村日生支店長)
◎寫眞工業品を完成する迄の實話…(菊池東陽)
◎實業青年の機會活用法(山田白木屋專務)
◎禁煙、禁酒の體驗談
◎麻雀商賣打明け話
◎廣告勸誘百面相(松宮三郎)
◎ボロ株を掴まされた體驗

三井銀行退職始末記
阪急社長 小林一三

二大特別記事
現代金策百話
金策自由自在の秘訣を語る現代的金策法
利殖法漫談會
この不景氣時代には利殖が第一!必讀!!

不景氣はどうふるか
財界六名士の觀測
・山室三菱銀行常務 ・清水太東京生命專務 ・井上三井物產取締 ・武藤鐘紡社長 ・藤山日糖社長 ・麻生三越常務
◎景氣轉換の要件と其の時機 法學博士 渡邊鐵藏
◎彼等は何故に失職したか ドクトル・オブ・フイロソヒー 伊藤重治郎

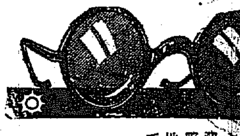
失業者を出さぬ事業整理法(廿三名士回答)
◎安田の番頭政治 ◎東電の新陣容(醍醐野長段) ◎適正な家賃 ◎黑部溪谷を溯る(河上雄)
・海と山の衛生 岡田博士 ・野菜健康法 一松博士 ・飲料水の衛生 竹内博士
・日光利用の健康法 醫學博士 高野六郎

價六十錢 (送料貳錢五厘)
東京京橋西銀座 實業之日本社 振替東京參貳六番

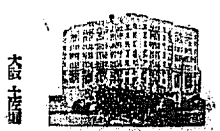
寫眞機械材料(目錄進呈)
釜山本町一丁目電車通
岩瀬寫眞機店
電話七五番 振替釜山七五番

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 和田一郎
副頭取 朴榮喆

最高級專賣自轉車
アスター號 エフケイ號 ケント號 エルジン號 ギヤエム號 福號 デビソン號
發賣元・京城・ツヅキ商會本店



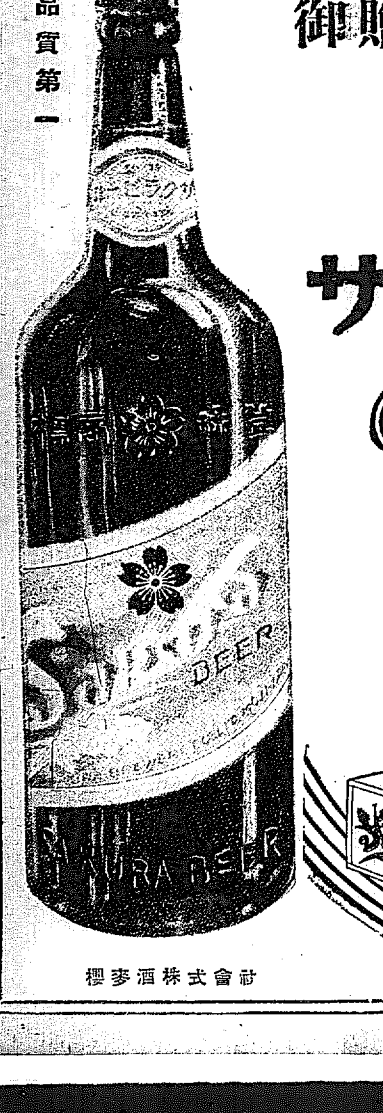
謹告
近來大學堂の店員と稱し粗製品を高價に販賣する奸商より御迷惑を蒙つて居られる御方が澤山有ります。御注意下さい。弊店は出張販賣は致して居りません。地方の御得意様はカタログにて御下命を頂いて居ります。最後迄責任を以て應答致します。(新刊カタログ要郵券二錢)御申込下さい
京城帝國大學御用 京城府本町二丁目 大學堂眼鏡店
電話本局二三七九番 振替京城一二二九番
本店 大阪市南區心齋橋南詰西

大同生命

掛金ノ年々樂ニナル
特別養老保險
保險契約ニ對スル利益配當ハ年々累加スル仕組デス
二年經過ノ契約ニハ保險料ノ四分三厘
三年經過ノ契約ニハ保險料ノ九分
右様ノ割合ヲ配當ヲ實行シテ居マス、何年間ノ後ニハ多額ノ剩餘金ガ割キマス
説明書呈上
大阪 土佐堀

總督府獎勵試驗 朝鮮語試驗問題並譯集
朝鮮語研究會編纂 三六版二百頁クロース装 定價壹圓 送料十六錢
本書は大正十年總督府朝鮮語獎勵試驗開始以來、今年の第一種試驗に至る迄の各種問題を全部を網羅し、本會編輯部にて正確なる譯文を附へ、「難解の語句には一々懇切なる註釋を加へたるもの」にて各種公職者の必要缺くべからざる好指南書である(新刊)
京城太平通二 朝鮮語研究會(振替京城七二六番 電話本局一五七〇番)

萬 醤油ノ マーコツキ 萬 に 御贈答 元
マンジョウ味淋 萬上 姉妹品
野田醤油株式會社 資本金三千萬圓・醸造高五十萬石

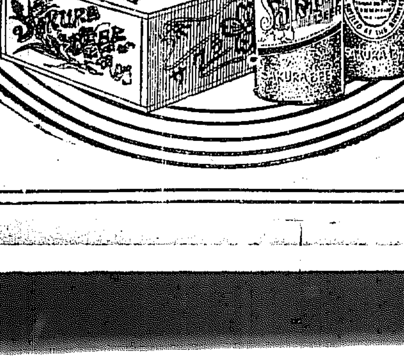
中元 暑中
御贈答最適品
品質第一



サクラビール

獨逸ビールの眞の味を正當に傳ふるものサクラビールを措て他になし!徒らにレッテルのみによらず品質共ものを御試味あらん事を

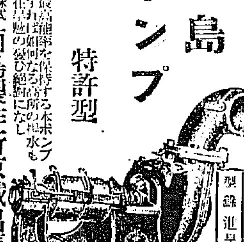
ミヨシノサイダー
ミヨシノレモン



優美なる各種化粧函あり

櫻麥酒株式會社

寫眞機と材料アルバム類
思ひ切って安い
山崎寫眞機店
釜山辨天町一丁目(電話一二七〇番)

灌漑と土地改良に 西島ポンプ 特許型
農林省比較試驗最高第一位入選
バーチカル
型錄進呈

世界的最高能率を保持する本ポンプを使用すれば如何なる所の揚水も自由自在に旱魃の憂ひ絶對になし
株式會社 西島製作所京城出張所 京城府南大門通七丁目 電話本局二一八〇番
中央及北部販賣所 松田清商店機械部 京城府南大門通三丁目 電話本局二一九〇番
南部販賣所 杉山商店釜山支店 釜山府大倉町四丁目 電話釜山二二八三番

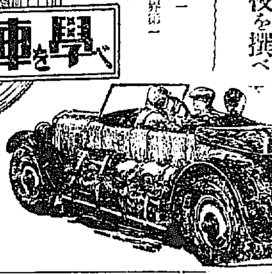
專門製作 徽章 團体旗 各種 メダル
カタログ進呈
大久保眞敏商店 京城府黄金町三丁目 電話本局2214番

營業課目
米穀 雜貨 貿易 精米 外米碎米直輸入 私設倉庫 一般倉庫業 保險代理業
朝鮮鎭南浦
ヤ 新井新藏商店
電話長四六・四七 振替口座京城一九七一番 電信略號アライ

朝鮮地圖販賣元は 京城長谷川町 小林又七 朝鮮地圖部 (一覽表進呈)

學ぶには良校を撰べ
本校 特色 【教育】【實習】【就職】
●施設は朝鮮第一 ●卒業生成績朝鮮第一 ●就職紹介 ●免許を得る 責任教育

學べ自動車を 上以圓千三收年
新フオード、新エセックス其他 練習車約十臺
規則書要郵券二錢 寄宿舍完備
日華自動車學校 京城大和町通り十四番地 電話一〇六番



公認 自動車運轉士 養成
教授十餘年 絶對責任 無試驗ニテ就職紹介 免状トル迄無料
月收八十圓、百圓ハ容易ナリ 規則一錢切手封入申込 京城府岡崎町 朝鮮自動車研究所

時計 貴金屬 金銀銅錫器 寫眞機 活動寫眞機 及材料一式
株式會社 大澤商會京城支店 京城本町一丁目 振替京城二三一番

東萊溫泉場 東萊館
新館落成 溫泉御旅館 清楚閑靜
●內湯設備完備
電話長二八番

株式會社 安田銀行京城支店
資本金 壹億五千萬圓
京城府本町二丁目

政府の産業政策に一石を投じた遞相の建策

產業振興と國民負擔の輕減
失業對策の根底は之れ
定例閣議に遞相陳述

【東京電報】小泉遞相が一日の閣議にてその所管事務に關し陳述した意見の內容は左の如くである
產業振興と國民負擔の輕減は現下の重大問題にして失業對策の如きは根底をこゝに置くべきである、今遞信大臣の權限內に於て財界の人心作興に寄與すべき事業に就き意見を述べたい
一、電話擴張促進に關する件
電話事業は生產事業たるに拘らず、國家財政はその需要激增に伴はず電話架設は一般社會の要求を滿し得ず、普通電話の申込堆積數は十八萬に達し且多額の資擔金を課しつゝ利用者の節約を勸め、經濟文化の發達を阻害するもの尠からず、故にこれを補ふため遞信省にて何等かの方策を講じたく考究中である
一、國際無線電話設備に關する件
長距離無線電話の發達に鑑み我國にても世界主要都市と連絡すべく遞信省としては大臣計畫を定め、民間資金により成る可く速かに實現を計る方針である
一、電力統制に關する件
電力事業は經濟界不況のため收益逓減を來してゐるが諸種の事情より推し、電力事業の前途は悲觀すべきものではない、由て遞信省は電氣事業會社の合併により供給區域制度の確立、料金認可方針の勵行、兩發送電網の計畫の完成等に向つて統制の步を進め、事業界の不安を除き、公衆の福利を進めんとしつゝあるがこれに伴ふ諸政策は次期議會に提出の豫定である
一、小口保險貸附の件
下級階級の保險的需要を滿すを目的とする所で一般口千五百圓以下を加入年齡資格となす生死混合小口保險制度を設けたい
一、郵便貯金利率引下の件
郵便貯金利率引下は無條件に實行することは出來ぬ、產業資金特に中小商工業者の金融社會政策的資金公共資金に對して低利の融通をなすことを條件として始めて郵貯利下を考ふべきである、斯くすることに依つて初めて貯金者側が利率に於て失ふ所を低利貸出に依つて一般社會に還元することが出來るのである

豫め諒解を得た小泉遞相の建策

【東京電報】小泉遞相は本日の閣議において別項の如き新政策を建策したが同相は去る卅日濱口首相を訪問し、右建策に對し豫め諒解を求め、郵貯利下に關する諒解を得る爲說明し、更に中野遞信次官をして藏相と俵商相の諒解を得せしめつゝあり、更に俵、江木、安達、町田、松田の各相にも豫め折衝諒解を求めつゝあつたもので、與黨側では富田幹事長、田政務調査會長とも打合せるところあり、いよいよ本日の閣議において公に建策するに至つたものである、しかして今後これが實現についての各方面との折衝は主として中野次官が當る

建策と交換的に郵貯利下を實行
政府の不景氣對策に一石を投じた遞相

【東京電報】小泉遞相は一日の閣議において新政策につき提案するところあつたが藏相は右に對して可なり強固な決心を有してゐるもの〻如く、郵貯利下げの如きも又右政策と交換的に行ひたいとの意見を有しをり、卽くも現內閣の不景氣對策に向つて一石を投じたものである、これに對し首相、藏相が如何なる態度を示すか最も注目されるところである

郵貯利下實施期は九月一日說有力
利率は四分二厘か

【東京電報】郵便貯金利下げはその準備および利率實施期その他具體的方法は小泉、井上、町田、俵の四大臣の間で研究することに一日の閣議で決定したが右の原案を得るまでには少くとも一週間乃至十日を要すべく、政府ではその決定をまつて最後の案をねる方針であるが閣內の意向を綜合するに實施期には依然として九月一日說が有力で、利率四分二厘案を中心としてなほ研究の余地が存する模樣である

果然、郵貯利下問題一日の閣議で纒らず
遞、藏兩相の意見一致せぬ爲め
町田、俵兩相を加へて協議に決す

【東京電報】一日の定例閣議は午前十時より開會、まづ井上藏相より官吏旅費減額決定を報告、原案通り可決、次いで小泉遞相より郵便貯金利率引下げその他につき重要な意見の開陳あり、俵商相より船舶工業合理化は臨時產業審議會の答申を得た上は合理局にて之を施行したいと報告諒解を求めた、小泉遞相の開陳せる意見中電話擴張促進に關しては井上、江木兩相より電話公債を募集することは今日の財政現內閣の方針として不可能のことである
と意見を述べ、また電話事業を民營とするか半官半民事業とするかについても意見の交換行はれたが結局一利一害を生じ、重大な問題であるため遞信省で研究の上成案を得て電話擴張方策を實行するに決定した又郵便貯金利下げは社會政策的に相當重大問題であつて比小泉、井上兩相の意見一致せぬ爲本日は決定を見ず小泉、井上、町田、俵四相にて若利下げ準備につき精密協議し準備出來次第實行することゝし零時半散會

首相園公訪問變更さる
閣議も繰上げ

【東京電報】濱口首相の西園寺公訪問の日時は再度變更され、四日

◇……若槻全權園公訪問……◇
若槻全權は西園寺公を訪問しロンドン會議の經過に結果を詳細報告し諒解を求むるため二十九日午前九時半東京驛發興津に向つた

伍堂中將が工學博士に

【東京電報】昭和製鋼所長伍堂卓雄中將はかねて東大工學部に『打込熔合の研究』と題する學位請求論文を提出中のところ、この程同教授會を無事通過し近く工學博士の學位を授與されることゝなつた
年前十時特急で東京發、五日午前九時三十分園公を訪問、同日午後二時四十分興津發歸途同夜に入り二三日朝登七日午前中に歸京の筈であるがこのため四日の閣議も繰り上げ三日に開くことになつた

谷口軍令部長
伏見宮邸伺候

【東京電報】谷口軍令部長は一日午後一時二十五分伏見大將宮殿下に伺候し、三十日の海軍首腦者會議において決定せる新國防計畫につき委曲御報告申上げた
右論文は六章から成り別に參考論文一篇がそへてあるが、その內容は打入熔合の實驗値と理論式によりる計算値の一致することを示せるもので、機械部分設計上および工作上有益な指針を與へるものであると

統帥權に關する海軍部內の疑惑
布告を發して解く
海相公正會員に言明

【東京電報】軍縮條約に關聯して統帥權問題は種々論議せられ、海軍部內にも非常に憂慮してゐる者が多いため、三十日公正會の委員が財部海相を訪問して委員より海相に統帥權問題に對する意見を訊したる處財部海相は
『この問題に關しては谷口軍令部長と相談の上部內に命令を以て布告を發しその疑惑を解く』
との旨を言明した

鈴木侍從長も宮邸に伺候
時節柄注目さる

【東京電報】鈴木侍從長は一日午後三時谷口軍令部長の退出後伏見宮邸に伺候し伏見大將宮殿下に拜謁種々言上するところあり、同三時半過ぎ退下したが時節柄注目されてゐる

又は容易に回復すべからざる財產上の損害を與へ得る事業の罷業は制限又は禁止すること
◇罷業の手段制限
罷業に際し行はるべき見張、監視妨害等の手段につき一定の制限を與へ又は禁止する
その他爭議調停等につき限定せんとするものであると

板垣守正氏拓務囑託となる

【東京電報】有名な自由黨巨魁を書き次いで民政黨に入黨活躍してゐた板垣守正氏は今度轉動して拓務省の囑託となり三十日附辭令を受けた（寫眞は板垣守正氏）

調査隊を特派し地方の實情調査
然る後第二段の策
政府の失政と政友會

【東京電報】政友會は一日午後一時本部に定例幹部會を開き、元田肇氏以下各顧問、山本悌二郎氏以下各總務、鳩田富議員會長、山本（條）政務調査會長、森幹事長以下各幹事出席し、森幹事長より『國民生活と經濟界の現狀は慘憺たるもので恐慌の深淵に瀕ちんとする有樣だ、然るに政府は政策破綻に對する責任を執らず官權金權の濫用によつて實情を糊塗してゐる、故に我黨は調査隊を組織し全國に派して地方の實情を聞き然る後第二段の策に出たい』
と提議し、島田、岡田、兩氏から意見の開陳あり協議の結果我黨としては最初の試みなるも我狀は將にこれを必要としてゐるから成るべく多數地方調查隊員を派することに決定し具體案は九日の幹部會までに幹事長の手で作成することとし午後三時散會した

社會局案反對の資本家側目論見
英國の如き勞働爭議法制定を希望す

【東京電報】全國產業團體聯合會は社會局案の勞働組合法案に反對し、之が徹底的修正を要望し勞働爭議を秩序あらしめる一方、統制を與へるため英國の如き勞働爭議法制定を目論見つゝあるがその要項は
大體左の通りである
◇目的　勞働爭議を合法的のものにするため秩序統制を與ふるにある
◇罷業の制限　公共事業例へば交通、瓦斯、水道、電氣事業は勿論炭山の排水通風の安全設備、製鹽業の浴鹽壓等人命に關係し

外國貨物の運賃引上延期
日本の要求で

【南京卅日發電】國民政府は陽曆七月一日から實施すべく外國貨物運賃引上を日本の要求により當分延期に決した

藏相提案の官吏旅費減額案

【東京電報】一日の定例閣議に藏相より提出決定せる官吏旅費減額案要旨左の如し
一、官吏その他に對し政府より支給する旅費に關しては當分の內內國旅費規則、外國旅費規則その他の勅令に定むる定額につき車馬賃、日當及び宿泊料ついては略くも一割五分、食卓料及び移轉料については略くも一割を減額支給すること
二、協議旅費、減額旅費及び月額又は日額旅費についても前項に準じ減額支給すること
三、在外研究員の巡歷手當は略く も一割を減額支給すること
四、本決定による減額支給は昭和五年七月十五日より施行す
但し外國（關東州、南洋州を含まず）又は南洋群島にある者については八月一日より施行す
五、外國旅費規程又は南洋群島、關東州、南滿洲旅費規則による同一地滯在の場合における旅費の減額にして本決定事項のため在勤俸その他の給與に比し著しく不均衡を來す恐れある場合においては所管大臣が大藏大臣と協議し適當なる減額割合を定む
六、地方費支辨の旅費についても本決定に準ぜしむること
備考
民事訴訟費用法、刑事訴訟費用法、大審院旅費日當、止宿料規則、帝國議會議長、副議長、議員議費及旅費支給規則に依り支給する旅費その他法律又は勅令の改正を要する旅費の減額については追て講究すること

四年度の國庫現計
減收千二百萬圓
剩餘金はない

【東京電報】昭和四年度歲入は一日發表された國庫現計で大體見通しの就くことゝなつたが右現計に依ると三月末迄の計上收入は租稅、印紙、官業雜收入を通じて一千二百萬圓內外の減收で臨時收入は例年とも殆ど大差ないので歲出不用額が一千五百萬圓とすれば都合好く行つてトンくく、惡く行けば歲入缺陷を生ずるやも知れず又剩余金は今のところ絕望である

八代顧問官後任山下大將有力

【東京電報】八代海軍大將逝去により樞府顧問官に一名の缺員を生ずるに至つたが八代顧問官の補缺としては海軍側では海軍大將山下源太郎男を推薦してゐる、山下男は大正十四年顧問官に推薦されたことがあつたが當時軍令部長であつたゝめ辭退したが今回推薦されゝば無論快諾するであらうとみられてゐる

昭和製鋼所設置問題
十日三巨頭會合し根本問題を決定
其上で場所を決める
鞍山說は全然虛構

【東京文局特電】昭和製鋼所問題につき鞍山設置說を傳ふるものあれど、それは誤れるも甚だしきものであつて、來る十日頃松田拓相、井上藏相、仙石滿鐵總裁の三巨頭會合を催しまづ右製鋼所を設置するや否やの根本問題を定めその上にて場所を決する筈である。又滿鐵側においても全然滿鐵設置なりと否定してゐる

外國爲替取扱規則一部改正

總督府告示第二百九十五號を以て大正十二年朝鮮總督府告示第二百九十一號（通信日附印押捺省略に關する件）中昭和五年七月一日より左の通り改正される旨發布された
一、面に外國郵便物中書狀及郵便葉書以外の通常郵便物」を「通常郵便物以外の外國通常郵便物」に改める
▲七月一日附をもつて總督府告示第二百九十一號（外國郵便物保税地域輸入手續）中左の通り改正された、別記樣式『郵便物の種類小包又は價格表記物の別』を『郵便物種類』に改む
▲取扱規定める
總督府告示第二百九十一號を以つて外國郵便爲替の取扱事務の範圍を左の通り定め七月一日附これを施行された
一、外國郵便爲替を取扱ふ郵便局所に關する件及郵便集配事務を取扱はざる郵便局所に於ける外國郵便爲替の取扱事務の範圍に關する件は之れを廢する
▲外國郵便爲替取扱をなす郵便官署
一、京城、仁川、群山、木浦、釜山、平壤、新義州、鎭南浦、元山、淸津、大邱（取扱範圍外國通常爲替及び外國電信爲替交換事務）
二、前記以外の郵便局及郵便集配事務を取扱ふ郵便所（外國通常爲替交換事務）
三、郵便集配事務を取扱はざる郵便所（支那と約定に依る外國通常爲替交換）事務
（外國郵便爲替の交換局その他受拂局域に關する件）は之れを廢止す
▲施行期日は發布當日から行ふ

海外拓殖學校設立趣旨宣傳

海外拓殖學校後援會にては同校設立の趣旨宣傳のため理事木田若見河合浪速兩氏を渡鮮せしめたが、兩氏はすでに來城し各方面を歷訪しつゝある

汚物掃除法の改正と朝鮮
適合した法規が制定されん

內務省では明治三十三年制定の現行の汚物掃除法中
一、降井の排却
一、廢屋の共有水面放出禁止
一、汚物處理に對する手數料徵收を改正、六年四月一日施行することゝなつたが朝鮮においては汚物處理については何等の規定なく京城府の汚物處理の如きも府自體が衞生的の立場から便宜上行はれゐるに過ぎない狀況で何等法規によつて行はれゐるものに非ず、その他の都市も皆同樣であるが警務局衞生課においても今回內地の改正實施行と、朝鮮の現況とに鑑み、內地同樣法規の制定を必要とし目下西龜衞生課長の手許で立案研究されつゝあるから遠からず朝鮮の事情に適合した法規が制定されることにならうと

京城府內の電話至急開通
本年度分は百七箇
第一期分廿七箇

京城府內各電話局における昭和五年度至急開通電話總數は百七箇帯にして、その內第一回として去る六月二十八日より二十七箇の電話設置開通を見た

學良氏副司令を拒絕

【北平一日發電】聯報によれば張學良氏は蔣介石氏の陸海空軍副司令の職を受くるにつき陝西省の陸海軍副司令の軍任は到達し得ざるに全國完全に執行する能はざるに今東北邊防司令長官の職すら全くし

余は東北邊防司令長官の職すら完全に執行する能はざるに全國陸海軍副司令の重任は到達し得ひがたし
と拒絕した

北洋三傑の一人王士珍氏逝去

【北平一日發電】元老王士珍氏はかつて馮玉祥、段祺瑞氏等と共に北洋の三傑と稱せられ、人格高く陸軍總長、外交、國務總理、治安維持會長として活動した中國の元勳である（寫眞は王士珍氏）

來る四日は米獨立記念日
當日は一般の祝賀を受ける

來る四日は百五十四回アメリカ合衆國獨立記念日に相當するので京城府所在のアメリカ總領事館では同日午前十時より同十一時迄祝賀を受けると

靑訓の講習會
六月十日より七日間

總督府學務局では靑年訓練所施設の重要性を認め昨年訓練所の主事および指導員を本府に召集して靑年訓練の趣旨、敎法規の解釋、經營法等について講習會を開いたが本年は主として指導訓練上の實地體驗を講習せしめるため、來る八月十日より七日間龍山步兵七十九聯隊の兵營內に合宿せしめて講習會を開くことになつた。講師は左の通り
總督府　武部學務局長
同　神尾學務課長
同　高橋　視學官
陸軍戶山學校敎官及助手各一名
第二師團　森　參謀長
同　市川　少佐
同　安信　少將

本府辭令
（六月三十日附）
本府鐵道局技師　富田　哲造
同　大澤次三郎
陞敍高等官二等
京城帝國大學總長兼京城帝國大學敎授　志賀　潔
免兼官（各通）
本府道技師　上木數太郎
依願免本官
本府道技師　杉坂　治
依願免本官
朝鮮土木技師　小林　禮策
願に依り本職を免ず

辭令【東京電報】
府水原高等農林學校
助敎授　趙　伯　顯
任府農事試驗場技師（七等）

團體
▲慶應義塾大學東亞事情研究會鮮滿旅行隊一行九名は來る五日午後十時三十五分京城驛着入城一泊の上六日府內見學をなし同

▲夜十一時京城發滿洲へ向ふ豫定
▲明治大學鮮滿經濟事情視察團一行二十ヶ名は三日夕入城朝鮮旅館に投宿四日仁川に赴き同日歸城五日夜北行
▲東京帝大農學部農業敎員養成所生徒一行十名四日入城三重旅館に投宿六日夜北行の豫定
▲京都同志社高等商業部生徒一行二十二名七日夕入城二見旅館に投宿九日仁川へ
▲早稻田大學旅行會鮮滿視察團一行二十名七日夕入城大東旅館へ投宿九日仁川へ
▲拓殖大學旅行部鮮滿見學團約二十一名の一行は八日釜山上陸同日夕京城に入る筈

人
◇池松時雄氏（朝鮮新任經理兼文書課長）▲大草又七氏（朝鮮新任元山支店長）一日新任挨拶の爲本社來訪

航空往來（一日）
上り（缺航）
下り　旅客なし

太平漫語

不景氣打開策と銘打つて濱口首相に進言を呈する實業家があちこちから馳せつける▲民政黨少壯派が難局打開の申合せをして『現下の急務は陳べるより實行にある』と首相の尻を押すが▲首相獨り動かず『政策轉換なんどつたとも聞いたこともない』と囁いてゐるので、實業家も少壯派も首相の肚を讀みかねてゐるらしい
▲しかし『失業者、中小產業者の救濟については相當の考慮を廻らしてゐる』といふところを見ると首相の肚はすくなくとも少壯派の申合せとは正反對で『現下の急務は實行よりも考へることにある』と認めるから、實業家も少壯派も頭を捻いて引下がつた方が賢明である▲この首相の肚を讀めず、少壯派が『失業對策即時斷行』『經濟政策即時刷新』などの幟を押立てゝわッくく首相に迫るのは、徒らに首相の『考慮』を妨げてその頭を掻き亂し、首相の『急務』を果せしめざるおそれがあるからだ▲國民の首相にこひねがふところは、一刻も早く『考慮』を完了して、一刻も早く考慮の結果を實行して貰ひたきこと、國民の首相に進言し請へることこれのみ、國民の現下の急務は、濱口首相の考慮の廻轉の抜さをなくするに努めるのみである▲大阪で開かれた國粹講演會が騷次と妨害のため大混亂を呈して遂に警察から解散を命ぜられた。主催者は誰が何のために妨害したのか見當つかぬとあつて警察へ捻じ込んだといふのが、これは誰が何のためでもない、國粹に反對の者が國粹に反對したまでゝ、警察へ捻じ込むまでもなく反對黨の所爲にわかり切つてゐるではないか▲騷害が凄まじくなかつたか、騷害らしい手際だつたのか知らぬが、不始末な騷害であつたことだけはたしかだ▲就職口は見つからず、ブラくく遊んでゐるのは退屈、ビラ撒きでもやれと退屈凌ぎに活動屋への不穩ビラを撒き散らした男がある、活動の宣傳ビラでも撒いて廻れば當座の退屈は凌げたものを――

◇經濟◇
北鮮漁撈期で外米雜穀好需

北鮮地方は最近漁撈期に入つたので漁師の飯米用として外米粟其他雜穀類の需要擡頭し、漸次旺盛なる買氣を醸しさうな形勢である、卽ち外米は昨今京仁地方へ都々引合あり、特にミードン米が一ピクル七圓六十錢見當で旺盛な引合がある外サイゴン米逹萊米等も相當の賣行を示してゐる粟は浦鹽を經由して船便にて輸入されるものが殆んど大部分を占めてゐるが、これは間島の粟穀産が解禁になつたことゝウスリー鐵道の開通によつて滿蒙線經由陸路によるものより一ピクル二、三十錢も割安にあるためである、なほ北鮮地方の漁期による雜穀類の需要は例年昨今よりはじまるが、本年は今月末から來月初めにかけ最盛期に入る模樣である

滿洲粟輸入增

六月中安東經由鮮內に輸入された粟は八百九十二兩二萬六千七百六十近で前年同期に比し約二千近の增加を見た、右は前年が產地品薄と鮮內靑栗豐富のため特に減少したのに比して本年は靑米品薄に加へ產地在貨豐富相場も安いので前年と反對の現象を呈し、特に例年下旬に入つてからは麥の出廻りと共に減少をみるのであるが、本年は支那新關稅實施を控へ輸入が行はれた爲增加したのである

◇株式◇
大株短期引跡

大新	四十七圓九（不變）		
鐘新	五十六圓一〇	十五圓二〇	（廿錢安）
日産			（不變）
東新		八十八圓一〇	（不變）

橫濱生糸後場引

當限	六九九	
先限	六七九	

◇期米◇
各地期米後場止

下關二五八三▲桑名十二番二五七九十二番七七▲名古屋二六二〇▲金澤二四六三▲熊本二四八七

仁川穀物出入（三十日）

	搬入	搬出
籾（俵）		二〇七
同（袋）		
同（叺）		二一五七
玄米（叺）		
白米（叺）		
大豆（叺）		八七九
白米（叺）		
同二斗入（袋）		
玄米（叺）		
大豆（叺）		

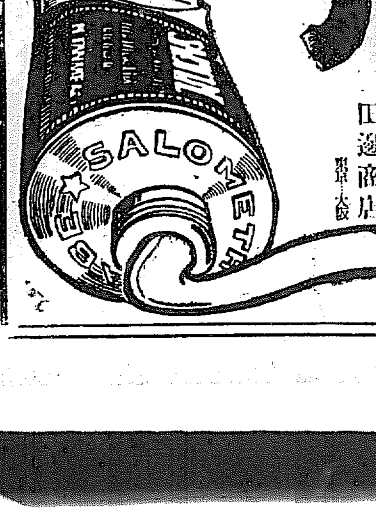
滿洲經濟電報

		前引	前引
安取株（單位錢）	當限	七八〇	七八〇
	先限	七九〇	
鈔票（單位錢）	當限	七四六	七四六
	先限		
大連大豆現物		一二三〇〇	
▲出來高（テール）			
安東大豆現物			二〇〇
安東豆粕同			一八八〇
出來高			

大連特產相場

大豆（單位錢）	現物	七九〇	七九〇
	袋入	七九八	八〇二
	バラ		
	當限	七五〇	七九〇
豆粕（單位厘）	現物	二五六〇	二五六五
	當限	二五四〇	二五六〇
	先限		
豆油（單位錢）	現物	二二八〇	二二八〇
	當限	二二八〇	
	先限		
銀（單位錢）	現物	五四八〇	五四五〇
	當限	五四〇〇	五四三〇

鎭痛劑サロメチール



單に塗擦するのみにて
痛み、疲れ、凝りを愉快に消失す

直ちに患部に滲透して作用す

純良の無脂肪性クリームで、使用後に皮膚や衣類に粘着しないこと
內服藥と異り治療成分を皮膚から患部に直達させるため、効果の現はれが極めて早いこと
たゞ擦り込めばよいから、用法が至つて簡單であること……等々

ロイマチス
神經痛
肩凝・腰痛
打撲傷・胸痛
運動競技による打撲・筋痛

スポーツ藥……
として入浴後塗擦し置くときは、その消炎作用はよく休息及び就寢中に行はれ、翌日は再び潑剌たる筋骨に歸るを見ます。
競技の前に擦り込むと肌肉及び關節に弛緩を來し、競技後に擦込んで疲勞の恢復を速め、運動能力を最高限度に發揮し得ます。
打撲・打身・捻挫藥として及びスポーツマツサーヂの補助劑としても好評です。

二十五瓦　一圓　五十瓦　一圓八十錢
各地藥店にあり

發賣元　田邊商店　東京・大阪

社説

司法官會議
法律と社會性

去る卅日から開催されて居る朝鮮司法官會議は司法官大異動後の最初の司法部首腦者の會同であり、かつ總督、總監、法務局長就任以來の初會議でもあつて、時の推移に應じて、司法機能を改善刷新せしむる上に、相當重要なる意義を持つものといはねばならぬ。會議の劈頭、齋藤總督によつて試みられたる訓示によつて司法官に對して期待さるべき總てが盡されてあり、此上蛇足を添ふべき余地はないのであるが此際われ等は司法官諸氏が總督訓示の一節たる「司法官は單り法理の研究のみを以て能事終れりとせず、意を內外の情勢に濺ぎ、博く知見を求め事案の處理に當り社會の實生活に即し、云々」の言葉に深き注意を拂はんことを希望したいと思ふ。司法官が徹頭徹尾字の如く司法官である限り法律を離れて裁判は存在し得ないが、法理一點張りに墮することなく法理の中に社會性を取入るゝ健全の裁判が法理の威嚴を損せずして却つて法の精神を十分に具現し得る場合が往々ある、大岡越前守式の常識裁判、人情裁判は時代人心の趨向に適合するものと稱しても過言ではあるまい、われ等はわが國においても形式に固着せざる常識的裁判の實例が次第に增加し行く傾向あることを愉快に思ふ。博く心を內外の事情に濺いで世態人情に通曉するは、何人にも必要であるが、人間性の觀念なる一面と無味乾燥なる法文とを見詰めて居る司法官には特に必要である。この位のことは、司法官諸君は百も御承知のことであらうそれ故に、法文の解釋に多分の人情味が加味される傾向を生じて來たのであらうが、猶一層、社會の推移、人情の變化に注意を拂はんことを希望せざるを得ない。

◇

犯罪防止法は何時かは朝鮮においても施行さるゝであらう。國家賠償法の如きも、次の帝國議會において成立するであらうと考へられるが、惡きも朝鮮にも施行されねばなるまい、陪審制度もまた、わが半島の同胞が法治國民として相當の訓練を經たる曉には朝鮮にも實施さるべきものであらう。法的生活において內鮮人の間には大分の差異があると思ふがその邊にも司法官諸氏の手心上の苦心があるに違ひなく、何れにせよ、世態人情を法文の上に汲み取ることは痛切に必要である。罪なくして牢獄に繋がれたる悲しむべき受難者に國家が賠償しやうといふ世の中である今や、時勢は、法文の解釋に、柔か味と溫か味とを要求して居る。廣く知識を求め內外の事情に通ずるの必要は益々加はり行くべきは勿論だ。

◇

われ等は司法官の中に多くの詩人を見、文士を見、風流人を見るが大多數の人々は冷やかなる「法文」の城に立籠つて、世態人情と遠ざかるの傾向はないだらうか他の官吏と異り司法官は余りに事務のために追ひ廻され、多忙に苦しむの傾向はないであらうか、何うか、彼等に趣味上の余裕を與ふる必要があるかも知れない、「此の必要は同じく形務の統制と能率を促す理由ともなる、法廷においては公平にしていては他の官吏以上に嚴格な拘束に捉はるゝ事なきや否や、兎も角われ等は司法官の仕事が仕事であるだけに、常に知識を內外に求めて頭腦の硬化を防ぐ必要があると思ふ、殊に朝鮮においては公平にして人情味ある裁判が、最も深くわが新同胞の信賴を受けて居る所以である、われ等が特に司法官諸氏の猛省を希望する所以である。

兩部長會議 指示事項（六）
―內務部長及産業部長

四、一般林野保護取締に關する件（山林部主管）

林野保護取締は現狀林相の改善上最も緊要事なるを以て府郡島森林主事を配置して保護取締に當らしめ又は森林組合の活動に依り成績見るべきものありと雖保護取締の成果を擧ぐるには地方行政機關を充實し森林組合の積極的活動を促し何民衆の愛林思想を喚起せざるべからず事務機關に付ては豫算の範圍內において逐年之を充實すべきに依り既に配置せる森林主事に對しては指導監督を加へ勤務官吏と連絡協調を保たしめ之が機能發揮に努めらるべく森林組合は指定技術員監督強化新に創設するも尚不良なる向きに非ざるを以て組合の目的事業を一般に周知せしむると共に組合費の徵收組理組合職員の任免及組合事業の實施等に付ては常に充分なる指導監督を加へこれが積極的活動を促進し又一般民衆に對し愛林思想の喚起に努め一面林産物の消費節約を圖り以て保護取締の十全を期せらるべし

五、砂防工事並に荒廢林野の保護取締に關する件

荒廢林野復舊のため現に實施せられつゝある砂防事業は今や漸々その實績を擧げ荒廢地は年を逐ふて漸次綠化し河床は低下し效果顯著なるものあり然るに砂防工事施行後の保護取締に關しては土砂扞止保安林に編入し一面近時保護組合又は契を組織し或は地方費にて監視員を設置する等これが面目を一新し來りたるもまだ其の域に達せざるを以て極力保護取締に意を拂ひこれが徹底を期するため各種の施設を圖られたく尚未施工地の實況を視るに荒廢殊甚地に殘存せる僅少の林木を伐採し甚しきは根株をも掘取り或は林間裸地における林木を伐採し殊に保安林編入を忌避して故意に伐採するが如き遺憾の點少からずこれが取締に付ても充分嚴重に爲し苟も荒廢の增加を來すが如きことなきやう特に留意ありたし

六、特別緣故森林の處分に關する件

（一）特別緣故林の讓與出願は百十七萬四千四百九十四件にしてこれが處分は昭和八年度迄に完了の見込を以て年次計畫を樹立し年々その豫定件數を指定して計畫の遂行を圖りことゝせり然るに昭和四年度の實績に就きてこれを觀るに調査を爲すべき件數及調査したるものゝ處分件數は指定の件數に達せざることなきも其の多きを遺憾とす又調査及處分は愼重にこれを實施すと認めらるゝも處分を要する出願は著しく多數にして且內容複雜せる關係上動もすれば錯誤の處分を招く虞なしとせず然るに現在各道從事員の多くは斯かる調査又は處分に對する經驗に乏しく且法令その他實施上研究足らざるものありて緣故の調査分前の準備、關係檢查等に處分する細心の注意を缺き爲に處分の威信を失墜し讓與令の本旨を沒却するに至るを以て各位は調査及處分に對する計畫を適切ならしめ以て能率の增進を圖ると共に一面從事職員の訓練を致し努め以て處分の完璧を期せられたし

（二）特別緣故森林讓與令に依る申告ある林野は四萬四千四百九件にして此等林野の申告者は元來森林法に依り地籍の屆出を怠りし爲國有に編入したる林野若は舊森林法施行前より適法に占有したる林野をその從前の所有者若は占有者又は夫等の相續人より占有を承繼したる者とす然るに此等の申告者は本令に所謂緣故者と事實上選ぶ所なきに拘はらず單に舊森林法施行後に於ける承繼占有者たるの理由に依り讓與の恩典に浴せしめ難きを遺憾とする所にして民心の安定上これを救濟するの必要あるは勿論とするを以て大正元年府令第十號の改正をなし以て無料造林貸付の範圍を擴張したるは一にこれが救濟の途を拓きたるにほかならず仍て各位はこの趣旨に鑑み各申告者の出願を督勵し以て申告者の利害を考慮し適實なる調査及處分を遂げられたし

七、面基本財產林經營に關する件

面基本財產造成の爲造林事業の經營をなすは面財政確立上最適當の事業と認められ指導監督に付ては從來相當計畫を樹て實行中と思料せらるゝも近來郡林野の統一及朝鮮特別緣故森林讓與令に依り面有となるべき林野あり其面積著しく擴張せられつゝある狀況なるを以て新に國有林野の貸付又は讓與を受け造林事業を經營せんとする場合は宜く面の資力を考査して過重の負擔に陷らしめざるやう留意すると共に貸付林野に在りては當初の計畫に基きこれが經營を遂行し指導督勵を怠らざるやう留意ありたし

一、水利組合の指導監督に關する件（土地改良部主管）

産米增殖計畫の進展に伴ひ水利組合の數著しく增加しこれが指導監督に一層の周密を要するに至りたるも最近本府事務監査の結果に徵するに遺憾の事例乏しからず仍て將來大規模の水利組合及特殊の事情ある水利組合を除きては事務監査、農事改良指導、經營狀況調査、收量調查等實地の指導監督は主としてこれを地方團の施設に委ぬる方針の下に地方職員の充實を期し差當り昭和五年度に於ては道四人道技手七人を配置する豫定なり而して事務監査その他各種の指導調査に付ては年度當初に豫め計畫を樹て勵行を期せられたし尚組合職員殊に理事の素質如何は事務の處理刷新に最重大なる關係あるを以て之が選任を愼み常に適任者を以て職員を充實せしむるやう留意せられたし

二、小規模土地改良事業の助成に關する件

三十町步未滿の灌漑改善の助成は從來專らこれを道地方費の施設に委したるもこれが助成に付一段の周到を期せんが爲昭和六年度より新に國庫補助の途を開き道地方費の當該補助額に對し補助することゝせり道地方費においても小規模事業助成に付本府の意の在る所を相呼應して極力これが助成に努めらるべし

三、開墾干拓地移住獎勵に關する件

開墾干拓地移住獎勵のため昭和四年度より補助金交付の途を開きたるが右は開墾干拓地に優良なる耕作者の招致を容易にし事業の成績を良好ならしむると共に過剩農業勞力の調節に資せんとするものなるを以て企業者移住希望者間の紹介斡旋は勿論移住者間の耕作契約をして地方の實情に應ずる適正なるものたらしむると共に社會的施設、農事指導等に付一層意を用ひ以て移住者の定着を圖られたし

一、道路及橋梁の新設又は改築の場合鐵道線路通行人員考慮方に關する件（鐵道局主管）

朝鮮においては鐵道線路內を通行する者夥しくために運轉中の列車に觸れ死傷せる者昭和三年度において三百六十六名を算し當局においても常に關係從事員を督勵し極力警戒及諭示に努めつゝあるも通行者漸々增加の傾向ありて未だこの種の事故の根絕を期し難く保安上寒心に堪へざるものあり右は朝鮮における民度尚低く鐵道線路內通行の危險なるを周知せざるに因るべきも道路、橋梁等の不備も亦その一因と認めらるゝに付今後鐵道沿線における道路及橋梁等の新設又は改築を施工せらるゝ場合は特にこの點を考慮せられんことを希望す

二、鐵道建設の場合新設停車場へ通ずる連絡道路速成方に關する件

新線開業に當り連絡道路未完成の爲一般貨客の停車場利用上支障を來す等の場合往々あり特にこの點に付配慮を望む

―（完）―

手形法に關する三箇の條約採擇
◇―國聯手形法統一會議

世界三十三ヶ國參加の下に五月十三日よりゼネヴアに開催中であつた手形法統一國際會議は、去る六月七日に至り手形に關する次の三個の條約を採擇し、一先づその事業を終へた。なほ小切手に關しては、問題の複雜なるに鑑み、その審議を明年の第二回會議において行ふことに意見の一致を見た。

一、爲替手形及び約束手形の統一的規則に關する條約（議定書、附屬書及び最終議定書を含む）

本條約は一九一二年のヘーグ會議の統一案に一步を進めたもので、爲替手形の振出、形式、裏書、引受、支拂日支拂、引受及び支拂拒絕に關する遡求權、複本及び謄本等に關する統一規則の折衝を定め、又約束手形についても諸種の規則を定め、更に議定書においては、各國が國內法を以て右規則中の或る部分に代ふべきことを留保せる聲明が收められてある、本條約に對し二十二ヶ國が即時調印を了した

二、右手形に關する法律の抵觸の解決に關する條約

法律上の紛爭に關し、締約國が相互の關係において適用すべき解決規則を規定してゐる。二十二ヶ國調印

三、右手形に關聯せる印紙法に關する條約

締約國は印紙に關する法規の遵守を以て爲替手形及び約束手形より生ずる義務の效力發生條件となさざることを約束してゐる　二十三ヶ國調印

因みに日本は右何れの條約にも調印しなかつた

國勢調査（下）
總督府統計官　大內　澄

四

明治十七年東京統計協會は調查委員を設けて國勢調查問題を攻究し或はその筋へ建議したがあまり反響がなかつた。然るに明治廿八年八月スイスのベルンで開かれた國際統計會議において千九百年を以て文明諸國が一齊に世紀センサスを施行することを議決し我が國へも加盟を勸誘して來たのである。そこで好機逸すべからずとして東京統計協會長渡邊洪基、統計學社長杉亨二兩氏を始め廿名ばかりの人々が連署して一千九百年に當る明治卅三年に所謂世紀センサスを施行されたしとその筋へは勿論貴衆兩院へも建議し又一方に於ては統計界の熱心家が貴衆院中の有志者を促して國勢調查施行の建議案を出さしめ、貴族院議員の關係者も當局者に賛議されたのであつた

明治四十三年桂內閣は明治三十五年法律第四十九號を公布した責任上より國勢調査を施行すべく先づ國勢調查準備委員會を開設した會長は平田內相、副會長は阪谷男、委員は各省次官、貴衆兩院議員及統計の學識經驗ある人々で幹事は吳文聰、高橋二郎、横山雅男、相原重政の四統計審査官で色々審議決定されたが、不幸桂內閣が倒れたので自然同會の仕事も中止の姿となつたのは如何にも遺憾至極である

五

明治三十五年法律第四十九號によると第一回國勢調査は明治卅八年に施行の筈であつた、時恰も日露戰爭で悠々國勢調査を施行する事が出來ないので同年帝國議會の協贊を經て法律第十三號を以て『第一回國勢調査を行ふべき時期は勅令を以てこれを定む』と改められこれがため第一回國勢調査は當分は六ケしいと考へられたのである、果せる哉戰後諸種の問題が簇出し容易に實現せず、漸く寺內內閣の時に國勢調查費が成立し、大正九年原內閣の時に至つて施行されたのであつた。寺內內閣の前に統計好きな大隈侯が內閣首班であつたにも拘らず多年の懸案たる國勢調査問題には觸れられなかつたが、寺內元帥の盡力でその經費が成立したのであるから深甚の謝意を表せねばならぬ

大正十四年簡易國勢調查施行のため東京より前內閣統計官統計學社長横山雅男氏を招聘して新義州、鎭南浦、平壤、仁川、京城、元山、群山、光州、木浦、大邱、釜山等の各地で國勢調査の宣傳講演をして貰つた、横山氏は寺內總督時代には屢次招かれて我が總督府主催の地方事務講習會で統計の講義をされたがその間朝鮮の歷史地理等を熱心に研究されて居り講演には例を多く朝鮮に取られたので聞く者も頗る興味を感じたのであつた、當時地方事務講習會で聽講された方々が今猶朝鮮內各地に少なくないのである私は今回の國勢調查が我が朝鮮に取つての空前の盛事と信ずるので、二千四の內鮮人諸君の理解と同情とによつて好結果を得るやう切望して已まぬ次第である

居ながらに外地旅行
拓務懇談會總會日の晩餐頗る付好評
◇―松田拓相大臣稅の事

拓務省では廿七日午後六時半から丸の內工業俱樂部で第三回拓務懇談會總會を開催した。既報の如く議長席につきさきに拓務省より諮問された『移植民の保護獎勵、海外拓殖事業の指導獎勵』案につき委員會における經過並に結果を詳細に報告說明し、委員との間に數次の質疑應答あり、原案を可決して直ちに松田拓相に答申することゝして散會、引續き別室で晩餐を共にした。席上での漫談二三……

松田拓務大臣　小川大藏政務次官をとらへて『君は本年度の僕の所得稅申告を無視して非常に高いがどうしたといふわけか』……その申告したといふのは前年の收入だ、議員の歲費年額三千五百圓それに國務大臣年俸八千圓の月割即ち昭和四年七月から同十二月までの分四千圓計五千五百圓であつた、しかるに稅務署では年度の收入八千圓也と認定したこれに對する所得額を通知して來たのが不都合だといふのである』……

小川大藏次官　敢局の煙りを吹きながら『それは君の本年度の收入が判明しない場合には前年度の收入によるが君は國務大臣として年俸八千圓といふことは明瞭で國家が保證してゐるからこれを基礎に算出課稅したものさ』……と言下に答辯極めて明快……

拓相　『さやうか、僕はソンなことは知らぬから馬鹿に高いと思つた、ワハヽヽ』

◇

以前は外交畑に培はれたゞけさすが宣傳にかけてはお手のものゝ小村拓務次官の思ひつきとあつて同夜のメニューが外地らしいと珍客男や水野錬太郎氏等何れも好評であつたといふが、まづオールドブルには樺太特産の鮭の燻製と南洋産の油漬、スープは南洋産の海老タピオカー、サラドは朝鮮の海老ローストは滿洲產の牛肉、スウキートはハワイ產のパインアップルのアイス、それにフルーツが臺灣產ウオータンユロン、コーヒーはブラジル産であることはいふまでもないが、酒は國產葡萄とあつて純日本品、一寸外地特產物の試食會といふ有樣、たれかゞ曰く『衆議の折衝だが居ながらで外地旅行が出來たやうだ、これも新併合理化の一つであらう』

本府辭令
（六月三十日附）

本府郡守	洪　國圓
同	元　勛常
本府京城高等工業學校教授	福島康次
京城帝國大學教授	土橋光太郎
京城帝國大學醫學部附屬醫院藥劑官	安本　碩久
朝鮮公立高等女學校長	片倉　貫二
朝鮮公立高等普通學校長兼朝鮮公立普通學校教諭	大田　信之
京城帝國大學教授兼本府醫院醫官	福士末之助
京城帝國大學教授	大澤　勝
同	白井　成允
本府技師兼本府農事試驗場技師	田中　明
京城帝國大學教授	泉　哲
同	松本　重彥
同	伊藤　正義
本府事務官	水山　直吉
陞敍高等官三等	
本府事務官	高力　得雄
本府副事務官	西岡　貞吉
本府事務官	成瀨仁喜太
本府道技師	淺田　市造
朝鮮公立高等普通學校教諭兼朝鮮公立普通學校教諭	前原　三雄
本府鐵道局技師	菅　金吉
同	寺田　榮作
同	中山　榮作
朝鮮公立普通學校教諭	大竹謙太郎
本府稅關監視官	八卷　吾尙
本府道技師	平野吉三郎
本府京城醫學專門學校教授	眞能　義彥
京城帝國大學教授	津崎　孝道
本府事務官	西野芳次郎
本府道事務官	景山　音孝
同	高　安彥
陞敍高等官四等	
朝鮮公立高等普通學校教諭	村田　祐夫
同公立高等普通學校教諭	森　廣美
同公立中學校教諭	池田　信次
朝鮮公立高等女學校教諭	木村　晴光
同公立高等女學校教諭	安岡源太郎
朝鮮公立農業學校教諭	松浦　益雄
本府道事務官	工藤　正次
朝鮮公立中學校教諭	吉田　金造
同公立高等女學校教諭	西村　顯雄
同公立高等普通學校教諭	伊藤　文治
本府鐵道局技師	三宅　春市
本府道技師	百瀨　波雄
本府鐵道局技師	米村　嘉平
同	森　熊次郎
本府鐵道局技師	鹿島正三郎
本府道技師	小池　英吉
本府鐵道局技師	江口　寬治
同	沼波　龜松
同	丹下　正一
本府副事務官	小林貞之助
本府鐵道局技師	小原經太郎
同	顧源次郎
同	梅澤　正直
朝鮮公立實業學校教諭	岡田信三郎
朝鮮公立農業學校教諭	荒木孝次郎
朝鮮公立高等普通學校教諭	指田　貫助
本府郡守	金永　培
同	金己　林
同	金興　文
同	洪淳　項
本府修史官	洪　淳一
本府事務官	山下　眞一
本府道副參事	小林　利一
本府道理事官	信原　聖
本府事務官	兵頭　俊
同	桐田　正洪
同	李　昌根
陞敍高等官五等	
朝鮮公立高等女學校教諭	大塚助之助
同公立實業學校教諭	楠原　文
同公立中學校教諭	佐竹　淳如
同道立醫院醫官	別役　重後
同公立師範學校教諭	佐村　信平
同道立醫院醫官	平岡　一男
朝鮮公立學校教諭	小笠原安雄
本府郡守	淺江　眞隆
同	森岡　道作
本府鐵道局技師	宮川愛三郎
本府專門學校教授	清水　兵三
本府道理事官	東　正治
本府々技師	町田久三郎
同	藤田　正雄
本府判事	山田　義康
同	松山　源
本府鐵道局副參事	大和田昭德
同	田中保太郎
朝鮮道立醫院醫官兼朝鮮公立實業學校教諭	木村　文
同	小島　清貫
朝鮮產業技師	古賀　文吾

陞敍高等官六等 陞敍高等官四等を以て待遇せらる

金剛山（34）
前田　寬

金剛山と傳說（二）
其の一　傳說の五十三佛

即ちこの傳說は一方楡岾寺創建の歷史として讀者の記憶すべきもので岾の木にとゞまつてゐたので楡岾寺と稱したのである。岾は占と同意であるから自ら意味が通ずるであらう。郡山寺と稱してゐたこともあるといふ本も見えるが、その意味が、不明である。寺院成るや楢は彌來佛の道につかへる爲め黑髮を剃つて僧となつた。今、能仁殿の前に月支王祠といふのがあり、大願者像を祠つてゐる。即ちこれは楢の僧名なのだ。楡岾寺々蹟なる書にはこうかいてある。

九層塔の下に黃金の五十三佛を埋むといふ。寺の創建以來、火災にかゝること四十九回にして、その發火の原因は明でない。一僧の言ふには是は五十三佛から發火するものであつて、一佛每に發火して五十三回で佛は月支國に歸るであらうと。即ち明の嘉靖元年に當り大風雨の爲に九層塔が倒れる時に衆僧が謀して、金佛を此の塔下に埋めたのだといふことである。

この說に依ると最初文殊菩薩の鑄せしめた九僧の中から火中してとり出した五十三佛は、黃金佛であつて他のものは本當の黃金でなかつた爲め立派に殘らず、黃金物だけ殘つたのであつて、この試驗で火中に投じた事に依り純金外は鎔解して散失した事となる。依つていはゆる現在の五十三佛中、十七佛は約二千年近い間に盜難又は祝融を蒙つて、唯今三十六佛のみ殘つてゐるところの普通佛の五十三佛は、眞の五十三黃金佛の見本品同樣の意味にとれる。つまり眞の五十三佛は塔下に埋め、それに似せた身がはりの五十三佛を本殿に祀つたものであらう。

なほ現在楡岾寺から楡岾寺に到る沿道には五十三佛と郡守盧椿との傳說に因む名所が澤山あつて、楢が五十三佛のあとを追つて曉鐘洞渓谷に向ふ時、梢け仰いで西方に五彩の雲瀾瀰たるを見たので郡守盧椿を馳せてゐると御々僧が出て來て『汝の求むる五十三佛は彩雲に乘じて山中に去つた。』と金剛山を指して姿をかき消した。この僧は普賢菩薩の化身であつたので、今こゝを普賢洞といつてゐる。百川橋里の手前、一里ばかりのところで今は自動車を通してゐる。

又楢は僧の言に力を得て更を鼓して山中に向つて登ると道はけはしくて大いにつかれてしまひ、五十三佛の行き先や何處と迷つてゐる時、ふと見れば、嶺上にいこふ尼僧があつて、進路の方向を示した。恐らく姿を沒した、尼は即ち文殊菩薩の化身であつたので、今この地を尼古里といひ嶺を尼讚嶺といふのである（古は釈に同じ）道は一椿水は彼が渴を醫した泉である。恐らく開發繼の登りの急なところで疲れたであらう。また普賢は犬の聲を聞いたところ、歡喜嶺は佛の姿を望んで歡喜したなど、枚擧にいとまもない位である。この傳說は現在の地名と遺蹟とよりして、ここまのあつてゐることが見て、つじつまのあつてゐることは如くであつて殆んど正史として認められる點である（此項終り）

全鮮電報數

最近一ヶ月間において全鮮各郵便局所で取扱つた電報の總數は百九十萬一千九百六通であつて之を前年同期に比較すると一萬九千二百六十八通の增加を示してゐるが今其內譯を見ると內國電報の發信は五十一萬三千六百三十一通、着信五十萬一千七百五十六通、外國電報は發信千七百三十通、着信八十六萬二千百三十一通であると

祝廿五周年記念　株式會社　大二商會

祝廿五周年記念　㊂みのや　京染呉服店　京城本町二丁目　電本八八·一四六二番

祝廿五周年記念　森啓運動具店　京城本町二丁目　電話本局四三〇番

祝廿五周年記念　喜久屋旅館　京城永樂町二丁目　電話本局六四五番

祝廿五周年記念　井原商店　京城本町一丁目　電話本局八三六番

祝廿五周年記念　㊀商店　海陸物產委託問屋

祝廿五周年記念　丸山虎之助　公州

祝廿五周年記念　稻井秀左衛門　公州

祝廿五周年記念　金融組合聯合會　公州

祝廿五周年記念　忠南自動車部　本田德彌　忠南洪城

祝廿五周年記念　忠清南道廳

祝廿五周年記念　宮本善吉　公州

祝廿五周年記念　公州電氣株式會社　公州

國境縱斷（八）
新義州から惠山鎭まで
平田生

明くれば全コースのポイント惠山鎭に別れを告げて出發したのが翌十二日午前八時四十分、歸路は筏に乗つて男性的な鴨綠江下りを試み樣といふ最初の計畫を變へて騎馬の背で江岸の險路を縱破することにした

五頭の騾馬 にそれぞれ手荷物を積んでその上に毛布を敷き馬子に尻を押して貰つて漸く乗る、シヤンシヤンと鈴の音勇ましく街端れに出るとそこには臨川署長、植田氏等自動車で見送りに來てゐる、そして植田氏は怪しい腰つきをして馬の背に乗つかつてゐる一行の乘馬姿を二十四ミリのフイルムにおさめる。

× × ×

いよいよ一行だけとなつて右に鴨綠江の激流を眺めながら進み行くと營林署の貯木所があるその下が水門になつてゐる。鴨綠江の流れを塞止めて二箇所に水門を設けて水量を多くしてから筏を下すのである、そうせねば水量不足で筏がうまく下らないのだ。その矢の樣にはやい激流に筏の舵をとる船夫は全く命がけだといふ。筏がスタートを切つて乗り出す時は壯絶快絶實際その形容の術がない。臨川の下流で馬もろとも渡船で渡ると向ふ岸の岩上で

内地人婦人 が朝鮮式の洗濯をしてゐるその傍に六歲位の男兒と三歲位の女兒が遊んでゐるこんな邊鄙な所に内地人が住んでゐるのはへんに思ひながら二丁ばかり上るとそこに警察官の駐在所があつたさきの婦人は警察官の夫人であることが判つた。かういふ奥地に勤務してゐる警察官の子弟は近くに學校もなしまた言語風俗の違ふ朝鮮の人の書堂では教育出來ないので學齡に達しても學校に入れられず勤務のかたはら敎へるか或はその夫人が教育するかで中には内地の親戚に預けて教育してゐるものもあるといふ。人里離れた江岸の畑中や山麓に、城壁を廻らし監視所を設けたお城の樣なやうな家が即ちこの

江岸の警備 といふ重任を擔つて勤めてゐるこれ等警察官の駐在所なのである。如何に辟陬な地でも教育機關、醫療機關の設備ある内地に比して何等かうした施設のない不便な地に勤務する人達を思へば満腔の同情なくしては見られない。駐在所の前を通る時その門前に武裝して警戒してゐる巡査は、敬禮を表して行く一行に對して親げに「お寄りになりませんか」と必ず言葉をかけてくれるその心中を察して淚が出た。一里ばかり來ると我等は馬から下されてしまつた、道が急で乘つては行けぬといふのだ。最も甚だしいのは海拔三千二百米突の峠であつた、その句配のひどいこと一足外せば

千仭の谷底 に沿べり落ちてしまふ。馬子は馬の横腹を押して助けながら上る、空身で歩く我等でさへ汗が流汗でびつしよりである、そこへぢりぢりとてりつける太陽でついに青井安東時事子が日射病に罹り漸く遞を見つけてそこで頭を冷やし蘇生したなど全コース中最も難儀で印象の深いコースであつた。現平南道内務部長の藤原喜藏氏が咸境南道在勤中の盡力によつて出來たといふ好仁警察署に着いたのは午後三時、市山署長は病氣で缺勤中であつたがその署長室を借りて晝食をとる。こゝは咸鏡唯一の要所で對岸には十九道溝十七道溝を控へ馬賊匪賊の跳梁跋扈の甚だしい所でこれ等に對する警備が主たる任務である

惠山鎭から こゝまで四里半これから新興城鎭まで九里の間は道路完成して自動車が通ふのである。たつたこの四里半の難所のために新道は甲山を迂廻して四十二里といふ長い道を步かねばならぬのである。これが開鑿されることになれば約廿八里の道が短縮されることになり時間もそれだけ減じられるのであるのみならず途中路上から見下して來た壯麗な鴨綠江の奇勝に引かゝつてゐる後はもつと遊覽に數はれることゝならう。山を越へてホツとした一行はこゝで馬を返し、自動車に乘つて先づ安心する。午後六時過ぎ新興城鎭に着き車の宿泊所松之屋に入つて一風呂浴び汗を流す

（寫眞は惠山鎭の下流仁遮堡の流筏）

全鮮庭球選手權大會
湖南豫選
李曹組優勝す

本社主催第七回全鮮庭球選手權大會湖南豫選大會は廿九日正午より全州守備隊コートにて舉行された。數日前より降り出した雨は前夜になりて漸く止み午前中はコートの手入れをなす位の事で試合にならず、前年度優勝旗保持者たる木浦の武組は午前十時廿分發列車にて來會したがすでにチーム進行中にて間に合はず、光州もまた自動車にて來全の豫定であつたのが途中豪雨の爲め道路破壞し遂に參加を見ず、各學校は試驗中とて群山三組、裡里商林一組その他天候の關係にて棄權するものもあつたが出場チーム廿六組で荒木支局長開會の辭を述べ、橋本庭球部長より一場の挨拶あり、繰返す樣な雨上りの暑さの中にAコート群山體協の金子組對裡里鮮友李貴組によつて大會のトップを切られ二回三回と流石湖南の豫選だけに選手の意氣壯んに一球より一球と緊張し四回戰には全州體協光州酒見組體協組は全州體協の指山、杉田を破り全州體協の岩本李の優勝候補組群山の金子組に敗れ戰況愈々白熱化し決勝戰は全州體協の李曹組對群山體協の金子組となり群山一ゲームをリードすれば全州盛り返し大白熱戰となつたが難戰群山利あらず遂に全州李曹組の優勝に歸し大拍手裡に優勝旗授與式を行つた、時に午後七時、當日の戰績左の如し（全州）

一回戰 Aコート
群體（金千）四―三 裡鮮（李貴）
群商（中趙）三―四 裡農（李金）

二回戰 Aコート
全高（李張）四―三 裡鮮（李張）
全體（岩本李）四―二 非體（金梁）
裡農（李金）四―〇 非實（朴殷）
全體（光成酒見）四―二 非農（裵張）

Bコート
全體（安崔）二―四 群體（金齋藤）
全體（杉田指山）四―二 群體（崔朴）
全商（吳朴）〇―四 群體（竹田申）
全農（辛辛）二―四 群體（今原吉谷）

三回戰 Aコート
非農（殷南）一―四 群體（金千）
全體（李趙）四―三 群體（竹田申）
全體（指山杉田）　裡體（崔裵）
全高（李殷）一―四 裡農（金李）

Bコート
全體（竹田池田）〇―四 裡體（郭朴）
非體（鄭崔）三―四 群體（佐藤宿）
全體（岩本李）四―三 群體（今原吉谷）

四回戰
全體（光成酒見）四―三 群體（齋藤黃）
群體（金齋藤）四―三 全體（光成酒見）
裡體（郭朴）四―一 全體（指山杉田）
群體（千金）四―三 全體（岩本李）
裡農（李金）一―四 全體（曹李）

準決勝戰
裡體（郭甲文・朴九石）2 3 6 5 4 2―2
群體（金千・金正基）4 5 4 3 6 4―4
群體（齋藤・金東清）6 5 4 4―4
全體（李大男・曹龍學）4 3 1―0

決勝戰
全體（李大男・曹龍學）2 4 6 6 4―4
群體（金千・金正基）4 2 4 4 1―1

湖南を代表する李、曹選手

慶尚南道

慰藉料請求の訴訟は虛說
＝遺族總代等斷然打消す＝

三月十日鎭海要港司令部構内において百七名の罹災者が焼死したことは八十六名の遺族の頭の種となり日夜悲嘆にくれてゐるがいよいよ一ヶ日の法要も漸く終へいよいよ一ヶ年計畫で納骨堂を建設することを申合せ去る廿八日午後四時から遺族總代上田市郎、副總代高西榮四郎氏等要港司令部に西鄕司令官を訪問左の陳情をなした

一、百七名の納骨堂を要港司令部構内の現場に建設したきにつき御許可ありたし（司令官快諾）

一、焼死者の遺骨並に遺族が現場に保管してあるものを納骨堂建設地に再び受付けたきにつき諒承ありたし ‖ 遺族は去る六月廿三日德丸寺供養塔に移轉されたるものなり（司令官回答を避く）

一、納骨堂は一宗一派に偏せざる中立地帶に建設するにつき後援されたし

なほ總代副總代外委員二名は陸軍大臣を相手取り慰藉料一萬圓請求訴訟を提起せりといふ風說を斷然打消した（鎭海）

今年は豐作
植付完了す

順調な降雨に惠まれて灌漑用水十分となつた慶南の挿秧は各府郡いづれも植付狀況は頗る進捗し三十日現在調べによればすでに十六萬一千九百八十三町四反を完了し總面積に對して九割四分の好成績をあげ殘余の畓は比較的地勢の惡い部分であるから大體において慶南の植付は完了したものと看て差しつかへなくこれを昨年の旱害當時と比較すれば雲泥の差があり農家はいづれも本年の豐作を期待してゐる（釜山）

歸還勞働者増加す

昨今各地とも田植季節に入つて農繁期の最盛となつた爲め内地渡航の朝鮮人は非常に減少したがこれに反して朝夕二回釜山へ入港する連絡船にて内地より歸還する勞働者の數が漸次增加し一日平均三百名程度となりこの傾向は當分續く模樣である尚本月に入つてから目立つてきたのは内地の紡績會社等に働いてゐた女工が眞赤な帶に派手な單衣を着てバスケット片手に十數名位づゝ一隊となつて歸還して來る有樣で何れも紡績會社の不況にたゝられて歸省する人々にて來月に入れば更に增加するだらうといはれてゐる（釜山）

モヒの密輸
連絡船で發見

去る二十七日夕釜山入港の連絡船昌慶丸にて差出人大阪市浪花區四田町橋本常吉名義にて木浦桁洞一八木村正吉宛の小荷物が品名角砂糖として託送してあるが五瓦入りのモヒ八十五袋を包裝してあることを水上署員が發見し犯人檢擧につとめつゝあつたが木浦北橋洞洪

親子四名下敷となる
豪雨の最中の崖崩れ

去る廿九日午前九時ごろ昌原郡鎭東面龍院里農李明淑方では同人と妻姜分、三男東安、長女南伊の四名が朝食中連日の降雨にて高さ二十間の傾斜より崩壞して家屋を押潰し親子四名はその下敷となつて重傷を負ふたのを附近の面民多數がかけつけて發掘救助につとめ被害者はいづれも奇蹟的に生命だけは助かつたが仲々の重傷である（釜山）

釜山港内巡航船
五日開通式を行ふ

さきに釜山港内にて巡航船經營を許可された池田渡邊氏は松島牧水浦間を一日より開始され、港内巡航の好時節となつたので準備を急ぎつゝあつたが來る五日官民多數を招し披露を兼ねて開通式をあげることゝなつた連轄區域は二ケの便館をもつて牛島、熱海洞、釜山鎭、牧の島、南濱町、北濱、大正公園、松島の各方面に發着所を設け四十分每に發着する豫定である（釜山）

定期昇給

慶南では府尹道府郡を通じて判任官より雇員、學校職員をはじめ警察部では警部より巡査に至るまで一齊に合計七百十六名に對して定期昇給を行ひ旱天に慈雨の喜びを顯した、昇給者内譯は判任官六一名、警部、補一九名、學校職員二〇四名、巡査三七四名、雇員二六名、計七一六名である（釜山）

試驗漁業成績不良

去月二十三日中井清男氏所有漁船蓬萊丸に搭乘して仁川出帆、富川郡德積島近海において二十四日から五日間にわたり漁夫六名を使役して鯖の延繩漁業試驗を行つた慶南府營、黑木水產會技手、李同通譯の三氏は二十九日歸仁したが鯖、鱘および鯨の關係で成績不良であつた、第二回試驗は七月中旬頃漁獲の鯨況を考慮して實施する筈

平安南道

平壤南浦間列車時間の改惡
鎭南浦の驛長さへ驚く
商議、改正を懇請

七月一日より平南線の列車時間改正に伴ふ增設で鎭南浦は表面非常に便利となつた樣であるが事實は全く改惡鎭南浦を無視した不便極まるもので鎭南浦から各地への連絡は現在到着は午前七時四十五分と午後四時四十五分の二回發車は午後零時四十分と午後十時五分で時間經濟から見て理想的で發車の午後十時五分發は各地への旅客は之より牽平驛便が甚大なる便益を受けて居たが改正の結果では午後十時十分發平壤着となつたので郵便物が積込出來ざるのみならず各地への連絡旅客の手荷物が之又積込出來ないので自然郵便物は二時間繰上げられ手荷物發送の旅客は二時間前の列車で出發し平壤驛で二時間以上空費せざるとなり時間の不經濟のみならず冬期結氷における平壤の驛待二時間は子供を連れた旅客は非常な苦痛を感ずるのである從來鎭南浦は各地よりの商用その他の通信を午前は八時から九時十時の間に配達を受け午後は六時から七時八時までの間に配達を受けその郵便を見て調查返信或は商品の注文は前者は午後零時四十分發後者は午後十時五分發立便によつたもので京城方面との關係は翌朝京城へ配達せられ當日用辨を達して返信する商品の發送を受くればその翌朝は必ず手に入るので平壤南浦間は便利であつたが今回の改正で午後七時の配達郵便物に對しては返事も出來ず翌日となるので時間の上において一日の大損失で商取引上大いに不便を感ずるのである平壤運輸事務所が去る五月以來鎭南浦の配車で午前午後二回の增發となりその利便を喜んだ一般の狀態を駆めて又々無理に增發を企て時間改正を配車に際し鎭南浦取扱列車の重要なる點を考慮せず徒らに回數のみを務らんとしてこの弊に出でゝ郵便その他の關係を少しも調査せず鎭南浦の驛長さへもこの改惡に驚いてゐる有樣で旅客、郵便兩方面共鎭南浦府民に大不便を生ぜしめたるとは鐵道のそしりは免れざる處で一般から頗る遺憾とされてゐる郵便局ではたとへ少數とはいへ午後八時後の重要郵便物を配る事を上申する由であるが鎭南浦商業會議所ではこの不便改惡の配車を重大案件として協議の上鐵道局長に對し配車改正方を懇請することゝなつた（鎭南浦）

平元線豫定線視察

平元鐵道豫定線視察のため大島平壤府尹、戶谷同商議副會頭、平壤府財務課長、上野平壤商議常務委員、竹市に平壤新聞記者有志の一行十名は來る四日午前七時平壤驛の自動車に分乘して出發、江東、成川を經て陽德に赴き陽德溫泉に一泊、五日午前七時出發元山へ赴き市内、外人部落明砂ヶ濱邊に松濤園を視察同夜松濤園ホテル一泊、六日午前七時元山發・陽德を經て午後七時平壤へ歸着の筈である（平壤）

アトン・メーカー大同郡から發見
農事試驗用の貴重品
無盡藏に生產する

農事試驗用の貴重品であるアトン・メーカーの原料鑛石が平南大同郡大寶面から無盡藏に生產することがこの程發見されたアトン・メーカーは植物の發芽試驗に用ゆる貴重品で從來アメリカから輸入されたもの一個四圓八十錢の高價であつたが平壤品は品質もすぐれてゐる上僅八十錢前後で無盡藏に生產される見込みであるから將來はアメリカ品を驅逐し我農作物研究上非常に貢獻するものと見られてゐる

合財袋

◇…平壤庭球協會庭球部は十二日夜平壤發で安東へ向ひ安東縣滿俱コートにて安東、新義州の各庭球部の選手と試合を行ふ筈で平壤選手は方組、和田副部長、石井監督、馬場、井木の委員も同行する

◇…廿九日午後六時頃平壤府西城里高橋氏方炊事場の火が同家軒下へ燃え移り同家を全焼損害約百圓

◇…廿九日午後六時半平壤府新陽里洪仁福方炊事場前に積んであつた松葉に炊事場の火が燃え移り一棟を半焼損害約七十圓

◇…宇佐美資源局長官一行は二日來壤の答で大島平壤府尹、朴平壤商議會頭兩氏の發起で二日午後七時半から鐵道ホテルで歡迎會を催す會費四圓五十錢、申込所平壤府總務係、申込期限一日午後四時迄

◇…鎭南浦における朝鮮語試驗は廿八日午前九時から公會堂において行はれた受驗者は警官府吏官等であつた

七十錢タク
一日から開始

平壤府内に一日からいよいよ七十錢均一タクシーが出現した但し夜間午前一時から同六時までは一圓均一の外時間賃二十分迄一圓一時間賃三十分迄一圓一時間三圓五十錢郊外距程三里一圓往復の場合は復路が割引に料金が改正された、これで全鮮唯一の五十錢均一タクシーも平壤から姿を消した譯である（平壤）

全羅北道

扶安郡に水組設立
早く實現させたい
調農務課長談

扶安郡茅安面を中心として同地一帶は旱害地として水利組合設立は多年の懸案とされて居たが話漸く熟し去る廿六日の郡日は調農務課長、乾、渡邊兩技師一行は現地の踏査をなし廿六日は地主の打合會を開いたが右に就き調農務課長は語る

今の所確定はして居ないが地域は二千町步乃至二千五百町步で山内面邊山に貯水池を設け茅安面を中心とした地帶で、踏査書が八月末には出來上るだらうしそれから創立總會といふ段取になるが、之れは是非早く實現させ度いと思つて居る（全州）

未來の横綱
群山から現る

群山府大和町材木商荒九山幸吉長男正君は本年十九才の少年で大兵肥滿幼少の頃より相撲を好んでゐたが今度大日本相撲協會の宮城山一行が裡里に乘込んだのを機とし親戚相撲を以て身を立てんと志し兩親の承諾を得て相撲協會に申し込んだところ協會でも承諾したので光州の興行から一行に加はり巡業することゝなつたが力士名は目下吟味中である（群山）

府尹郡守會議延期

全北府尹郡守會議は十日からの豫定であつたが十五日に延期されるらしい（全州）

定期昇給發表

全羅北道廳にては六月卅日付を以て道廳、府郡、事業所、學校職員二百六十五名巡査百九十一名の定期昇給を發表した（全州）

全州かゞら

◇中央では非合同派より鐵道局に對し『差別待遇無き樣に』と陳情す全州では非合同會社の姉妹會社たる湖南トラックの車と個人經營の車に差別待遇の聲を聞く、果して然るや。

◇道立病院の收益が少いと地方費なげく。診斷を早くして尻を輕くして金は延びてもいゝ町醫と一樣には行かぬ。抑も道立病院は、慈濟か、營利か、研究所か、これが根本の問題だ。元來が慈惠病院なりもうかる筈なし。

◇十四日の國民デーに出て來た人は殆んど官吏ばかりで民間からは揃を經する位の所謂旨も解つてをり官吏も行き屆いて居た。口に國民士氣の作興を唱へる人あれど寥々

公州署員の家族慰安會

京畿道

商工課長仁川視察
時節柄注目さる

時節柄仁川穀物商組合では仁川穀物市場設置許可申請について、仁川穀物協會では當局に陳情を重ねてゐたが土師本府商工課長は一日午前九時十九分上仁川驛着列車で來仁、松島府尹、河野振興會副會長、岡本商議書記長等の案内で取引所、穀物協會、穀物取締所その他數ヶ所の視察を行つたが穀物協會では奧野副會長、杉野、今井の評議員をはじめ協會幹部連列席し、視察の土師商工課長に京城の米價策制禁止による穀物現物市場の設置に關し縷々陳述する所があつた（仁川）

飼犬に咬まる

富川郡桂陽面金谷里三九農李元順方の飼犬はさきに仁川署から繫留を命ぜられたが逃走し所在搜査中廿九日正午頃再び同飼主李元順の二男李見、長女大分の二名にかみつき顔をかみ裂いたので里民が撲殺したが狂犬の疑ひが充分なので仁川署では同屍を採取し道衛生課に送附して檢診中（仁川）

忠清南道

大田の豪雨
一人夫溺死す

大田地方は三十日朝來豪雨沛然として夕刻までに約百三十ミリの雨量あり大田川はじめ各河川氾濫し公州、論山、鎭川交通杜絕し農作物被害ある見込みなるが大田郡[illegible]生れ大田自動車會社人夫[illegible]は大田川に木材の流失せるを拾得せんとして濁流の爲め溺死した（大田）

公州署家族慰安會

二十八日日曜日午前十時から公州署では數臺の自動車に分乘して雞龍山甲寺において家族慰安會を開催した公州署初めての催しとて官内各駐在所員等八十余名參集し甲寺境内尹氏別莊にて中食後今日こそは無禮講とて青綠の影、懷流の

慶尚北道

廉賣所も續々値下げ
引つゞき各方面でも一齊に値下げする

大邱府が公設市場をして二十八日から一齊に最高三割三分、最低二分、平均一割二分の値下げを斷行したがこれがため大邱中央廉賣市場、西部廉賣所、大邱廉賣所もこれに追隨し市中の小賣相場もこれに引づられ市價は急テンポの低落をなし更に近く湯屋、ソバ屋、飲食店牛乳等も二三割の値下げを發表し久しく下落つた大邱の物價も漸く時代に順應することゝなつたが大邱商業會議所でも遲れ馳せに物價引下げ運動のトップを切ることゝなりやがて家賃その他の引下げ運動にまで波及するものと見られて居る（大邱）

雨中の試驗飛行
太刀洗平壤間で行ふ

日本空輸會社は三十日から一週間の間に太刀洗、平壤間の長距離中試驗飛行を行ふことになつた從來雨中飛行は危險として見合して居たものでこれが成功の曉には我が飛行界に一大革命をもたらすものであるが大邱は右飛行の不時着陸場となつてゐる同社では今回府の飛行場が雨のため滅茶苦茶になつて飛行上使用に堪へず將來大邱を着陸場とするに内定してゐるさうである（大邱）

大邱府の防水警備

大邱府では二十九日朝豪雨で警察部一を座り衛戍司令官、道、警察部と連絡を取つて一大防水警備計畫を樹て警備班本部を府廳構内に置き井司内務課長を係長とし第一班から第四班までを設け組合等の補修材料その他一切を準備し人夫もいつでも非常招集に應ずる手配を完了した（大邱）

勞働者困る
長雨の爲め

例年旱魃に憐んだ農民は田植時に對し順調な雨に何れも連年の旱害を取り戾すべく大馬力をかけてゐるが連日の降雨は出水田畑の流失となりそれに照り不足から水稻に對する一つの不安が漂つてゐる折柄大邱廻りに在る五百の自由勞働者は何日止むとも判らぬ長雨をうらめしさうに眺めながら吞まず喰はずで天を仰いで嘆息してゐる（大邱）

大邱消防水防演習

大邱消防組では廿七日午前九時から東村琴湖江で水防演習を行つた（大邱）

放火詐欺事件公判
懲役五年を求刑

香川縣築地郡生れ當時金泉旭町二三四番地原駒之助（五三）にかゝる放火詐欺事件の公判は三十日午前九時から大邱地方法院で開かれ松下判事の事實審理の上檢事から懲役五年を求刑判決言渡しは來る六日と決定閉廷した

同人は財界不況から金策で數千圓の負債が出來支拂ひに窮してゐる際たまたま昨年三月勸誘に來た東京海上火災と旭海上火災に自己の所有貨家四戶に一千圓宛の保險に加入し第一ヶ年を掛けた本年五月廿二日四戶に放火し保險金を詐取したもので當初極力放火を否認してゐた（大邱）

バスから墜落

達城郡達西面飛山洞一六五番地李[illegible]は三十日午後一時頃新町で府營バスから振り落され後頭部に重傷を負ひ生命危篤である、同人は明治町で降りんとする處を乘り越しあわてゝ飛び降りるべく降車臺に來てふり落されたものである（大邱）

咸鏡北道

白頭山登山隊
七月廿四日茂山を出發

茂山守備隊の年中行事たる白頭山登山は今年は七月廿四日茂山發、左記日程豫定で惠山守備隊と神武堺で連絡を取り決行することゝなつた

▲七月廿四日 茂山發三長泊（露營）▲廿五日 三長發農事洞泊（露營）▲廿六日 農事洞發茂峰泊（露營）▲廿七日 茂峰發神武堺（露營）▲廿八日 神武堺發無頭峰（露營）▲廿九日 無頭峰發白頭山登山歸着無頭峰（露營）▲三十日 無頭峰發神武堺（露營）▲三十一日 神武堺發茂峰（露營）▲八月一日 茂峰發農事洞（露營）▲二日 農事洞發三長（露營）三日 三長發茂山歸着解散

一般希望者は馬賊や猛獸の被害の心配がないので、すでに數名の參加申込がある（茂山）

鰮漁業順調

雄基地方沿岸鰮漁は毎日順調にて昨年は鰮に相當を蒙る程の大漁で或る時は二週間も不漁續き等にてムラがあつたが本年は沿海内外日曜り適當の漁獲に毎日一漁平均三四十樽づゝの漁獲が續き加工にも頗る都合がよいと（雄基）

防波堤に假燈臺設置

清津港の防波堤築造工事につき船舶航行の危險を表示する爲め白色燈形の假燈臺六基を設置して日没時に點燈を揭げ夜間は防波堤の區域を表示するが光達距離は晴天の夜二浬、假燈の點燈期間は昭和七年三月三十一日迄である

黃海道

海州の野球戰
海州高普再び優勝す

局民の熱狂になる第二回優勝旗爭奪全海州野球戰は二十八九兩日にわたり午後三時から高普グラウンドにおいて擧行された抽籤の結果第一日目高普對道廳の決勝戰となる余く陣容を整へた道廳軍が來年こそ腕によりをかけて出陣高普軍第一回に七點を入れ氣勢をあげたる高普軍は五回に六點を入れ數百の觀衆手に汗する大接戰を演じたが道廳軍利あらず僅一點の差で惜敗した、當日のスコア及メンバー左の如し

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
高普	1	2	0	0	6	2	0	1		12
道廳	7	0	0	0	0	3	1	0	0	11

第二日は天氣快晴昨日の勝者高普軍と消防軍との決勝の筈は午後三時十分刻つて落された消防チームの決勝とあつて民間よりの應援隊多くさしもの大スタンドも觀衆で埋まつた陣容立てかへた消防必勝を期して決戰せしも練習不足のためか第三回以後守備打擊共に振はず十八對六で惨敗し栄ある優勝旗は再び高普軍の手に歸した時に午後七時半メンバー及スコア左の如し（海州）

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
高普	1	1	0	1	7	1	1	0	6	18
消防	4	0	0	2	0	0	0	0	0	6

海州對延白柔道試合
また無勝負

慣例による延白署對海州署の柔道試合は廿九日午前十一時から海州署道場において舉行された海州署の選手は聯戰第めしも實力の差如何ともなす能はず再び無勝負に終つた、時に零時三十分、當日の番組左の如し

海州		延白
○土屋		朴吉
柏俣	××	石橋
徐	×	李五
里		○竹内
萩永		○李永
緒方	×	金鎮
眞見	×	新名
宮崎	×	初島
○辻		納傳

海州の點呼

海州郡所轄點呼は廿八日午前九時から海州警察署において行はれたが、召集人員廿九名にて一名の不參者なく最初に執行官佐藤大佐から點呼の意義と必要を説明し、それより點呼或は個人につきて履歷點呼を行ひ十時半からは演武場において學科の質問をなし、最後に國民思想と在鄕軍人の心得につき一場の訓示を與へた點呼成績は一般に良好であつた（海州）

道立醫院上棟式舉行

道立沙里院醫院の上棟式は二十九日午後一時から工事現場において舉行道廳より泉崎内務土屋警察の兩部長をはじめ柳田衛生、上野高等の兩課長日笠營繕主任其他地元の官民有志を合し約七十名が參列して莊嚴な神事を奉仕し次いで祝賀宴を開き盛會裡に同四時散會した（沙里院）

沙里院から

◇西面の沙里院面電に對する送電施設は遅くも八月一杯迄には完成の見込だといつてゐるが面電の方では、また增加提議が果して幾何に達するかさへ確には分つてゐない

◇面電の方が、こんな風では、西鮮の方ばかり如何に完成したからとて、沙里院市街は明るくはならぬ譯だが、それでも面當局は、やむを得ないの一點ばりで、やはり十月下旬頃迄も押し延ばす積りだらうか

◇金がない爲め、醫院の施設が遅れるとでも言ふのであつたら聞へた話だとしても金は鳳山と沙里院の兩金組に溢氣に殘されて、うんうん唸つてゐるさうだ、又官邊に對する手續きなども公營であるだけ、しやすい筈だ

◇金組と言へば面が沙里院金組に預けた金が石橋氏紙工事のため早晩、根こそぎ引出される模樣だとあつて、同組合の中村理事は鳳山金組に預けてある金の中幾分か分けて與れないかと申込んでゐるさうだが、一方鳳山金組の行田理事は私交上では中村君と兄弟同樣の間柄でもそれだけは眞平ご免だといつてゐるとか

◇此兩者の切なる聲望を當の宇佐見面長が如何に取扱ふかゞ見ものだと一般に興味がつてゐる

地方集會

◇下村驛長送別宴 沙里院驛長下村米吉氏は二十八日午後五時ミカドカフエーに記者團を招き新任挨拶を兼ね懇親會を開催した（沙里院）

◇森岡安東總領事招宴 森岡安東總領事は廿八日午後七時よりすみれに在住新聞記者を招待して晩餐會を開催した（安東縣）

◇町井組招宴 安東縣町井組では今回大日本大相撲の勸進元を引受けたので廿七日午後七時より由良之助に官民新聞記者多數を招待して披露の宴を張つた（安東縣）

◇安東取引所招宴 安東取引所理事長山下五郎氏は三十日關係各方面および新支店長をすみれに招待して晩餐會を催した（安東縣）

地方人事

▲駒宮庄三郎氏（慶南稅務課長）財務監査のため二日より八日間の豫定にて昌原、泗川方面へ出張

▲美座慶南警察部長 四日上城の豫定

平和の日本と侵略の英米
平和の手管に乘つた豐臣方

伊藤彦造画

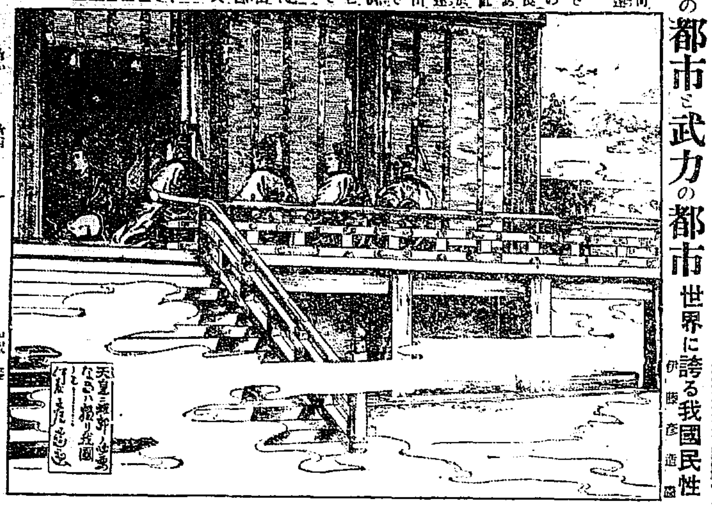
一體我日本は英米のやうな、他國を屠りて其の國民の膏血を絞り取る侵略主義の國ではない。神功皇后の三韓征伐の起りは、元々朝鮮の任那國が隣國から攻められて危地に陥り、我國に保護を乞うて來たので之を庇護し、崇神帝の御代に日本府を置くに至つた。其後新羅・高麗・百濟が勢力を得るに至つたので止むなく三韓膺懲の師となつたのである。又今回には、九州の熊襲が屢々叛亂を起すのは新羅が後楯となつて居たので、熊襲征伐より進んで其の禍根たる新羅を征伐するにありとし、所謂侵略主義の三韓征伐でなかつたのである。

それから秀吉の朝鮮征伐の際は、秀吉が九州平定の際、西班牙や葡萄牙が我國の侵略を企て隙を窺ひ、遂に我國に襲來せんとする兆があり、殊に支那や西班牙や葡萄牙の侵略に逢ふよりは、進んで東洋平和確保のため征伐することとなり、第一に朝鮮に於て西班牙を牽制して豐臣の野望を防ぎ、朝鮮征伐となつたのである。秀吉の朝鮮征伐は所謂國防主義からであつたのである。間もなく家康の世となつて以來三百年間鎖國的平和主義を執つてゐたのである。日清戰役も日露戰役も東洋平和のために戰つた正義の戰爭で、決して侵略主義ではないのである。

附言　我國は英米の如く侵略主義を國是としてゐるのではないが、國防上から軍備は一日も忽せにすることは出來ない。若し日本が國防を忽せにせんか、眼のあたり米なり英なりの餌食とならねばならぬ。翻つて見ると、日清日露の戰役以來英米や歐洲の列強や平和だとか軍縮だとか唱へて來たが、それは三文の價値もない。慥に恐るべきは二の舞を踏まねばならぬ。大阪冬の陣はどうであつたか。豐臣方は家康の平和の手管に乘せられ外濠を埋め、平和だ／＼と喜んで居つたのも束の間、家康は平和の假面を脱ぎ捨て夏の陣を起し、豐臣方は一敗地に塗れ遂に滅亡したのである。畢竟恐るべきは平和の假面に隠れたる侵略主義。

第二篇　教育美談
皇德の都市と武力の都市　世界に誇る我國民性

有田音松（有田ドラッグ商會主）



伊藤彦造画

我國の都市は何時の時代より發達したかといふと、飛鳥、寧樂以後である。其の以前の都市としては奈良、京都、鎌倉等である。それから神社佛閣の所在地に於ける門前町の發達したものが平泉山田、信州長野等である。第二は都市が政治的勢力から發達した遺跡又は港等である。

安土、桃山時代以前の武將は山城、沼津の要害に據り所謂山城又は水城であつた。ために人民の都市に不便を感じ、自ら都市の發達を阻止してゐたのである。城が徳川時代から城郭が平地に移り、所謂平城が平山城と進歩し其の周圍に人民の集住を来し、遂に城下町の發達を見るに至つた。その代表的都市は大阪と江戸である。

大阪は天正十一年秀吉の經營する所であつた。大阪城は秀吉の住居となり、江戸城は家康の住居となつたのである。その住居の周圍には城壁を築き、城門を設けて住居を安全ならしめ、その周圍に都下を居住せしめ、その要害に商人が集中したものである。之は大阪江戸に限つた譯ではなく、國内到る所の城下町がさうであつたのである。（附言）都會でも國民でも文武の節の觀念にしても、武力を以て剛威を揮ふに至つたのであるから、堅固なる城郭を築かざれば民を治むことが出來なかつたのである。翻つて三千年來の我國の皇居を見るに、飛鳥、奈良、平安を通じて平地に皇居あるのみで、城郭はないのである。それは、皇室は國本家であつて國民は分家であるといふ大家族制度で神代以來築き上げられた我が國民性であるの。此の國民性に依つて國家を經營し、世界の一等國の班に列するに至つたのである。我が日本は總てに於て若一本でなければならぬ。國民中心主義であらねばならぬ。皇國一體であらねばならぬ。

肺病ろくまく治療の羅針盤

我が醫學界は勿論、歐米先進國に於ても肺病は難治として今に完全なる治療法を發見せられず、世界の醫藥學界で盛んに苦心研究しつゝある難病中の難病である。

然るに其の難病が商會の製劑にて苦もなく恢復し、多數の全快者が出來、續々新聞紙上に發表せられるので大問題となるのは當然の事である。商會の發表する全快者はどこまでも眞實の全快者で、虚僞のものではないから既に世の批判時代は過ぎ去つて、天下公認の肺病良藥と自他共に許すに至つたのである。之をしも信ぜざれば天下に信をおくものはないのである。難治たる肺病ろくまく治療の羅針盤は商會の製劑である。迷ふことなく此の良劑に頼て一日も早く健康を恢復せられんことを祈る。

効く治る後は一家の笑ひ顔

有田ドラッグ商會主　有田音松

Ｘ光線の診斷で肺尖加答兒が立派に全快
餅を搗いて全快祝

望月安吉様

風邪に罹り氣分が勝れないのを押して通學してゐましたが日にく倦怠加はり、身體が衰弱して來ましたので學校の授業が大儀となり、岩淵町の醫師の診斷を受けましたら肺尖加答兒で然かも性腹炎があるとの事で、遂に沼津のある病院に入院し其の病院の切開手術を受け其の後脱腸を併發し、益々重體に陥り、前途を悲觀して泣くのみでありました。勇ましい兒が毎日缺さず見舞つて下さることがせめてもの慰めでありました。その兒の慰問として何日退院出來るか、見舞がつかぬから何でも驚痛みくまく全快者の續出してゐるあの有田ドラッグの藥を一度服用させてはと如何と母に相談し、兒は早速沼津驛前有田ドラッグ出張所を訪ね今日迄の容態を詳しく述べ、係員の親切なる説明を聞き有田の漢藥と有田胃腸藥を購求めて歸り服ましで下さいました。服藥後は數日にして効果が現はれ熱も下り始め、氣分がよくなり食慾が進み始めましたので私はもとより母も喜んで、その後は度々沼津驛前に行き漸々と御指導を聞いて實行し、又主任様も御親切に見舞つて下さるのでそれを聞くのが何よりも愉快になりました。一時は恢復を疑つたものが有田藥の服用により既に全快した様な氣持になりました。長い間の病院生活もあきあきするので先生に相談した處が、病勢は良好に付退院を許すとの事で一ケ月振に退院し、その後も引續き有田藥を八週間續服した頃、病院でＸ光線で檢診して貰ひました處、完全に全快して居ると申されました。今日この嬉しい全快の喜びに對して私は勿論の事家内一同大喜びで餅をつくやら手製を打つなどして全快祝をしてもらひました。私は醫學博士の診斷を受けましたが健康との診斷書をいたゞきました。今日この立派な體を得ましたのは偏に有田音松様並に藥の御賜で、主任様の御指導の賜と深く感謝いたして居ります。

靜岡縣富士郡松野村北松野四〇七　全快者　望月安吉　親權者　望月清作

醫師並に病院と商會の藥

商會が是れまで發表した全快者中には、病院に入院又は醫者にかゝり服藥中、商會の藥を服んで全快した人も澤山あり、又病院や醫者をやめて商會の藥のみにて全快した人もあるのであるが、いづれかといふと、病院や醫者にかゝりつゝ商會の藥を服用せられた方が安全である。それは、素人目では病状が良いやうに見えても、病症の惡化しつゝあることもあるから、醫者や病院の診察を受けつゝ商會の藥を服用せられることが、最も安全なる全快への近道である。

自宅養生の注意

一、日當りと空氣の流通よき病室を選べ
一、家庭上の心配事は病人に聞かすな
一、病人の好む消化し易き食物を與へよ
一、色〇は大禁物、絶對に禁止せよ
一、有熱時は絶對安靜にし横臥せよ
一、無熱患者は徐々に運動を始めよ
一、惡寒を避け早寢して早起せよ

有田ドラッグ商會主　有田音松

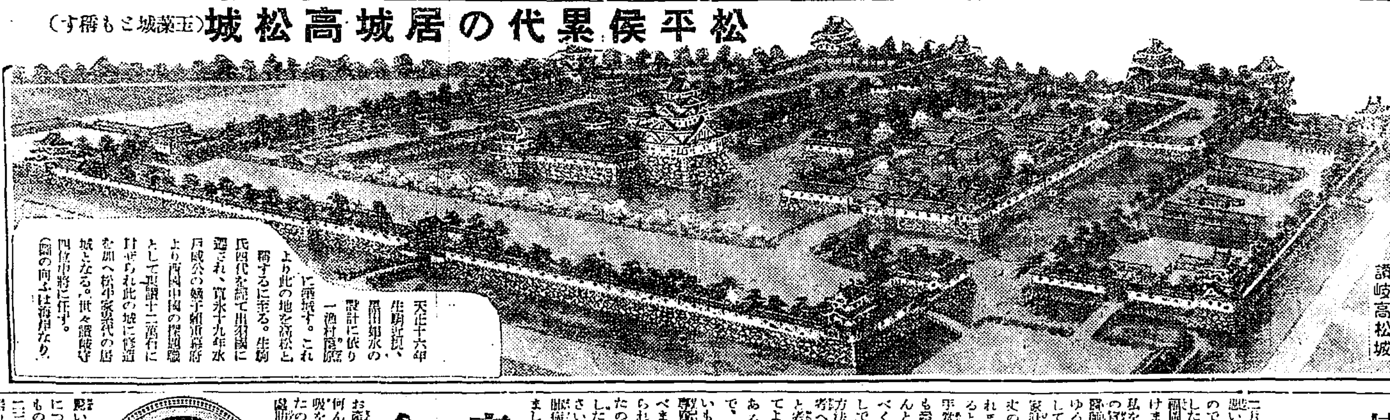
牛に突かれてろくまく炎

八木與吉様

野良仕事に出て自分の使つてゐる牛に突かれたのが因で僅の具合が悪く、胸部に痛みを感じ咳が出たり午後になると熱が出、食事が進まず段々と病勢が重るので村醫に診ていたゞくと牛に突かれたのが因で肋膜炎と、少し心臓も病んでゐると申され、甚だ心配しました。それからは養生を大切に醫藥は勿論あれこれと方々の醫藥など服用養生して何日、々な日を送つて居る内、兄の知り人の懇篤が有田ドラッグの藥で立派に全快した事を聞き、何んでも有田ドラッグの藥を服用する様にと進めるので私もその氣になり小林町驛前有田ドラッグ出張所を訪れ、今日迄の容態を詳細に申上げると、主任様は親切にその養生法や色々御説明下されましたので有田肺病藥と有田の漢藥と有田心臓藥を求め、敬へられた養生法を守り服藥しますと二三日にして胸の痛みや熱がとれた様な氣がするので益々藥に力を得て服藥する内、咳も痛みも自然に少くなり食事は進みました。主任様は遠い田舍から山奥まで病氣見舞や指導に來て下さつては今が一番大切な時であると色々養生を實地について敬へて下さいました。さすがの難病も遂に服十一週間の後には元々通り達者な身體になり、その後委帶しては樂しく農業にいそしんで居ります。

宮崎縣西諸縣郡高原村字後川内千九百三十五番地　全快者　八木與吉

松平侯累代の居城高松城（玉藻城とも稱す）


讃岐高松城

天正十六年生駒親正、黒田如水の設計に依り一漁村篦原に築城す。これより此の地を高松と稱するに至る。生駒氏四代を經て出羽國に遷され、寛永十九年水戸威公の嫡子賴重公常陸より西國中國の探題職として東讃十二萬石に封ぜられ此の城に修理を加へ松平家累代の居城となる。世々讃岐守四位中將に任ず。（圖の向ふは海岸なり）

幸福なる肺病ろくまく全快者

岐阜縣吉城郡坂下村舟阪第五七二九　全快者　細川すぎの様　岐阜縣中津川町　有田ドラッグ事業所にて服藥全快（肋膜炎）

富山縣上新川郡上瀧町　高森洋服店方　全快者　永井政幸様　富山市袋町　有田ドラッグ事業所にて服藥全快（肺病）

群馬縣新田郡太田町五百七番地　大西様方　全快者　茂木久江様　群馬縣太田町大門通　有田ドラッグ事業所にて服藥全快（肺病）

山形縣南村山郡花谷門原村　全快者　丹野さだ子様　山形市旅籠町　有田ドラッグ事業所にて服藥全快（乾性肋膜炎）

秋田縣仙北郡長野町四十八番地　全快者　相馬トシエ様　秋田縣大曲町祝坊通町　有田ドラッグ事業所にて服藥全快（ろくまく炎）

秋田縣河邊郡新平村字新屋八八ノ十　全快者　齋藤イマ様　秋田市大町一丁目　有田ドラッグ事業所にて服藥全快（肺病）

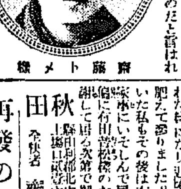
廣島縣加茂郡吉土實村　全快者　今谷キミエ様　廣島縣西條朝日町　有田ドラッグ事業所にて服藥全快（肋膜炎）

岐阜縣安八郡日吉村森部八四　全快者　木村宗一様　大垣市郭町　有田ドラッグ事業所にて服藥全快（肺尖カタル）

栃木縣安蘇郡犬伏町大字富岡六九七番地　全快者　杉俣昇様　足利市通六丁目　有田ドラッグ事業所にて服藥全快（ロクマク炎）

名古屋市千種町茂屋三　全快者　川田きよみ様　名古屋市千種古井坂　有田ドラッグ事業所にて服藥全快（ろくまく炎）

産後の難病から命拾ひ


齋藤トメ様

お産後からどうも體の具合が惡く何んだか胸のあたりが重苦しく呼吸をつくにも苦しい様になりましたので、醫師の診斷を受けました處肋膜に水が溜つたのだと言はれ、驚いて早速水を取つてもらひ養生につとめまして、一時は全快したものと喜んで居りましたところが二三年この方再發して苦しんで困りました。今度も又々熱も高く食慾もろくく頂べられなく、日に増し體も衰弱いたし全く途方にくれて困りました處が、ふとした事から肺病や肋膜炎には有田ドラッグの藥がよく効くと云ふ事を人から聞きまして、早速兄に秋田市大町一丁目有田ドラッグ事業所へ行つてもらひ、今迄の經過やこの度の容態を申上げ主任様より色々と養生法について親切に敎へていたゞき、有田肺病藥と胃腸藥の外に消化劑や加滋藥を以て養生せよとの事に力づき服藥致しました。四五日の後には熱も大分少くなり熱も下り食慾も少しづゝ進み胸の苦しみも薄らいで來ましたので、これに力を得て引續き五週間服藥しましたが、不治の病とまで言はれ何年苦しんだ肋膜炎も何の苦痛もなく忘れた様になり、近頃では體も少し肥えて參りました。よく風邪を惹いた私もその後は左様な事もなく家業にいそしんで居ります。これ偏に有田音松様のお藥の御蔭と感謝して居る次第で御座います。

再發の失敗から全快の喜

秋田縣由利郡北内越村中館字上野目五六番地　全快者　齋藤トメ

　肋膜肋膜炎を患ひ、醫師に水を取って頂き、一時はよくなつたが、一昨年の春から二度目の入院から又々下痢を催す傳など經過した過勞から、胸部に非常な痛みを感じるので醫師に診斷を受けますと肋膜炎の再發だから絶對安靜にせよと申され、今度は再發のことゝとて一同も氣付だと私はもとより家内一同心配しながら種々服藥した處、何も服用して居りました。さらして何

博士から肺病と診斷されたが斯うして治した

竹原米藏

二月頃より何んとなく體の具合が惡いので例の神經衰弱が又起つたのであらうと思ひ養生して居りましたけれども次第に惡くなるので福岡町の醫院で某博士の診察を受けますと肺病と申されましたので私を始め家内一同非常に驚き、死の宣告を受けた心地が致しました。醫師の命により注射と服藥にあらゆる養生につとめました。自分として別に何へ響もなく體もない家計の内より出來る丈の養生をさせて頂きましたが、いつ治るともはてしのない手當をして居る譯にもゆきませんので何んとかして金のかからない少しでも早く治る藥や方法はないかと日々考へてゐましたが、ふと考へ付いたのは豫て新聞紙上で全快者のことで何でもあの藥を服用して見たいものと一戸町驛前有田ドラッグ出張所へ參りこれまでの經過を述べますと、主任様は非常に同情せられ相談相手になつて下さいましたので今迄にない心強さを感じました。色々と養生法をお話し下さいましたので、これならキット肺病も治るに相違ないものと思ひましたので、有田音松様謹製の治療藥と有田肺病藥と有田胃腸藥とを買求め服用致しました處不思議にも四日目には熱も下り體の具合も宜しく胸の痛みもうすらぎ、これに力を得て四週間連服後は以前にも優る體となりましたので最初診斷を受けた醫院へ行き診察を受けました處、是は非常に良好であるから後二週間位養生すれば大丈夫だと申されましたので、尚有田藥を二週間服用して全快しました。體は益々丈夫になりますので、一戸町の醫師の診察を乞ひますと全快して居ると申されました。私は申すに及ばず家内一同どんなに喜んだ事かたとへ様もありません。これも一重に有田音松様謹製の藥の御蔭であると深謝して居る次第であります。同病に惱める方々は一刻も早く有田ドラッグ事業所を訪れ全快せらるゝ様お勸め致します。

岩手縣二戸郡鳥海村大字女鹿字外野二番地　全快者　竹原米藏　親權者　竹原市太郎

吾郷常次郎様

何か他によい藥法はないかと探して居ると神の助けか、ふと大阪朝日新聞紙上にて肺病やろくまく炎の全快者の全快談が出て居るのを讀み、有田音松様謹製藥の効果顯著なるを知り、早速高松驛前有田ドラッグ事業所へ父に行つてもらひ、有田音松様謹製の肺病藥と有田胃腸藥とを買求め主任様から御親切に養生法について敎へられ、一生懸命御指導に從ひ、十日程經過した時には誠に氣持がよくなり、食事も進み始め、間もなく追々熱の下り咳や痰は減つて參りました。從前に勝る健康體となり、最早藥は止めてもよいと申されました。私はもとより一家族の喜びは一通りではありません。これ偏に有田音松様謹製藥の御蔭と且つ主任様の御敎へられた養生法を守つたお蔭と深く感謝致す次第であります。

島根縣簸川郡荒木村大字國富百二番地　全快者　吾郷常次郎

肺病ろくまく　請合藥

有田ドラッグ（東京部）専賣所在地

有田音松鑑製
有田コール　八日分一圓八十錢　十六日分三圓五十錢
特製治肺劑　八日分二圓十錢　十六日分三圓九十錢
別製治肺劑　八日分二圓二十五錢　十六日分四圓二十八錢

本劑の服用に依り咳を鎮め、食慾を進め、熱を去り盗汗を防ぎ、腦を鎮めて安眠せしめ、日に見えて輕快に向はしむ。殊に別製治肺劑は今回新に最有効の高貴藥を配劑し一日も早く全快を早める様苦心したる良劑にして、其の効能大なり。何れも醫師との併用差支なし。故に醫師と共に本劑を服用する時は全快速やかなり。

關東發賣元　東京日本橋通三
關西發賣元　大阪心齋橋南詰

賣價有田音松鑑製　有効任責

慢性胃腸病　請合藥　五圓
心臓病　請合藥　四圓
腦病　請合藥　五圓
ぜんそく　請合藥　五圓

商會に左の特効藥あり左記専賣所にて御買取あれ

東洋一のチエーンストアー

◉朝鮮
京城　本局前　黄金町　練兵町
釜山　弁天町
仁川　宮町二
大田　榮町一
群山　東榮町
浦項　本町
全州　高砂町
木浦　榮町
麗水　港町
大邱　弓町
金泉　錦町
鳥致院　京町三
光州　本町
兼二浦　本町
鎮南浦　碑石里
平壌　局前
新義州　常盤町
元山　本町三
咸興　本町二
羅南　生駒町

◉満洲
大連　但馬町角
旅順　敷賀町
鞍山　赤城町
遼陽　東洋街
安東縣　市場通
奉天　紅梅町
撫順　東六條
鉄嶺　敷島町
開原　新市街
四平街
営口　永世街
哈爾賓　傳家甸

ニセ藥を賣る者あり

藥箱並に藥瓶に

本舗　大阪内本町二
發賣元　大阪心齋橋南詰　東京日本橋通三
『有田ドラッグ』
『有田音松鑑製』

この文字無きものはニセ物なり

御買取の際藥箱並に藥瓶に右の文字あるものを必ず御買取あれ

有田ドラッグ商會主　有田音松

象牙の塔を訪ねて【三】

仁旺山麓の靜かな一廓、楊柳の葉末に久しぶりの明るい雨が降りそゝぐ新橋洞の邸宅に城大法文學部の法科の出頭、泉哲博士を後れ馳せながら訪れて執筆を乞ふ。博士が日本における國際法のオーソリテイたるは記者が今更喋々するまでもなく、あまりに有名であると同時にして温情の博士は大學においても學生に評判がよいさうだ博士は又、朝鮮人の重要人物、知名の士と交遊多く、朝鮮女子大學設立の提唱者として、女性の最高教育のため盡力して居らるゝは既に世の知るところである、又博士は大正十三年頃東京國民新聞に末廣嚴太郎博士と共に、關係して居られたこともあつて、新聞には深き理解を有し記者の執筆禮請にはいつも快諾されて、短時日のうちの無理な注文にも、いやな顔もせずいつもきちんと期日を違へず書いてもらへる點記者の助かること夥しい(記者生)

倫敦會議に就て　泉哲

ロンドン會議條約に對し國際…民は如何に考へてゐるかと云ふに各國共賛成者もあれば反對者もある。しかして賛否の意見は多くは黨派關係によつて分れてゐるが時には主義主張に基づくものもある

まづ米國における反對派の代表的意見を紹介して見よう。曾てドイツに大使たりしデビット・ジェーン・ヒルは知名の外交家であつて清淨な外交史の著者である。この考へによればロンドン條約は米國の中立權擁護に必要なる海軍力を制限したるものである。何んとなれば國際聯盟が一朝戰爭に關係を加ふるに當り非聯盟國とのあらゆる交通をも遮斷する、その際米國は聯盟の聯合海軍の爲め中立權の行使を抑制せらるゝこととなる。

これ米國の忍び得ざる恥と稱し海軍制限條約に反對してゐるが驕慢なる海軍力に對抗し得る海軍建造を夢想するが如きは現代の國際協調主義に反する、時代錯誤の意見といはねばならぬ。

ロンドン・タイムス記者であつたリイカム・ステツド氏はロンドン會議は一九二七年のジュネーヴ會議の成し得ざりしことを成しながら成功であると見てゐる。之に加ふるに日英米間海軍競爭を六年間停止し、佛、伊兩國の勃擴的建造を阻止した。獨逸の海軍縮小の望みを可能ならしめ、一九三六年迄建造中止に依つて人民の負擔を輕減するを得た。只條約の一大缺點はその前文中に聯盟規約や不戰條約に關し何等言及せざる點である。これ等二條約は平和保障の二大契約である。英國の輿論はその理由を見出すに苦しんでゐる。といふてゐる。

日本での意見はロンドン條約は成功でもなければ不成功でもない對米七割の要求は完全に認められてをらぬが近き將來行つてゐる。

米國は日本に六割を強いんとしたが六割九分に歸着した。米國では余りに日本に讓歩したといふ非難が高い。日英米を通じ軍部は條約の缺點に不滿である。それは三國軍部の主張が通らなかつたからである併し國際會議が開いて一問題を解決するは必然的に各々多少讓歩して妥協點を見出さねばならぬ。互讓妥協は今日の國際政治の要諦である。只我國のみが望みを遂げ他の國が屈服するが如きは今日の會議外交の精神ではない。

若しロンドン條約の不足を指摘するならば何故一層積極的に縮小に出でなかつたかである。來る一九三六年頃には徹底せる軍備縮小を希望して止まない。

書家連のカルメラ燒

二十八日午後一時から黄金町河村氏宅にて書家連カルメラ燒競技會を催し絲にそれらしきは出來もしたがお土産となるにたつたものは僅六、田の製品に過ぎなかつた兩君規の職業をうたがはれた、出席者は金七、貞一、輝明、萬泉、秋皐、平明、道明等々の諸氏

失業群は何處へ行く(三)

板垣貞夫

脱皮において殆んど暴論にも近い言說を以て、景氣論者を唖然たらしめたに相違ない。しかし景氣の循環は、その週期々間の長短の外において傾向的には私といへども一顧におよばざるものである事は斷言するに憚らない。しかうして景氣變說は今日において誤謬頗る多く、よつて以て金融主義としやうといふ定說が確立されたとも思はないが、われ〳〵が尤も入りやすく、承服の程度最大なるものはベブレンやレスキューの說であらう。すなはち貨幣利潤獲得を目指す現在の制度における職能に重點を置くことに、われ〳〵も、私は、少くともこの小さい稿において役立つべく充分首肯を與へることが出來るものである。

景氣循環の實際は(過去においこ)種々の形で國家にも政府にも注意されてゐるから今更これに疑義を挿むものはあるまい。殊に現をそるものは、その實際の關聯において考へるのだ。よつて私もこれ以上この說に立ち入ることを避けて、こゝでも幾度目かの『言葉盡さず』の一大飛躍を敢行して、われ〳〵が好況の異象は夢よりも淡く、恐慌と沈滯と回復の循環にのみ現實をみることからすれば、失業に惱むべき地位にある人々、勞働階級が前段オッペンハイマーがマルクス說を方程式化した總資本の増大の場合、勞働人口に對する可變資本分も相當の大きさを持ち得て失業群の現出を見ないことが出來るといふマルクスへの反對が、推論として當然らしくしかも斷じてそのとのために安易を呼ぶとが出來ないのである。

◇　◇

ダンスをはりいづる門邊は霧ふかく夏の月夜のにほふばかりなる　中河與一

◇　◇

勞働と資本と對立的に考へることは、非常に紛らはしいことに做されたのは從來近までの事實であつた。が今は勞資協調などといふ言葉さへ政府當局者も公に使用するに至つたところからすれば、われ〳〵が勞働者と資本家とは相容れることの出來ない本質を有してるのであらうと推しても差支へがないであらう。しかして勞働階級は資本階級を搾取階級と呼んでをるつまり利潤部、底に對する現在の

て景氣上昇期には、物價の騰貴に伴つては賃銀は增加しない。しかうして下降期においては物價が下落するから勞働者に有利の如くであつて、その實、失業時代に落ち込まねばならないのである。エドワード・エー・フイレーンは、物價上騰の後を追ひつゝこれに到らない賃銀を『虛僞』賃銀と名づけたのであるが、この虛僞と眞實との賃銀の差額は一體何處へ行くのだ。

こゝに『虛僞』賃銀を說くことは富を得たものかどうかは知らないが、最近配當金減少を賃銀に皺寄しやうとした大紡績會社があつたことに豫想して、少しくこの問題にふれて見たい。

『虛僞』賃銀の出現は急激のインフレーションの場合において顯著である――獨、露、墺等であつたドイツの貨幣、ロシアの貨幣の暴落は、しかうして又日本貨幣のそれは、如何なる形においてそれぞれの貨幣の購買力を現出したであらうか。われ〳〵はその事實を余りに齒に見て來たのであつた。しかも我國においてその購買力が正當に値するだけ、騰貴する物價に伴つて支拂はれたであらうか。それから更に轉じて、常時騰貴した財貨の貨幣表示價格の資本がそのまゝに今日に稱へられ、配當步合が計算せられやうとしてゐる事實がないであらうか。若しありとすれば如何なる結論を生ぜねばならぬだらう。

これ以上は言葉を亂めることを

生産の狀態を切言したものであらうが、私はこれに向つて讃言の言葉をこの場合持ち合すことが出來ないけれども、かういふことだけはいへるのであるまいか。すなはち、利潤獲得は資本制生産の根本である以上、資本家が利潤を目指すことは當然のことである。しかし、果して資本家が從來獲得し來つた利潤なるものは、勞働者に正當に支拂はれて後の余剩であつただらうか。換言すれば、從來搾取的傾向がありはしなかつたかといふ疑念はないでもない。これを景氣循環に當てはめて考へると概して止めやう。かくして『虛僞』賃銀は利潤皆無の時期において減縮となり失業にまで轉落せんとする傾向を有するとも觀ることが出來やう。

わが父　柳下博

すこやけきわれにくらべてちちのみをおもひかなしむ日のつづくなり

うつし身は衰へ果ててやうやくに酒つつしむと聞くが悲しさ

死に近き父とおもへばかぎりなくかなしくなりてこの夜ねむれず

あきらめの言のたまへどうつし世に生きたくなしとあにおもはむや

何故に身はやせ果てしちちのみの父をおもへばくやしくなりぬ

伯林朝鮮會　柴山昇

金剛山電氣鐵道鐵原學校長新興洲見學團一行が入伯してすでに二ケ月、東田君(法學)はすでに獨、佛、英と見學を濟まして五月の三日にはシベリア經由で歸朝、他の四君もそれ〴〵各國の視察にいそがはしい、横山君(高商)はイタリー、スヰツツル、フランス、只今は英京ロンドンに滯在中である、白君(醫學)茂野君(水原高農)山形君(高工)も多くが集りたいといふので、のびのびになつてゐたのであるが、近月二十九日が最も多くの人が集り得らるゝ豫想がついたので、同日午後八時からカント・ストラツセ百十三番地の天津飯館でベルリン朝鮮會を開く、集つたもの十四名誠に盛んなことである。テーブルを左から數へると

安田幹太君(法文、民法)尾高朝雄君(法文、法理學)柴山昇君(高商、經濟學)三宅鹿之助君(法文、財政學)內藤吉之助君(法文、法制史)西原寬一君(法文、商法)上野直昭君(法文、美學)松坂佐一君(法文、民法)中村兩造君(醫學部、藥形)黑田幹一君(大豫、獨乙語)土橋光太郎君(醫學部、小兒科)林田秀進君(全州病院婦人科長)青柳君(全州病院)鈴木晴君(醫學部、レントゲン)である

天津飯館の一番大きなテーブルもはみだしさうな盛況である。かうした會合が二度三度とくり返されてゆくうちに何事かの精神が吹きこまれてゆくとを思つたのである近く土橋君は歸朝、尾高君はフライブルグへ、三宅君はイギリスへ中村君、私はアメリカを經て歸朝の豫定である。

餘燼

岩瀬豊夫君の代作問題に絡んで幹部派と非幹部派とに分裂し抗爭を續けてゐた『文藝戰線』勞農藝術家聯盟はこの程やつと平靜にたち返つてみたが、これを契機として內部の文學的階級的立場に微々と疑問、闘爭が展開されて來り、遂に同派の重鎭である、平林たい子氏は脱退を宣言するにいたつた

美術界

◇日本美術院第十七回展 九月三日より十月四日迄東京美術館府に開催、一般出品は八月二十七日より二十九日迄に同院事務所

◇大阪の洋畫夏期講習會 美術新論社主催で八月一日から十日間大阪市東區(大阪府廳北隣)大手前女學校にて開催。問合せ東京市本鄕區上富士前町七三美術新論社

◇美術新論(十月號)諸作家の旅行記とスケッチを満載スーテイス諸般が目立つ

訟庭論草　花井卓藏著

『國民大會事件を論ず』と題するものである。國民大會事件は日露戰爭終末の媾和條約調印に對する國民不滿の發露であつた。この不滿は放火、破壞などの騒擾にまで及んで遂に事件は法廷に運ばれたと同時に、その法理的辯論を加へたるもの、國民の發露を處理すべく法官その他の關係者が、自らの心と同様な憤激の中に、道を誤らざらんとした苦心の經過が想察するに充分である。なほこれに附するに『軍國議會史要』を以て當時の我民族の憤懣の一切を掲げて當時の我民族の心的傾向を明かにしてある。後代に傳ふべき好著として奬むるに躊躇せぬ。菊判布裝六百三十五頁(東京市日本橋區吳服橋二ノ五 春秋社發行三圓)

京日柳壇　井上剣花坊選

また醒女の聲援に腰を下げてゐる　京城　牛步
困るほどためても言はれぬものが　定州　容帆郎
母無き嬰抱かれて見たい夜ばかり　同
すぶ〳〵に醉ふて女の荒い息　伊川　鳥樓
何事かいふて遊んで育つ子等　同
鳥の子を藍てしまふ親心地　同
支那は夢ではこせぬ官職性　金一萬　八道
扁額に思ひもうけぬ客を泊め　同
前小僧の要るが帝國議會なり　京城　五筋坊

學藝界

◇川柳會例會 七月十六日水曜日午後七時より朝鮮地方行政學會主催本町松屋吳服店各川柳吟社後援の川柳會開催、一般柳人の參會歡迎、會費不要菓子を呈す

◇短歌會 場所 南大門通り三丁目樂無瀧寶社樓上 宿題 夏の夜、寫眞、雜誌、各三首 投句所 市內三坂通り一九二 健寺線左エ門宛

◇童謠詩社例會 六月三十日夜黄金町カノ七岩淵山興水居 稿切 七月十二日迄 席題 當日發表 賞品 各題三才呈出

◇『呼子と口笛』創刊 石川啄木研究の專門雜誌として金岡晋木香聯盟支持の下に右記の雜誌が東京市外高田町大原一五三八の呼子と口笛社から八月創刊することになつた一般讀者から短文『啄木を知つた動機』及び短歌を募集する

◇佛語學級八月號募集 『雜詠』十句吉野秋主選、『俳句』五句吉上方選、七月十日締切 投句先 全北井邑大正町 崗谷晴川

七・ポの日から

◇七月一日 久し振りの降雨、眠族も蘇まらう、旱天に惱む農民も水邊の凋水を憂ふる藝者人の心も安まらう

◇勞働組合法案は資本家團體の猛烈な反對に逢つて案の練り直しが報ぜられてゐる、練り直しの案は外部から辭論を避けるため『極秘裡』にやるといふ、つまり政府だけの組合法を作らうといふらしい

◇教員の組合運動が擡頭して、パンフレツト、リーフレットの配布、教育雜誌の主張でまづ與論喚起…關西大學に怪火事件出來、明治四十二年春には一つ橋當時の高商に學校閉鎖騒ぎ最中に教室から出火、犯人は遂に擧らなかつた

峽水吟社(金郊草夫選)

猶の鬼今宵も一石垣根を踏み　俊行
今日もまた猫の來る日や春の猫　眞佐子
…

募るもの(一)

課題「雜」

短歌、俳句、詩、民謠、京日柳壇
一人五句、五首、三編以內のこと
用紙は絶對に原稿紙のこと
封皮に種別を明記のこと
原稿紙に住所氏名を明記のこと
毎月十五日締切のこと

天幕雨覆日覆製造販賣
京城驛前
中西テント商會
振替京城一二〇七番 電話本局六六〇番

醫學博士 佐藤小五郎
內科一般
特に 呼吸器病 循環器病
京城本町二 佐藤內科院 電本一〇七番

始政廿週年記念 朝鮮大博覽會 名譽金牌
高級銘酒

朝の花
最も雄辯にその品質の優良を語る
朝鮮酒造株式會社
名實共に斯界の權威

シャリンダ工場
新案鐵板 古船寸法 ウエス 麻袋 各製 肥料原料
安價なる包裝を御利用下さい
急告 鑛石入麻袋 セメント袋類加工改造
當所岩治商店
支店 元山府

鞄と文化夜具
旅行具は是非 高木へ
鞄各種及文化夜具入製造
京城本町一丁目三六 高木鞄店
同 一丁目一八 高木支店

株式會社 山口銀行京城支店
資本金五千萬圓
本店 大阪市

鎭南浦府

最上醬油
柳原釀造所
特約店
京城南大門通二丁目 増田食料品店
京城黄金町四丁目 中野昇七商店
京城黄金町三丁目 大脇千十郎商店
京城林町一五五番地 銀治千助本店
京城府本町四丁目 鍛冶商店

內科胃腸科 腦神經病
北島醫院
京城本町四丁目百五十五番地 (電話本局三二七四番)

朝鮮慶尙北道浦項ミツワ農場葡萄園に於ける葡萄生熟狀態

朝鮮浦項ミツワ農場
葡萄園產優秀自釀品

朝鮮慶尙北道浦項に於ける丸見屋商店經營のミツワ農場葡萄園はその地味風候佛國の葡萄酒生產地として世界的著名のボルドーに酷似せるを以て夙に東洋のボルドーと稱せられてゐます。此葡萄園の施設の完備と近代的の經營は、過般前朝鮮總督の御視察を賜ひ賞讃を忝うせる所で、優秀各種葡萄酒及洋酒類の品質は佛國產に遜色なきものとして既に江湖の推奬を蒙つてゐる所であります。

安くてうまい 國產甘味赤白葡萄酒

◎ミツワ、スヰート、ホワイト、ワイン
美味佳香の白葡萄酒

◎ミツワ、スヰート、レッド、ワイン
香味芳醇の赤葡萄酒

(現品寫眞圖)　(現品寫眞圖)

このミツワスヰートホワイトワインは、甘くてうまい白色の葡萄酒であり、ミツワスヰートレッドワインは、同じく赤色の葡萄酒で、普通にポートワインと稱されて、一般に愛用されてゐるものであります、共にミツワ農場葡萄園產の優秀なる原料より釀造され、その芳香と佳味の傑出せることは、大方の御賞讃を蒙つてゐる所で、從來の市販品に優つた卓越せる香味と甘味とを有してゐます、ポートワインとしては全く品質至純で價格は安く而も滋養は豊富で、共に食卓用として比類無き優良酒であります。

本舗 東京 丸見屋商店
肝油ドロップス ミツワ煉歯磨 ミツワ家庭藥 ミツワ石鹸
朝鮮釜山幸町一丁目二十七番地 電話長八九八・一〇八一 振替釜山一二二九
福榮商會

發賣 到る處の和洋酒食料品店藥舗雜貨店に有り
賣捌 各地方に對しては特別卸御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程希上候
4.36

大田、清州地方水害後報
けふ午後迄に復舊
旅客輸送の途全く絶え 復舊を待つ大田の客

【大田特電】湖南線水害で不通となつた住水院江景間の**復舊工事** は鐵道局にて多數の人夫を督勵しつゝあるも今なほ增水の個所があつて工事意の如く成らず、今の處見込み立たないが、雨霽れゝば二日午後までには復舊せしめる豫定であると、なほ大田に滯留の**旅客輸送** については自動車各線が共に不通のため輸送の途全くなくたゞ復舊を待つのみである

漸次恢復
沃川郡地方

【清州特電】一日午前十時よりの豪雨により沃川河氾濫し管內の浸水家屋百、倒壞十、人畜被害なし**交通杜絶** 堤防道路の決潰個所多く農作物の被害多し、沃川郡廳にては炊き出しをなし、罹災者を救助してゐる。道廳地方課土木係より被害狀況**視察の爲** 現場に向け出發した、しかしその後雨霽れ漸次恢復の見込みである

傳染病
三十日には十一名發生

府內傳染病は毎日多數發生してゐるが、三十日は腸チフス二、パラチフス一、赤痢一、猩紅熱一、ヂフテリヤ一、發疹チフス三、計十一名發生した、六月末日現在七百五十六名の多きに達してゐる

お百姓連 この雨で ほくほく

總督府の如く三十日現在の水稻植付狀況は各郡各地から總督府農務課に對し電報報告することになつてゐるので咸北、慶北の二道を除く外各郡の道から三十日中に報告になつたところによれば大體において八割田植地方は九割八分植付を終了してゐる、南鮮地方は雨が相當多量にふつたため順調であり、北鮮西鮮はアト一雨ふれば植付は完了する見込みで、昨年も七月十日完了した、本年は一雨早いものと見られてゐるが、本月中旬から適當な降雨を見れば例年にない豐作であると農務では喜んでゐると

逃走、嚴探中の 玄大用逮捕さる

【長春特電】去る四月上旬公主嶺にて逮捕され長春に向け押送の途中、警官の隙を見て再び進行中の列車より飛び降り逃走した○○○第九隊の不良朝鮮人原籍咸北[illegible]川郡里面玄大用(二〇)はその後吉長沿線カ[illegible]ン及盤石縣方面に姿をひそめ搜索の網をくゞつてゐたが最近再び長春地方に現はれ當地、四平街にかけて更に觸手を延ばしつゝあることがわかり、所在嚴探中のところ、廿八日當地を經て四平街に赴き朝鮮人精米所を脅迫し、廿九日朝鮮人料理屋を脅迫し金員を更に[illegible]五十圓を奪ひ朝鮮民會長金方に潜伏せることをつきとめ午後七時頃高等主任警部以下數名の警官は同人の食事中を襲ひ格闘の上取押さへたるが身には拳銃彈藥數個の拳銃携帶しいたるも不意を襲はれて抵抗の暇なく逮捕されしものにて同人は當地を中心に各地に亘り多數の强盜を恣にせる最も不逞獰猛の兇漢にて警察近來の手柄とされてゐる

官吏より獻上の 御茶亭に御命名

【東京電話】天皇陛下御即位を奉祝して全國官吏から獻上の御茶亭は工所苑で吹上御苑と那須御用邸の御內苑に御造營中のところ、何れも竣工に近づいたので、一日畏くも天皇陛下には此の御茶亭の御名をあらせられ、宮內省より左の如く發表された

花蔭亭＝吹上御苑內、御少休所
澄空亭＝那須御料地內御少憩所
慶鳴亭＝同所

◇花蔭亭はバンガロー風の洋館建坪二百余坪、特に前庭の鐵筋コンクリート建の新洋式であり、御命名のゆかりは明治大帝御製「おのかしゝ務めをはてゝのちにこそ花の蔭にはたつへかりけれ」にお採りになつたもので

◇澄空亭は同じく明治大帝の御製「あさみどり澄みわたりたる大空のひろきをおのか心ともかな」

◇慶鳴亭は『詩小雅伐木』に『嚶其鳴矣』とあるに採られたものである

武德祭弓道大會
審査會規定草案と 審査員發表さる

武德祭の弓道大會は來る六月府內光化門通り武德殿弓道場において開催され全鮮より百五十名參加の豫定であるが、これを機として弓道部長神尾總督府警務課長は六日同所に審査員會を開き審査員會規定の審議をなしこれが全鮮的統一を圖ることとなつた審査委員は八名で鮮內各地の權威者をあつめてゐるが、その氏名および弓道審査會規定の草案左の如し

審査委員

武德會精練證 吉田榮三郎(本府)
武德會三段 關藤政三(同)
武德會教士 山田彥光(全州)
吉田流 山下順平(京城)
日置流小笠原流 渡邊思次郎(同)
小笠原流 清水乙氏吉(同)
吉田流 內田金作(同)
吉田流 的野基(同)

審査會規程草案

第一條 審査會は武德祭演武會における出場者に對しその成績を審査し褒狀を授與すべき候補者を詮決するものとす
第二條 審査會は會長及審査員若干を以てこれを組織す審査會長は弓道部長を以てこれに充つ審査員は斯道權威ある弓道練達者の中より總長之を囑託す
第三條 審査會長及審査員は審査の終了を以てその任を終るものとす
第四條 審査員は演武會における成績を嚴正公平に審査し各自採點名簿を作製し之を審査會長に報告するものとす
第五條 審査の方法は弓道實演を左記四項に區分し採點を行ふものとす
(一)過去(足踏胴造弓構手裡弓構とす)(二)現在(打起引込持滿離とす)(三)未來(殘身とす)(四)矢所(矢の到達したる所とす)その他參考事項
第六條 採點は過去、現在、未來を各十點矢所を四十點とし合計百點を以て滿點とす
第七條 採點は各審査員の附したる點數を合計しこれを平均したる數を以て確定點數とす
第八條 確定點數九十點以上の者にあらざれば褒狀授與の候補者となすことを得ざるものとす
第九條 審査會長は審査員の報告に基き褒狀授與候補者を確定し之を總長に報告し議授與の手續において必要ありと認むるときは審査報告書を議題に供し審議の方法はその都度これを定む
第十條 審査會に書記を置く書記は會長の指揮を受け庶務に從事す

密雲を衝き 旭川到着
樺太森林撮影の偵察機三機

【旭川電報】一日午後零時下志津を發して樺太の森林空中寫眞撮影に向つた下志津飛行學校の八八式大型偵察機三機は、梅雨時の密雲をやぶつて午後四時五分相前後して旭川第七師團練兵場に到着した

新田合宿所の慶大チーム

近く來征の 慶應チーム
名實共に ナムバーワン
◇…宮武三郎君の事

いよいよ八年ぶりの支那滿洲朝鮮へ遠征スケジュウルがきまつたので、慶應チームは東京市外新田の合宿で、腰本監督の指揮を抱き、今ではすつかり準備がとゝのつた そして京城における遠征第一戰を夢見てゐる。京城における試合について、腰本監督が本社運動部西本記者に語つた處によれば

近來京城の球界は急速度に發展し內地の一流チームに比べて遜色のない強チームが澤山ある。昨秋六大學リーグに優勝した早大チームも、京城殖銀との試合には大いに苦戰したと聞いてゐる。幸に我のチームは今年はよく揃つてゐるが、大いに自重し全力を發揮すべく努める

と決心の臍を示してゐた。されば日本球界の最強チームと近來內地球界に認められて來た京城チームとの對戰は、誠に興味あるゲームを展開するに違ひない

◇

慶應チームを語るものは第一に宮武投手のことを論ぜぬものはあるまい。全く宮武君は慶應チームに取つては至寶である。今の如く慶應チームを黄金の安きに置き、黄金時代を現出させたのは宮武君の努力に俟つ所が多い されば慶應チームといへば直ちに宮武君の名が聯想され口走しられるのである

◇

宮武君は野球王國高松商業を出て慶應に入ると直ちに投手となつて昭和二年度大學リーグ戰に登板を驚くし、すばらしいスタートをした、爾來華やかな投手として投手宮武の名は全國にひびきわつた。

◇

永井投手を送り濱崎が主戰投手となつてゐた時、宮武君がメンバーに加はつたので、慶應の強味は倍加する勢ひ、そのスピードある投球は六大學の強打者をなで切りにした、濱崎君卒業して宮武君が主戰投手となつてからはすつかりうま味が出て、スピードよりもカーヴ、コントロールに重きを置き、全く大投手となり切つてゐる。[illegible]リムピツクに於ける宮武投手は依然として日本ナンバーワンの名を[illegible]してゐた

◇

主戰投手として有名な反面強打者として知られてゐるとは、今春の六大學リーグ戰に十三試合三十五の打數に對して十四の安打を飛ばし、六割を入れて四割の打擊率でリーデングバツターとなつた。對南カルフオルニア大學戰のときなどは一試合三塁打四本の記錄を持つてゐる。一度バツトに當れば猛烈な直球、或はゴロとなつて鋭やかなので、名遊擊といはれた當時の林君などは正面から來たゴロでもグローブを彈いて遂に安打にして仕舞ふ、宮武君の打擊は恐るべきものがあると述懷してゐた。要するに投手にしてかつ強打者誠に當代得難い名手である

◇

宮武君は村川、野村兩先輩の引きを受けて高松商業時代から鳴らしてゐたが、當時松山商業に早大の投手であつた腰本君ががんばつてゐて、腰本君は學年も上でしかも全盛時代だつたので松山商業には敗れた、この時大いに奮發した結果今日の大成を見たのである。かつて六大學の監督が時事新報誌上の批判座談會において宮武論に花を咲かしたとき飛田穂洲氏が宮武君を激賞したことがある。現在でも毎日少くも三百以上の投球をせねば氣持が悪いといつてゐるがこの心持だからいつでもその名聲が保てる譯である

◇

高松商業から慶應に入つた選手は野村、村川兩君は卒業したが宮武君の他に水原、磯村、井川三君が居て慶チームの重要なメンバーとなつてゐるがこの人達のことは後日改めて筆を染める考へである

浦和高校事件

【浦和電報】盟休問題解決せる浦和高等學校では三十日二十名を無期停學處分に附し、父兄並に學生に對し一々理由を說明、訓戒したが、學生側はこの處分に憤慨し、その中には事件に直接關係せぬ者もあるといふので卒業生側に寄々善後策を協議してゐる

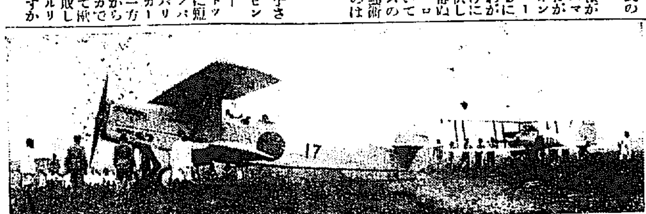
銅像研究に—
安藤照氏談

彫刻家安藤照氏は西鄉さんの銅像を鹿兒島に建設する下準備に、各國の銅像研究から歸つて來た氏の談

歐洲には無論英雄豪傑の銅像が澤山あり、ナポレオン、ビスマークの銅像などよく研究したが結局、ナポレオンはナポレオン、ビスマークはビスマークの個性が強く現はれてゐるに過ぎないから、これを以て直ちに南洲に當てはめるわけには行かない、だから參考になり得るといふものは先づあり得ないと極言し得るわけである、ローマやフローレンス等において當時の美術を研究しフランスのルーブル博物館でも珍奇な藝術品を鑑賞することが出來たのは唯一の土産です

各國の流行

鐵道省技師野下武氏は夫人賀子さんとともに歐米の旅からハルビンに立寄つた。賀子さんの話——
流行界はやはりアメリカがトップです、スカートの長いのに短い靴下、如何にも釣合ひが悪いフランスは地味な黑つぽいもの、スカートぶりを誇揚してゐます、パリは長い、ベルリンは賤質一方イギリスは地味で流行の點から問題になりません、アメリカで流行服を作つて歐洲へ乘り込んだ人は大概失敗します、パリやロンドン、ベルリンの流行とは余程離れてゐますから。私もその一人でした



寫眞說明 一日午前八時三十分平壤飛行隊に於ける新編制八八式陸軍偵察機處女飛行式 前方は將に處女飛行せんとする同機、後方の戰鬪機に比し如何に偉大なるかに注意されたし)

午後は人氣高調
個人決勝は高汐優勝
大日本大相撲第一日

大日本大相撲第一日、一日は午後に至つて人氣は高潮に達し、南軍司令官、有賀殖銀頭取、山田滿鐵らの顏もみえ觀衆は文字通り立錐の余地ない有樣で例によつて酒の氣雛でフアンは大騷ぎ、中でも本社お好み相撲高汐と鄰州山の初切りは、觀客に大受けで腹を抱へて大喜びであつたJ・O・D・Kはその間、終始放送して景氣を添へ兩勢者の美技は縱橫に場內を巡つて臨やかなこと限りない、主なる勝負は左の通りである、個人決勝戰は高汐が優勝した

勝 負
潮ヶ濱(うつちやり)海光山
朝の海(つき出し)高浪
中入後
青野山(より出し)神つ海
池田川(おし出し)若瀨川
錦洋(うつちやり)大蛇山
朝汐(つりだし)太郞山
はげしくつき合ひ太郞攻勢しとなり進むを朝汐よりまきかへ左差し下手なげを打ちもきかず、互につり合ひ朝汐より進み太郞うつちやらんとせしもきかず朝つりだし
若葉山(すくひ投げ)賀川
賀右ざしより進むを若葉すくひなげにて防ぐを賀川なも鋭くよるけなを若葉すくひなげにて勝
能代潟(つり出し)鯱瀨川
鯱つゝぱりにてついて出るを能代左よりため、小手なげを打てば鯱、危く殘し右ざし一氣によりて進むを能代正面土俵際にてこらへ、反對につり出して能代の勝
玉錦(つり出し)眞鶴
眞鶴の張にて立ち、右差し眞鶴早く下手投げをうつを、玉外がけにて防ぎ、機をみて右四つとなる互につりを試み利かず、眞鶴また下手なげをうつを、玉外がけにて防ぎてよるを、眞鶴、落しまきこれに打つちやらんとするを玉つり出す
豐國(より倒し)雷の峰
雷突張りで突き返し、つゝぱりを豐差をあてがひ突返し、雷危く廻りこみ左ざしとならんとするを豐國やみても豐が聲外がけで防ぎ、下手投げをうつたるざしを寄り倒して勝
宮城山(小手なげ)劍岳
劍立ち上りざま體當りにて宮城のひるむところを左ざしすくはんとしたが殘り反對に宮城より進み劍こらへる所を小手なげにてかつ
打出し七時

相撲見物中の南軍司令官

歐米みやげ話

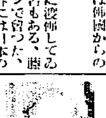
黑シャツ首相は日本の忠次
井上靜一氏談

【ハルビン發】イタリーのミラン領事井上靜一氏は歐亞聯絡列車で歸途、氏の話
ムッソリーニには度々會ひましたが、日本でいへばその當時の國定忠次といふ任俠に富んだ男で非常に部下を愛し、東洋人殊に日本人には非常な親しみを有つてゐます。部下を愛しフアシズムを激勵だせぬやう築き終つた彼の力はレーニンのボリシエヴイズムのそれにも比すべきであらう、とにかく彼の力による伊太利は內的にも外的にも確然たる方針を以て進んでゐる、フアシズムも動搖するやうなことはあるまいとさへ思はれる

眞に日本的な 音樂生まれよ
松山芳野里氏談

音樂家松山芳野里氏は佛國からの歸途、宿に語る
日本から音樂研究に渡佛してゐる日本人は現在百名もある、藤原義江君とはミランで會つた、最近フランス音樂界には日本の作曲ものが紹介されてゐる、私は歸國したら眞に日本的なものを失はない新しい時代の求める作曲が欲しいと思つてゐる。何時までも外國の作曲ばかり眞似てゐるやうでは日本の音樂界は心細い、そして又日本藝術の將來のためでもないと信じてゐるから、どうしても日本を離れない眞に日本的な音樂の生れるやうに努力したい

新聞記者に なりそこなつた
マック首相の述懷



【ロンドン發聯合】つい先頃ロンドンで開催された英國新聞會議でマック首相は新聞記者にならうとして採用試驗にはねられた面白い逸話をやつた。マック首相自らの言葉を通して聽いてみよう
今から四十年前のある夏の午後の事でした。自分は現在マンチスター大學の哲學の教授であるアレキサンダー氏と外にもう一人の友人と**愉快な談話を** 交したことがありましたが、その日この二人の友人は自分に新聞記者として立つ才能があると頻りに推奬して異れたのが動機となつて自分はこの友人の紹介狀を持つて當時デーリー・テレグラフ紙の主筆コートニー氏を訪ねたことがありましたが、コートニー氏はまづ論說を書いて見ろといつて『西ヨーロッパのインフルエンザの猖獗』といふ題を課したのです
之が入社試驗 だつたのですが自分のインフルエンザに關する智識が足りなかつたのか文章のスタイルが新聞に合はなかつたのか、兎も角も幸か不幸か新聞記者には採用まかりならなくつて、其後自分は政界へ方向を變へたのです。今でもさう思つてゐるのですが、デーリー・テレグラフ紙にとつては自分を記者に採用しなかつたのは**何等の損失に** もならなかつたのですが、自分は失職した。[illegible]マック首相が當時保守黨機關紙デーリー・テレグラフ紙の記者にならうとしたのも面白い事だ

國境の奇病を 兩博士が研究
城大醫學部から 小川、金兩博士が現地へ

城大醫學部小川外科教室員金明學氏は一昨年十月初旬から十一月にかけて豆滿江より鴨綠江に至る國境地方山間部の風土病を視察して、關節が腫れるといふ原因不明で特の疾患としては**世界的奇病** を發見しその後これについて研究中であつたが最近に至り豆滿江を中心にこの病氣が、新に發生しつゝあることが判明したので、城大では、國境山間部に横はるこの原因不明の奇病を明確な現代醫學のメスで、照破するため城大教授小川博士は金明學博士同道**現場に赴く** ことになつた。この難病者は步行も出來ぬやうになるもので、全く世界に珍しい病氣である

全日本柔道 選手權大會
今秋十一月東京で

【東京電話】嘉納治五郎氏を會長とする中央柔道有段者會の肝入にて今秋十一月を期し全日本柔道選手權大會を舉行することになり、種々準備中のところ、この程大會規定を決定したが全國(朝鮮、臺灣、滿洲を含む)を八區に分け、かつ選手を專門選手と一般選手とし、これを更に壯年前期、後期、青年後期、前期の四種選手に分けて各區に就き各選手別共に一名づゝ(補缺二名)の優勝者を選出、東京にて、その優勝試合を行ふものである試合は勝拔方法によるが、全國選り拔きだけに大試合を豫期されてゐる

軟式野球大會

朝新主催第二回全鮮軟式野球大會第一回戰の顛きは一日午後二時三十分から京城グラウンドで行はれたが、その結果左の通り
三越六——五遞信倶樂部▲稅務倶樂部六——五府總務▲殖銀倶樂部三——〇ミカド倶樂部

關水府尹が 優勝盃寄贈

去る二十九日京城運動場において舉行の九州帝大對京城帝大陸上競技大會に對し京城府尹關水武氏は新たに朝鮮最初の盛事の爲め優勝カップ一個を贈呈した

減給に反對し 罷業に入る
新義州の製材組合 支那人一千名

【新義州特電】新義州製材組合十三工場中十二工場の支那人一千名は一日朝同盟休業を企てた。原因は組合の一割減給實行に反對の結果で、組合側ではあくまでも減給を實施する模樣なので、罷業は或はながびきはすまいかとみられてゐる

江華の强盜 逮捕さる

江華郡仙嶝面鶴山里金載住(二〇)が六月廿七日夜十時頃、江華邑內上[illegible]より歸途、大門坂中腹において後方左角より一名の鮮人あらはれ出金を迫り刃物をもつて左手、腰に切つけチョッキのポケツトより八十九錢入りの蟇口を强奪逃走せる事件あり江華署では直ちに活動を開始し極力搜査の結果、江華郡府內面南山里放火窃盜前科者犯人崔元福(二〇)の所爲と判明、三十日午後一時府內面新門里において逮捕し留置取調べ中

警戒中を 匪賊が襲撃す
電線窃盜警戒中を

【鞍山一日發電】近來支那匪賊の製鐵所使用電線窃盜事件頻發するに鑑み鞍山駐屯守備隊は消伏班備隊を巡邏せしめて警備に當つてゐるが、昨夜十時、消伏班備隊班長は三名の匪賊に出遭ひ、忽ち銃火を受け苦戰せるも、匪賊はピストルを亂射して、遂に左太腿部に貫通銃創を負ふた。我守備隊、直ちに非常召集を行ひ搜索せるも何等得る處なかつた

六月中の傳染病
昨年同期よりは增加

六月中の府內傳染病の發生數を道衛生課によつて調べると赤痢四十三人、腸チフス五十八人、パラチフス四人、猩紅熱三十[illegible]人、ヂフテリヤ十人、發疹チフス四十三人計百八十九人の多數に上り、昨年の同期に比較すると六十人の增加である、現在の患者數は赤痢二十九人、腸チフス六十二人、パラチフス四人、猩紅熱二十八人、ヂフテリヤ八人、發疹チフス三十八人、計百五十八人である
傳染病の豫防方法については從來から本町署だけがカルキ消毒を行ひ實際において效果あるものと認められ一般的に普及する筈であると衛生課ではカルキ消毒の效能を述べてゐた

涼しい夕化粧

名流婦人の湯上り化粧、旅先の人の肌の手入法、夏の宴の結びぶり等、夏の婦人の美容法は『婦人俱樂部七月號』を御覽!

黑戰事件公判に
去る廿四日豫審終結

【平壤發】全鮮に○○○主義の宣傳をなす目的で同志二十余名と秘密結社黑戰を組織し機關雜誌黑戰を無届けで發行、全鮮各地へ配布し東京の同志と連絡をとり全鮮に無政府主義の宣傳に努める一方同志の糾合を圖りその第一着手として同志與業義方で不穩なる言辭を連ねたる宣傳ビラ二百余枚を印刷し、昨年六月十一日平南龍岡郡多美面で開催された脚技大會の群集へ配布したことが端緒となり、平南道警察部高等課がこれを指揮し刑事を東京、統營、定州、京城等の外全鮮各地に飛ばし十余日間に亘り大活動を續けた結果二十余名を鎭南浦署へ檢舉取調べの上證據充分と認め檢事局送りとなつた右八名に係る治安維持法違反、出版法違反、新聞紙法違反事件所謂黑戰事件は平壤地方法院に豫附されて約一ケ年に亘り山根豫審判事により豫審が續けられてゐたが去る二十四日に至り漸く終結し、張泰學、林有城、金落肺の三名は證據不充分で免訴となり他の五名は近く本多裁判長係本島思想檢事立會で公判に附せらるゝことになつた

金豪九(二六) 吳東鉉(二七)
李鶴儀(二五) 金養福(二四)
宋桂献(二九) 張命學(二七)
朴有城(二〇) 金落肺(二四)

名物 リンゴ カステラ 大田 中田堂

官吏退職者の… [illegible]

月經 特殊流經劑 レスノリン
月經閉止四五ケ月內に本劑獨得の特殊作用を以て容易く安全短時日に應用の目的を達する確實の効力を有す
說明書は三錢切手封入本院に申越あれ 藥價一瓶參圓五拾錢 送料朝鮮四十五錢
大阪市北區曾根崎上一丁目 發賣元 常盤藥院

飲料水用香料 菓子製造用 無害着色料 染料一般 (アイスクリーム原用レモン香料)
京城府花園町九七 東華洋行

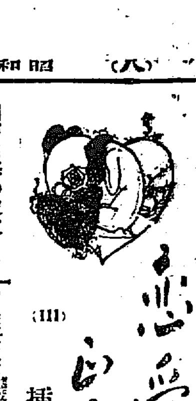
御料理 まゝ里 京城府旭町 電話本局二九一二番

りん病 ばいどく ぢ あざ そばかす
島田皮膚科專門醫院

クマノ式 南京虫液 京城府水標町九四

京日案內
電話 買ひたし
店員
貸家
恩給
三越 商品券高價買入
恩給
公債
特別案內
お引越荷は ヤマサ に 親切丁寧低廉
ぢ 黄金肛門病院

判決
昭和五年刑控第三二九號
[illegible]
昭和五年六月二十三日
京城覆審法院刑事部
裁判長朝鮮總督府判事 末廣清吉
朝鮮總督府判事 山下秀樹
朝鮮總督府判事 神田辰之助



（三一）　挿畫　嶺田弘

瀬戸内海の波紋（六）

山路は口では唯秋子の事件だけを考へてゐるといつたが、それは瀾子に對していふだけで心ではさうでなかつた。解決の出來ぬ不愉快さに觸れてゐる時は、誰でも近くにゐる者に不愉快の針をつき出すものだ、その針が相手をもまた不愉快にする事が出來れば、初めて自分の不愉快を他人事の樣に批判する事が出來るものだ。

瀾子は不愉快さうに默つてしまつたので、山路は初めて自分一人になつたやうに考へ出した。秋子が自殺したのは秋子の宿命から出來事であつて、それが當然であるか意外に途があつたかといふやうな事は、今の山路には考へる必要もなく又その余裕もなかつた。唯秋子の自殺の原因の全部ではないにしても、その大部分は自分に關係のあるのを山路は否定する事が出來なかつた。秋子が夫を捨てゝ逃げて來たのは、自分の懐へであつた。然も乙女心の樣な一本調子の夢中さではなく、夫を持つ女性として考へぬいた結果だつたのだ。それを自分は知りながら、秋子に與へるに足りる態度をとる事は自分には出來なかつた。あく迄も戀の遊びで相對して居た。秋子といふ女性は家を失つたのだ、そして瀬戸内海に身を投げた。瀾子のいふ樣に、死を以て彼女は復讐をするやうな氣分で死んだのではない。唯一つ彼女に殘された道を彼女は進んだのだ。

から考へて行つても山路としては一度も今迄秋子に對して眞實をもつた事はないのだ。だから秋子の自殺に對して責任をもつ必要はないと思つた。……それなのに自分はどうしてこんなに不安なのだらう……

さうだ！瀾子がゐるからだ。瀾子が又秋子と同じ宿命にゐるのではないかといふ不安が自分にはあるのだ。

『瀾子さん……』

山路は小聲でよんだ。瀾子は答へなかつた。

『すねずに素直な心になつて、私に答へてくれない？』

山路は起き上つた。此山路の言葉は却つて瀾子をすねさせた。瀾子は顔にかゝる山路の手を拂ひのけた。

『おこつてるの』

山路は聲を柔げて瀾子の顔をのぞき込んだ。

『すねずに僕のきく事に答へてくれ給へ』

『何なりとも』

瀾子はやつと口を動かしたが氷の樣に冷たい聲だつた。

『僕は秋子さんに對しても、君に對すると同じ態度だつたのだ。魂は渡す氣になれない……誰にだつても、でさう云ふ態度、今迄通りの態度を僕がこれからもとつて居るとしたらば君はどうするだらう　それを知りたいのだが』

瀾子はチラと山路を見た。

『私秋子さんの眞似なんかしませんわ！』

しつかりした聲だつた。山路は瀾子の言葉の眞意が分らなかつた。

『といふのは？』

『ですから私死んでおどかす樣な事はしないつていふのです』

『いや、僕はたとへおどかすつもりでやつたってもおどかされはしない』

瀾子は山路をまともに見た。

『一生私があなたに眞劍で取りついて居たら恐ろしくはない？』

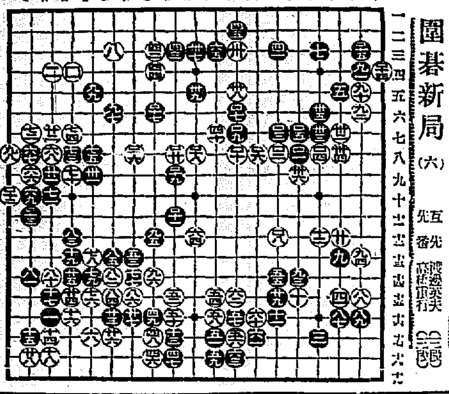
『うゝん』

『私あなたを一生かゝつても本當の戀にとりもどすつもりよ』

瀾子の唇は燃えて居た。頬は血の氣がなかつたが、眼は戀の炎に燃えて居た。山路はその力に壓倒されて頭を下げてしまつた。

圍碁新局（六）

互先　先番　渡邊英夫　高橋重行



讀者らん

▲どなたでも人を愛する時自分の愛が相手を苦めはしないかといふ事を考へなければいけないのではないでせうか、もしもその愛が相手を苦しめる樣な事があつたならばそれは眞實の愛であるとは言へません。愛される者の苦しみはその愛の惱みの中に淫陥といふ觀念が伴ふだけそれだけ愛する者の惱みよりも大きいのではないでせうか（S）▲永登浦二丁目五番地附近の某家では夜通し小犬をキャンく啼かせて平氣でゐる犬の事とて普通のほれ方なら我慢もするが氣持の悪い悲鳴をひつきりなしにきかされるのではとてもたまらない犬のためにも人のためにも考へてもらひたいものだ（迷惑生）▲蓮根第三十數種約四百本を三坂通岡崎町練兵町の蓮花同好會員に無料にて一人當分預けますから七月三日午後四時半に用意して取りに來て下さい（三坂通正木生）▲古錢の事を昨今新聞紙で見受けますが明治十年同三年同四年の五十錢貨各四枚づゝ持つてゐますがどんな値打のあるものでせうか又御讓してもよろしいのですが（御ね生）▲二十九日の晩百貨店で賣上げの方庭にて白足袋二足御買上げの方置忘れてありました當店にお預かりしてあります御心當りの方はお越し下さいませ（本町二國際足袋代理店）▲どなたか早稲田文學講義錄を御讓り下さいませんか（元一四九番生）▲元町の愛犬家にダニの除殺法は犬體に吸着せるダニに對しては『テレビン油ペトロリニウム』を塗るか或は『クロフオルム』を皮膚に撒布すべく又四鹽化炭素のまゝ『ダニ』の吸着せるところに滴下して取る四鹽化炭素は能くダニを殺す効があります（忠南公州畜産組合大木）▲南京虫發生し困つてゐますよい藥か方法があつたら御教示下さい（忠北生）

今日の新刊（朝鮮書籍協會調）

和文部　かさゝぎ（七月號）高柳正太郎▲運轉之研究（第三十六號）松岡清也▲江原教務（六月號）坂部眞治▲朝鮮青年（第二〇四號）平山道男▲金融商工會報（第七〇號）馬場武太郎▲聖天教報（第三號）神部政一▲其他雜二部
鮮文部　朝鮮物産獎勵會報（六月號）明道世▲朝鮮（六月號）朝鮮總督府

出版界

▼婦人倶樂部（七月）關東關西美人くらべ、姿顔と扮装人氣名優寫眞一覽、律動ダンス、富遊（足立源一郎）婦德講話（尾竹國觀）その他の口繪、クラブで卷頭を飾り昭和孝子節婦物語（白鳥省吾）避暑と夏の旅（十家）嫁入までの娘に敎へて置きたい數々（五家）妾を持つまでに知つてほしい殿方心得（四家）十年後の私（活躍女優三家）その他家事衛生、美粧、裁縫などの記事を收め、菊池寛、吉川英治、加藤武雄、中村武羅夫、佐伯山治、武者小路實篤、佐々木邦ほか數家の快作、五百枝澤水、牧太郎、唯一、良、比左良二郎、哲三郎ら挿繪など內容極めて豐富（東京市本郷區駒込坂下町大日本雄辯會講談社五十錢）▼極東時報（一二三號）京城府金町二ノ一四八その社價不明▼生保研究（一二六號）大阪市東區高麗橋詰二四八生命保險研究所二錢▼こゝろ（六月）東京市外々木山谷一〇八精神社十錢▼蟻の塔（六月）俳誌（金澤市彥三二番一の三方蟻塔會編輯部三十錢）▼ぬかご（七月）ラヂオ行脚（水野六山人）氷見と妙高と（安藤姑洗子）その他（東京市丸の內三の一二その社五十錢）▼教育時論（一六二〇號）他力に觀る宥播を忘れ（野々村金五郎）その他（東京市麹町區三番町六三開發社十八錢）▼局友（一一二號）龍山鐵道局局友會事務局▼シボレー（七月）大阪市南區北渠區河四四八その社二十錢▼法律新報（二二一號）東京市麹町區丸の內三ノ一二その社二十錢▼自啓（三〇號）京城道路事務部二十錢▼東方ノ國（六月）天照の聲（元五月正）鐵新爭議を斷めて家族制度に及ぶ（長谷川如是閑）スポーツと飛躍（五來欣造）日本と支那（高石眞五郎）その他（東京市麻布區笄町六八その社三十五錢）▼童話研究（六號）（東京府下…町…二〇〇二日本童話協會出版部五十錢）▼大福（六、七月合併號）…（京城…一その社本號特價四十錢）▼女人藝術（七月）三周年記念號解放されたロシア婦人（神近市子）支配階級の攻勢を如何に撃退すべきか（中島幸子）その他評論、ソヴエツトグラフ（三十四葉）英國婦人の話動話（宮島新三郎）小說七篇、實話四篇、附錄「女人大衆」には中島芳枝、長谷川時雨、山川きよの四家執筆（東京市牛込區左內町三一その社四十錢）

映畫案內

東亞倶樂部　二日より三日間限り夏季特別興行　御婦人料金十錢均一　東亞キネマ京都スタヂオ超特作　原作・脚色 鈴木史郎　監督 尾…　**おらんだお吉**　主演 原駒子、淺間昇子、和田君示 …

マキノ キネマ 中央館　三十日より封切公開…　**處女は悲し**（全七卷）　**幻の影を追ひて** …

大正館　**權八二重想**（全十卷）松本昌之 監督　…　**狂へる名君**（七卷）…

浪花館　六月二十八日より　**友達會一行出演**　**鹽原多助**（七卷）…

宮內省御用達
菊正宗
京城 前田商店
釜山 本嘉納釜山支店

及 一般營養障碍 脚氣治療に
專売特許
アベリー
強力濃厚ヴイタミンB製劑
注射　錠劑　液劑　粉末　顆粒
發賣 第一製藥株式會社 東京
A—63

諸先生の推奨になる
カワウソの肝モキ
獺肝
（御注意は本社御一讀を乞ふ）
肺・肺尖カタル・肋膜・心臓、腹膜、神經衰弱
▲婦人病にてあらゆる…
▲特に少年少女の方も…
▲如何なる難病…
京城府太平通二ノ二八七
池田慈惠堂

キリンビール
中元 暑中 御贈答最適　一打入 半打入 化粧函
營養價値
麥酒大壜一本の營養量は牛肉四半斤に等し
倫敦衛生試驗所報告

宮內省御用達
麒麟麥酒株式會社
K-8

菊菱
米
酢
味も名も良い
菊菱は
釜山本町四丁目
林酢釀造場へ
（御注文を御願します）

內科 小兒科
京城若草町大通り
今村病院
入院隨意　普通病室 隔離病室
電話 本局 一八三一 二六六五番

香味優れて廉價
ミツワ煉歯磨
外に粉歯磨がございます。袋入と丸罐入の二種で、共に自信ある品でございます
齒牙を清浄となし、齒齦を收斂し、口中の腐敗を防ぎ、口腔の防腐、消毒及び制酸の效力を有し、齒齦の豫防に效あるは勿論、特に其香味の優れたる、直ぐと玉露の茶を飲んでも些しもその微妙な味に障りません。
特に舶來品と比較御試用を冀ふ
特徵　臭くない　苦味が無い　味が良い　匂ひが快い
東京 九見屋商店 ミツワ石鹸本舗
5.51

船舶出帆

仁川發 大連成丸　大成丸　長成丸　須磨丸 …
鎭南浦發 裏日本 北海道行 …
嶋谷汽船 仁川出帆 大連天津直行 …
尼崎汽船 仁川出帆 大阪、神戶、尾ノ道、下關 …
仁川發 大成丸　長成丸　須磨丸 …
辰馬汽船 仁川出帆 朝吉丸　勝山丸　春日丸　高春丸　永代丸 … 仁川代理店 朝日組回漕部
森信汽船 仁川出帆 … 森信汽船株式會社
大阪商船 仁川出帆 神戶大阪行 … 高杉回漕部
內地沿岸各重要航路 …
仁川汽船出帆 海州行　延安行　仙岩行　扶餘行　群山行　唐津行　瑞山行　外浦行　馬山行 … 仁川汽船株式會社
朝鮮郵船株式會社 京城南大門通り … 釜山支店 元山支店 仁川出張所 京城代理店 國際通運會社
朝鮮汽船出帆廣告
木浦出帆 釜山行 …
日本郵船出帆 歐洲行 照國丸 … 香港行 … 濟南行 安藝丸 …
元山出帆 代理店國際通運支店 東京行 … 大阪行 … 浦潮行 …
釜山出帆 取扱店大池回漕店 東京行 天安丸 … 大阪行 …
木浦出帆 代理店國際通運木浦支店 東京行 天安丸 … 大阪行 慶州丸 …
仁川出帆 代理店國際通運支店 東京行 長白山丸 … 大阪行 …
朝鮮郵船 定期出帆 **博多航路**（博多行）芝浦丸 七月一五日 新義州發 … 咸北丸 …